

江南市

地域福祉計画に関するアンケート調査

【調査結果報告書】

平成 29 年3月

江南市

【目次】

I	調査の概要	1
1	調査の目的	2
2	調査概要	2
3	報告書の見方	3
II	調査結果の総括	5
1	市民アンケート調査	6
III	市民アンケート調査結果	11
1	ご自身について	12
2	お住まいの地域の状況について	23
3	「福祉」について	37
4	地域防災について	42
5	地域活動について	58
6	ボランティア活動について	64
7	江南市社会福祉協議会について	71
8	民生委員・児童委員について	78
9	地域福祉全般について	84
IV	活動主体者調査結果	91
1	あなたについて	92
2	活動について	94
3	地域のつきあい、関わり方について	105
4	今後必要な取り組みについて	110
5	区・町内会の加入について	112

I 調査の概要

1 調査の目的

「江南市地域福祉計画」及び「江南市地域福祉活動計画」の策定に際し、地域の現状やニーズ、活動主体者の活動状況等を把握し、施策立案の検討材料とするため、以下の2種の調査を実施しました。

①市民意識調査

市内在住の18歳以上の市民を対象に、福祉に関する考え、地域活動への参加状況などの実態をお聞きしました。

②活動主体者調査

地域で活動している民生委員・児童委員や区長・町総代を対象に、活動の状況や課題等をお聞きしました。

2 調査概要

調査地域	: 江南市全域
調査対象者	: 市 民… 市内在住の18歳以上の市民 : 活動主体者… 地域で活動する民生委員・児童委員（主任児童委員） 区長・町総代（自治会代表者も含む）
抽出方法	: 市 民… 住民基本台帳より、2,000人を無作為抽出 : 活動主体者… 調査対象者全数
調査期間	: 市 民… 平成28年8月22日（月）～9月7日（水） : 活動主体者… 平成28年8月20日（土）～9月23日（金）
調査方法	: 市 民… 郵送配付・郵送回収 : 活動主体者… 直接配布・郵送回収

■回収結果

	配付数	回収数	回収率
市民意識調査	2,000	984	49.2%
活動主体者調査	281	201	71.5%

3 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）が統計処理上に必要な数を満たしていない場合、グラフや表及び読み取り文には反映させていません。

Ⅱ 調査結果の総括

1 市民アンケート調査

(1)ご自身について(P.12～)

①回答者の基本属性や生活について

回答者の年齢構成は、60歳代未満と60歳代以上が概ね半々となっています。比較的高齢の回答者が多いこともあり、居住年数は20年を超えている割合が多くなっています。

毎日の暮らしの中で、悩みや不安を感じている割合は全体で5割半ばとなっており、特に40歳代で高くなっています。悩みの内容としては、20歳代以下では「自分や家族の生活（進学、就職、結婚）上の問題」、30歳代では「育児や子育て等、子どもに関する事」、40歳代以上では「自分や家族の健康に関する事」に最も多く回答があり、年代ごとに差が出ています。

(2)地域の状況について(P.23～)

①「地域」とはどの程度の範囲だと思うか

市民が感じる「地域」の範囲は、全体では「町内会等の自治会」が最も高くなっています。20歳代以下の若い世代では「江南市全域」が3割強となっているのに対し、70歳代以上では「隣近所」が2割弱となっており、年齢が上がるにつれて、「隣近所」「町内会等の自治会」等の比較的小地域を回答する人が多くなる傾向がみられます。

②近所付き合いの状況

近所付き合いの程度は、全体では「会えばあいさつをかわす程度」が最も高くなっています。年齢が上がるにつれて、「常日ごろから、家族ぐるみの付き合いがある」「困っているとき（病気、悩み、事故など）に、相談したり、助け合ったりする」といった、密な関係を築いている人が多くなる傾向にあります。一方で、20歳代以下の世代では「付き合いがほとんどない」が2割強となっています。若い人程「地域」の認識が広域であることに鑑みても、若い人が身近な地域での関係が希薄であることがうかがえます。

近所付き合いの満足度は、『満足している』（「満足している」と「まあまあ満足している」を合わせた割合）が8割弱、『満足していない』（「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた割合）が2割弱となっています。『満足している』理由にも、『満足していない』理由にも、付き合いの希薄さがあげられており、密な近所付き合いのメリット・デメリットをそれぞれに感じていることがうかがえます。

③地域との助け合いについて

自分自身や家族が困ったときに地域にしてほしい手助け、あるいは隣近所で困っている人がいた場合に自分ができると思う手助けについて聞いたところ、「してほしい手助け」「できると思う手助け」の双方で「安否確認の声かけや見守り」「非常時の手助け」が高い割合であがっています。一方で、「してほしい手助け」では「地域の当番や役の免除」が高い割合となっています。

(3)福祉について(P.37～)

①支援が必要な対象について

特に支援が必要だと思う対象は「ひとり暮らし高齢者」「認知症高齢者（介護者含む）」が高くなっています。支援の担い手として、住民や行政、民間企業等の役割分担として望ましいあり方については、「基本的には行政が行い、住民も積極的に関わる」「基本的には行政が行い、住民もある程度は関わる」が高くなっており、行政主導ではあるものの、一定の住民参画の必要性についての認識がある現状がうかがえます。

②福祉サービスの情報の入手状況

「自分に必要な福祉サービスの情報を入手できている」と感じている割合（「十分入手できている」「十分ではないが、入手できている」と回答した割合）は3割強となっています。福祉サービスの情報が必要にも関わらず、十分に入手できていない人がみられており、情報の入手先として多くあがっていた「市役所（窓口、広報、ホームページ）」以外の多様な情報の提供手段が必要となっています。

(4)地域防災について(P.42～)

①防災に対する日頃からの取り組みや、災害などの緊急時の対応について

地域の防災訓練への参加状況、避難所の認知度など7項目に対して意識や状況を聞いたところ、総じて年齢が上がるにつれて、災害時への備えをしている状況がうかがえます。一方で、「災害などの緊急時に、高齢者世帯や障害のある人など支援が必要な人の避難等の手助けができるか」については、20歳代でも4割弱が「はい」と回答しており、特に地域のつながり、マンパワーが必要となる災害時、緊急時に、若い世代の力を活かしていく必要があります。

小学校区別でみると、藤里小学校区では防災訓練への参加率や自主防災組織への加入率が高くなっています。

②災害時に住民同士が協力し合えるために必要なこと

地震や火災等の災害時に住民同士が協力し合えるために必要なことについては、年齢、小学校

区間問わず「支援が必要な人を近所（地域）で把握しておく」が高くなっています。

(5) 地域活動について(P.58～)

① 地域活動等への参加状況

地域活動等への参加状況は全体の2割弱となっています。活動内容としては、30歳代、40歳代では「子ども会やPTA活動」、50歳代、60歳代では「自治会の活動」、70歳代では「老人クラブの活動」が高くなっているなど、年齢によって大きく差が出ています。

活動内容は性別での差も出ており、「自治会の活動」では男性が、「子ども会やPTAの活動」では女性が、それぞれ最も高くなっています。

② 参加していない理由

活動していない理由は、性別、年齢問わず（70歳代を除く）「仕事が忙しい」が高くなっています。70歳代以上では、「体力的に参加するのが難しい」が最も高くなっています。女性ではその他回答で、子どもの成長により子ども会から退会、あるいはPTA活動がなくなった、といった回答をしている人が多く、子どもに関する地域活動を多くしている女性ならではの特徴が出ています。

(6) ボランティアについて(P.64～)

① ボランティア活動、NPO活動への参加状況

ボランティア等への参加状況は全体の5.7%と、地域活動等と比較して低くなっています。一方で、20歳代以下の世代では、現在活動している人はわずかではあるものの、過去に活動経験がある人が2割半ばとなっています。

活動内容としては、「高齢者に関する活動」「防災や防犯、交通安全などに関する活動」が高くなっていますが、「高齢者に関する活動」については女性、「防災や防犯、交通安全などに関する活動」については男性に偏っており、性別で差がみられます。

② ボランティア活動を盛んにするために必要なこと

性別、年齢、小学校区間問わず「気軽に参加できる活動の場づくり」「ボランティア情報の提供（広報紙）など」が高くなっており、ボランティア活動の機会の充実と、その情報提供を両輪で進めていく必要があります。

(7) 社会福祉協議会について(P.71～)

① 社会福祉協議会の認知度

社会福祉協議会の認知度は、「活動の内容も含めて知っている」割合が全体の1割強で、年齢が上がるにつれて高くなっています。小学校区別でみると、社会福祉協議会の事務所がある古知野南小学校区では「活動の内容も含めて知っている」が約2割と、他の小学校区と比較して高くなっているものの、布袋小学校区、門弟山小学校区では1割弱となっており、小学校区により差がみられます。

② 社会福祉協議会への期待

社会福祉協議会に期待することは、全体で「高齢者への支援」が最も高くなっています。30歳代以下では「子育て家庭への支援」、40歳代以上では「高齢者への支援」が最も高くなっており、年齢により差がみられます。

小学校区別でみると「高齢者への支援」が最も高い傾向に変わりはないものの、古知野東小学校区では「子育て家庭への支援」、藤里小学校区では「生活困窮者への支援」、布袋北小学校区では「地域の支えあい・ふれあい・見守り活動事業」が他の小学校区と比較して高くなっているなど、小学校区ごとの特徴が出ています。

(8) 民生委員・児童委員について(P.78～)

① 民生委員・児童委員の認知度

民生委員・児童委員の認知度は、「活動の内容も含めて知っている」割合が全体の約2割で、年齢が上がるにつれて高くなっています。門弟山小学校区では「活動の内容も含めて知っている」が約1割に留まっており、社会福祉協議会の認知度と同様低い傾向にあります。

② 民生委員・児童委員への期待

民生委員・児童委員に期待することは、「地域住民の見守り」が最も高くなっていますが、いずれの項目にも2割弱から4割の回答があり、民生委員・児童委員の役割に期待するところが大きいことがうかがえます。

(9) 地域福祉全般について(P.84～)

① 地域のつながりが必要だと感じる時

地域のつながりが必要だと感じる時は、「災害が起こったとき」が突出して高く、年齢、小学校区でもその傾向は変わりません。「地域で事件や事故が起こったとき(防犯活動を行うとき)」が続いており、安全・安心な地域づくりに向けた地域のつながりの強化が求められています。

② 助け合い、支え合いの地域づくりに向けて力を入れるべきこと

地域として力を入れるべきことは、「隣近所の住民同士の普段からの付き合い」「災害などに備えた地域での協力体制づくり」が高くなっています。災害対策として地域のつながりを強化していくことに関して市民の意識が高くなっていることがうかがえます。

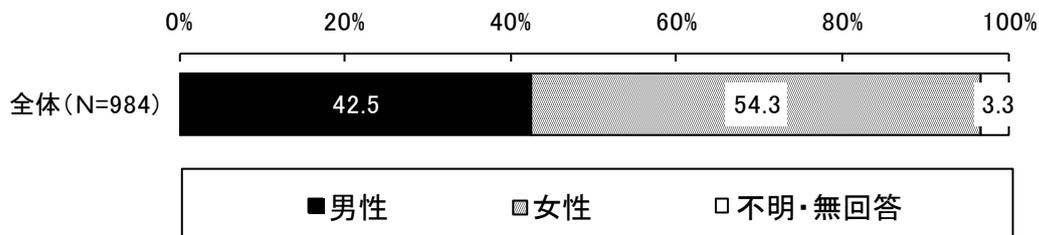
行政として力を入れるべきことは、「高齢者や障害のある人の自宅生活を支援する在宅福祉サービスを充実させる」「安心して子どもを産み育てられる子育て環境を充実させる」が高く、行政として公的な支援と、地域のつながりで解決できることの役割分担を図りながら、助け合い、支え合いの地域づくりを進めていく必要があります。

Ⅲ 市民アンケート調査結果

1 ご自身について

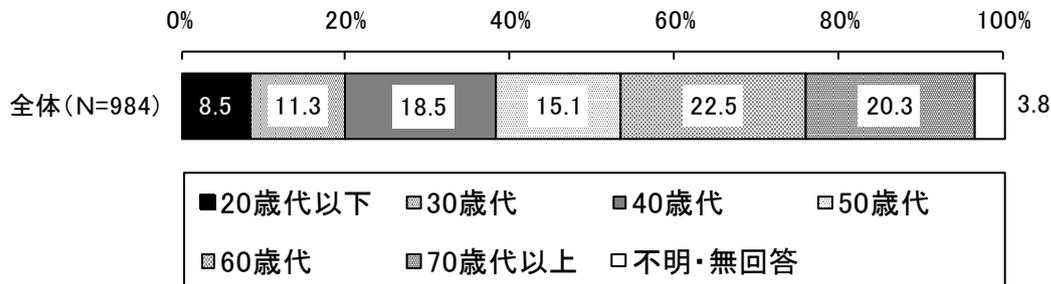
問1 あなたの性別はどちらですか。(単数回答)

「男性」が42.5%、「女性」が54.3%となっています。



問2 あなたの年齢を教えてください(平成28年8月1日時点)。(数字を記入)

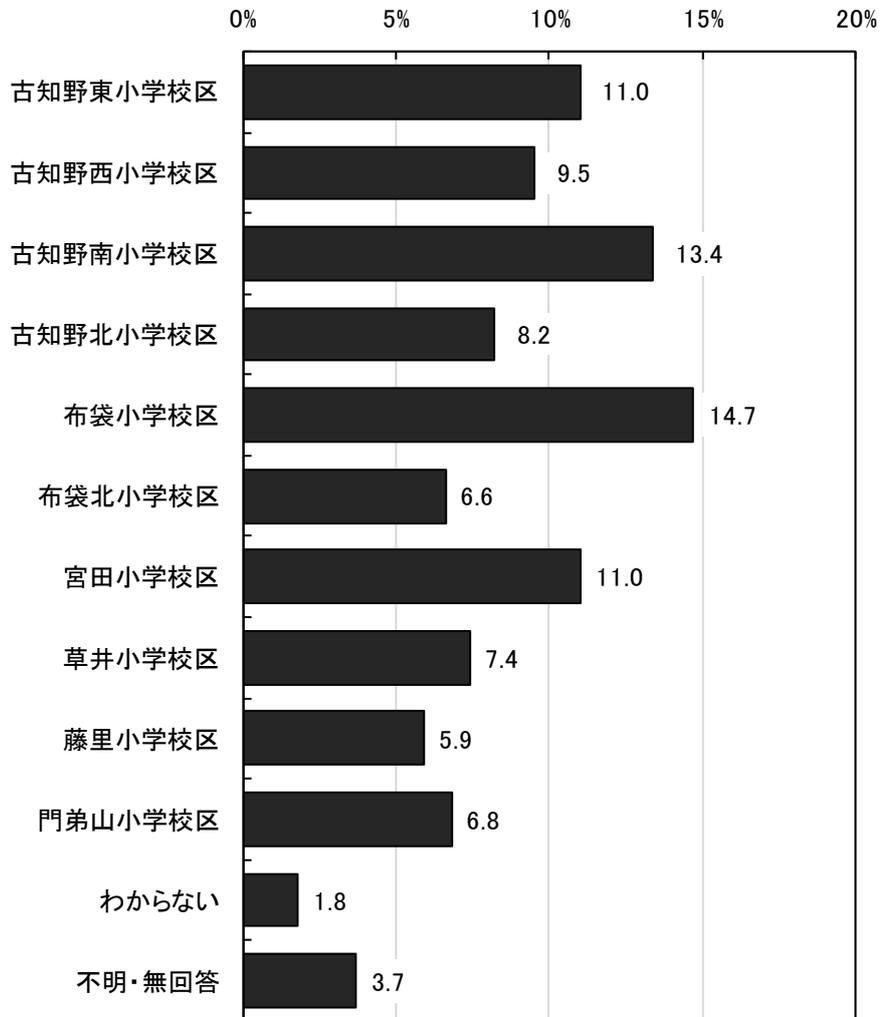
「60歳代」が22.5%と最も高くなっています。次いで「70歳代以上」が20.3%、「40歳代」が18.5%となっています。



問3 あなたが現在住んでいる小学校区は次のどれですか。(不明な場合は住所を記入してください。)(単数回答)

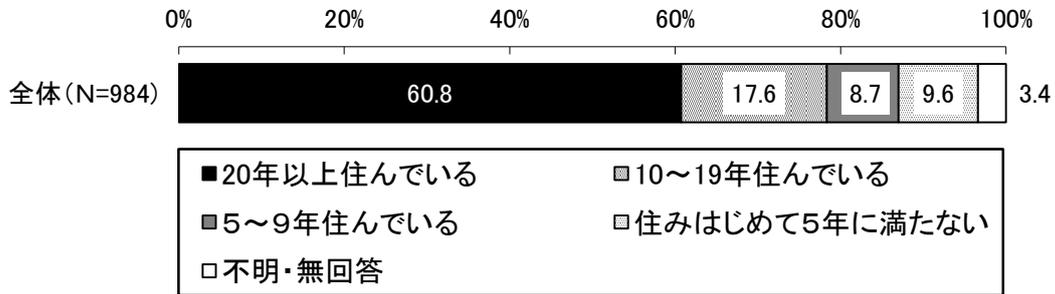
「布袋小学校区」が14.7%と最も高くなっています。次いで「古知野南小学校区」が13.4%、「古知野東小学校区」「宮田小学校区」が11.0%となっています。

全体(N=984)



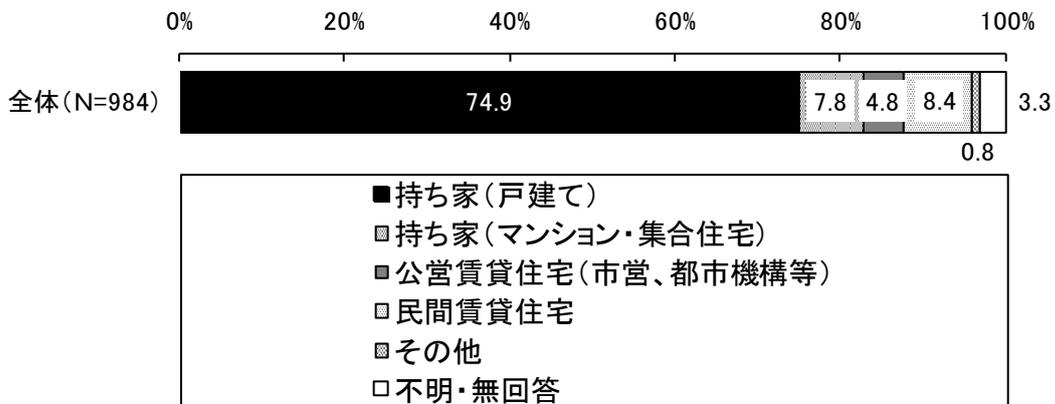
問4 あなたは現在の地区（問3で回答された地区）に何年住んでいますか。（単数回答）

「20年以上住んでいる」が60.8%、「10～19年住んでいる」が17.6%となっています。



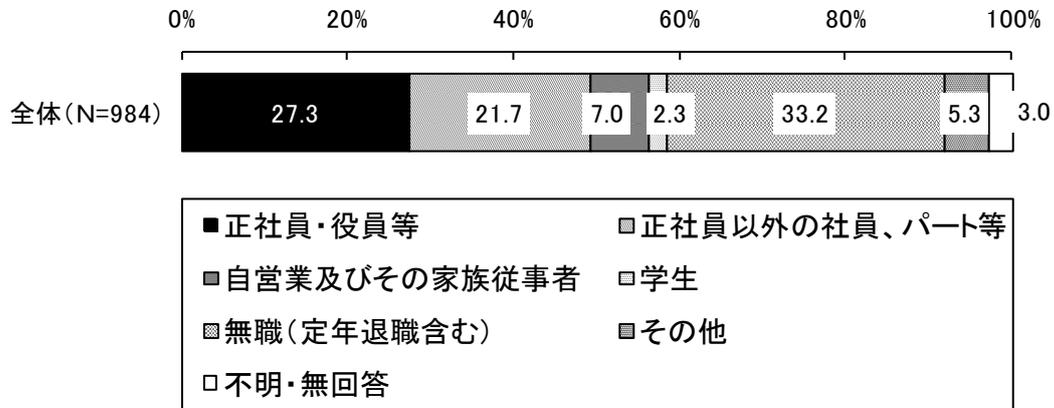
問5 あなたのお住まいは次のどれにあたりますか。（単数回答）

「持ち家（戸建て）」が74.9%と最も高くなっています。次いで「民間賃貸住宅」が8.4%、「持ち家（マンション・集合住宅）」が7.8%となっています。



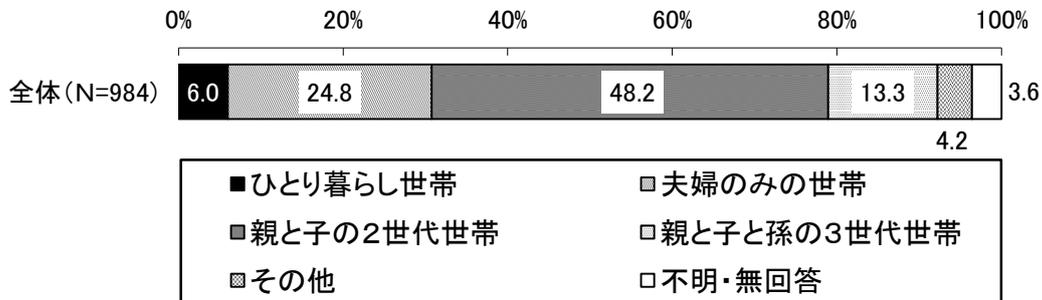
問6 あなたの主な職業は何ですか。(単数回答)

「無職(定年退職含む)」が33.2%と最も高くなっています。次いで「正社員・役員等」が27.3%、「正社員以外の社員、パート等」が21.7%となっています。



問7- (1) あなたの家族構成はどのようになっていますか。(単数回答)

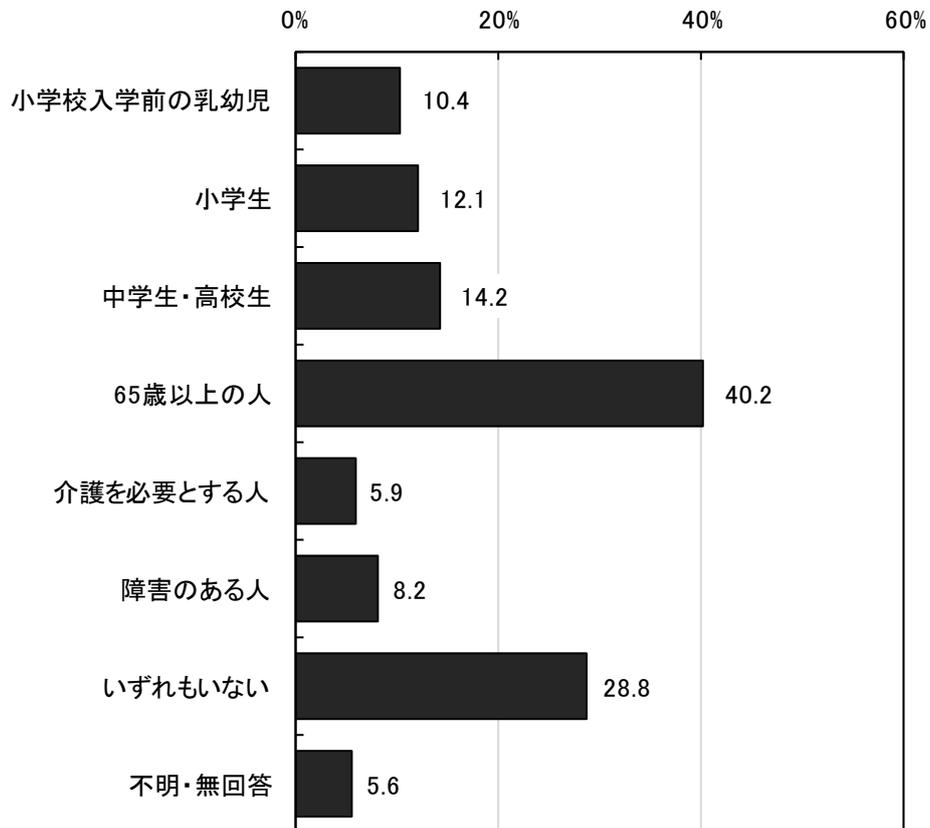
「親と子の2世代世帯」が48.2%と最も高く、次いで「夫婦のみの世帯」が24.8%となっています。



問7ー(2) あなた自身や同居している家族の中に、次のような人はいますか。(複数回答)

「65歳以上の人」が40.2%と最も高くなっています。次いで「いずれもない」が28.8%となっています。

全体(N=984)



年齢別でみると、30歳代では「小学校入学前の乳幼児」が、40歳代では「中学生・高校生」が、60歳代が最も高くなっています。

小学校区別でみると、藤里小学校区を除くすべての小学校区で「65歳以上の人」が最も高くなっています。

■年齢別・小学校区別クロス集計表

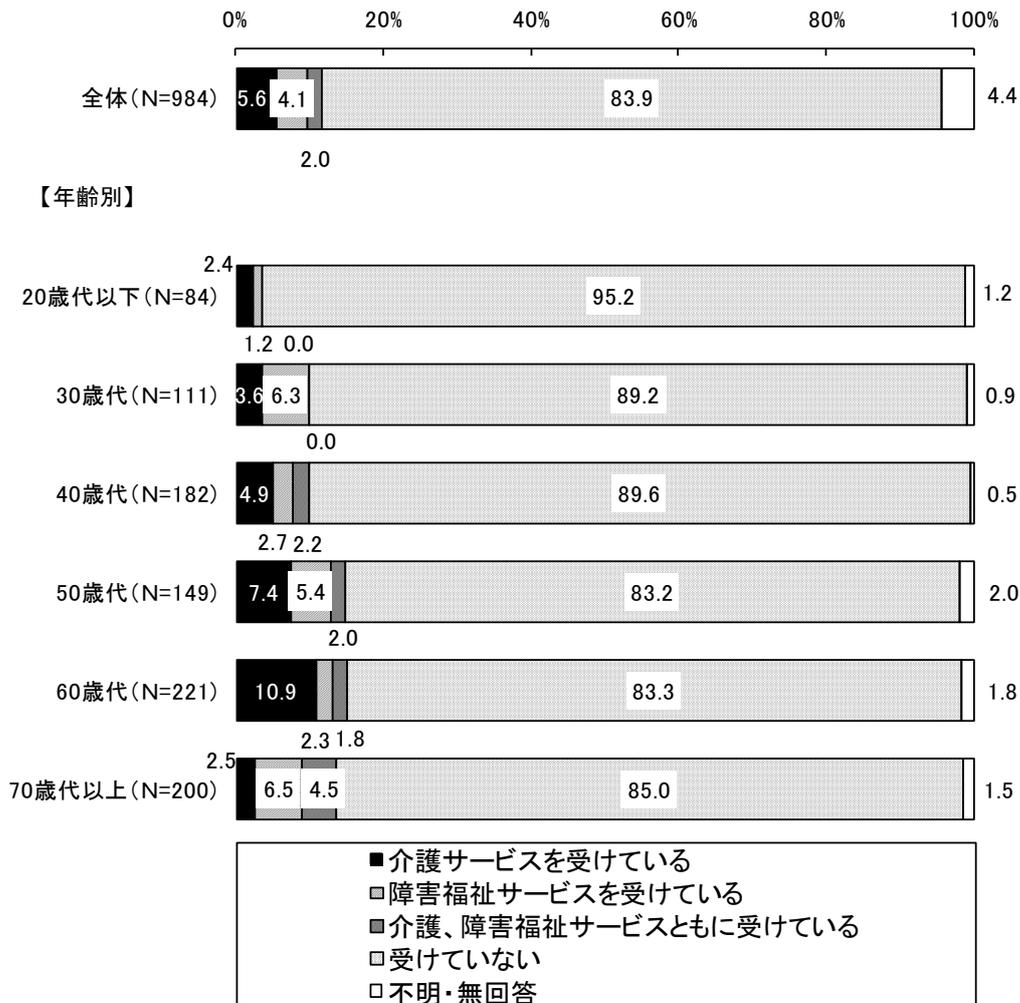
(単位:%)

	小学校入学前の乳幼児	小学生	中学生・高校生	65歳以上の人	介護を必要とする人	障害のある人	いずれもない	不明・無回答
【年齢別】								
20歳代以下 (N=84)	11.9	2.4	9.5	16.7	1.2	2.4	59.5	1.2
30歳代 (N=111)	40.5	34.2	6.3	23.4	1.8	5.4	19.8	0.0
40歳代 (N=182)	13.7	26.4	45.6	30.8	5.5	8.2	13.7	1.1
50歳代 (N=149)	1.3	6.7	11.4	38.9	9.4	12.8	45.6	2.0
60歳代 (N=221)	5.9	5.0	4.5	56.1	9.0	7.7	28.5	3.2
70歳代 (N=200)	2.5	3.0	6.5	58.0	5.5	10.0	26.5	6.5
【小学校区別】								
古知野東小学校区 (N=108)	8.3	11.1	15.7	40.7	6.5	5.6	31.5	2.8
古知野西小学校区 (N=93)	6.5	11.8	23.7	46.2	8.6	10.8	20.4	3.2
古知野南小学校区 (N=132)	15.2	13.6	15.2	41.7	7.6	7.6	31.8	3.0
古知野北小学校区 (N=81)	11.1	12.3	12.3	50.6	6.2	16.0	25.9	3.7
布袋小学校区 (N=145)	11.7	14.5	15.9	35.2	5.5	9.0	31.0	2.1
布袋北小学校区 (N=65)	16.9	18.5	9.2	47.7	7.7	7.7	16.9	3.1
宮田小学校区 (N=108)	8.3	10.2	17.6	45.4	4.6	7.4	25.9	2.8
草井小学校区 (N=73)	8.2	8.2	8.2	43.8	8.2	5.5	34.2	0.0
藤里小学校区 (N=58)	3.4	13.8	19.0	32.8	5.2	13.8	34.5	3.4
門弟山小学校区 (N=67)	11.9	13.4	9.0	41.8	0.0	4.5	35.8	1.5

問8 あなた又はあなたの家族は、介護サービスや障害福祉サービスを受けていますか。
(単数回答)

「受けていない」が83.9%と最も高く、次いで「介護サービスを受けている」が5.6%となっています。

年齢別で見ると、60歳代で「介護サービスを受けている」が1割強みられます。また、50歳代と60歳代では、いずれかのサービスを受けている割合がほぼ同程度となっています。

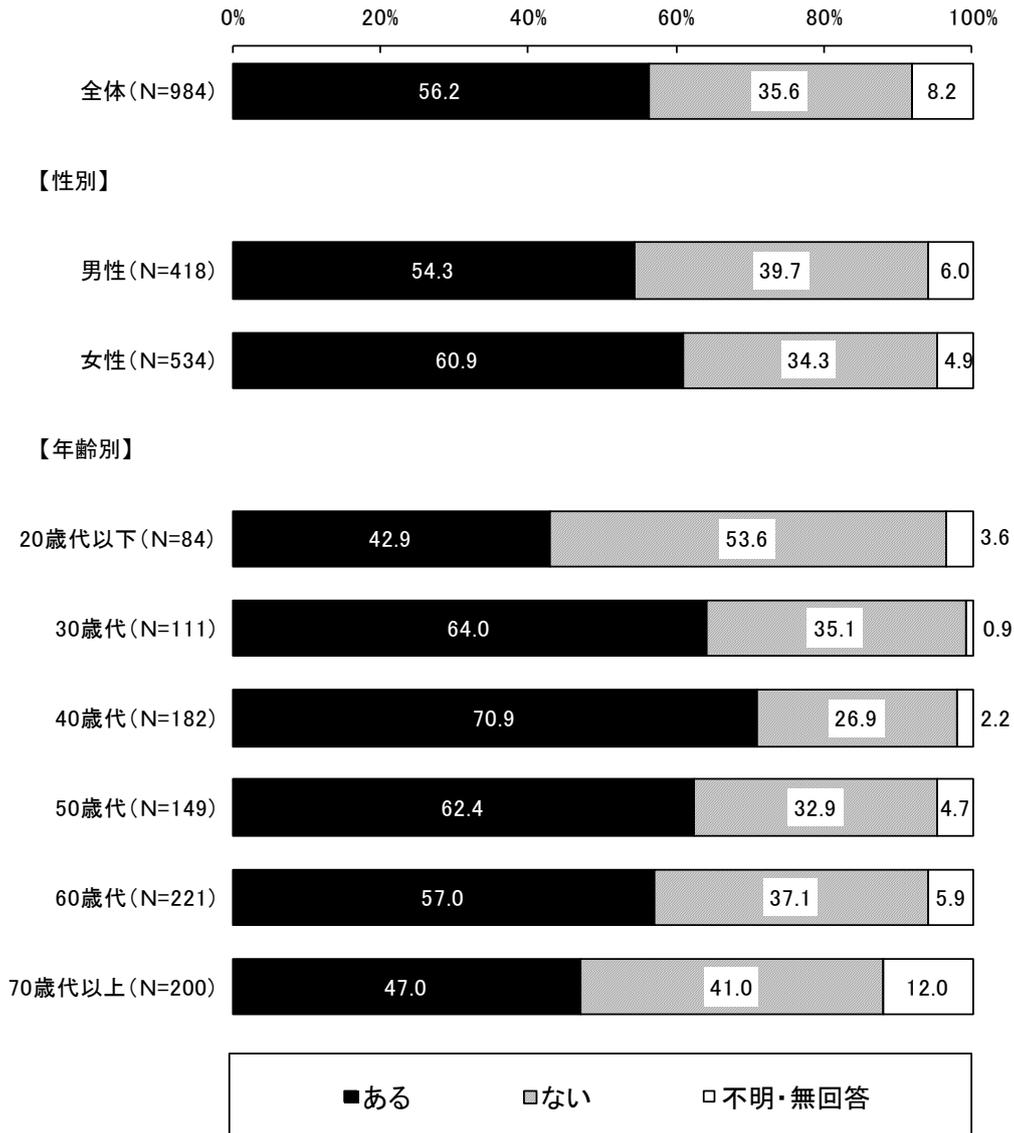


問9－(1) あなたは、毎日の暮らしの中で、悩みや不安を感じることはありますか。
(単数回答)

毎日の暮らしの中で、悩みや不安を感じるものが「ある」が56.2%、「ない」が35.6%となっています。

性別でみると、男性では「ある」が54.3%、女性では「ある」が60.9%となっています。

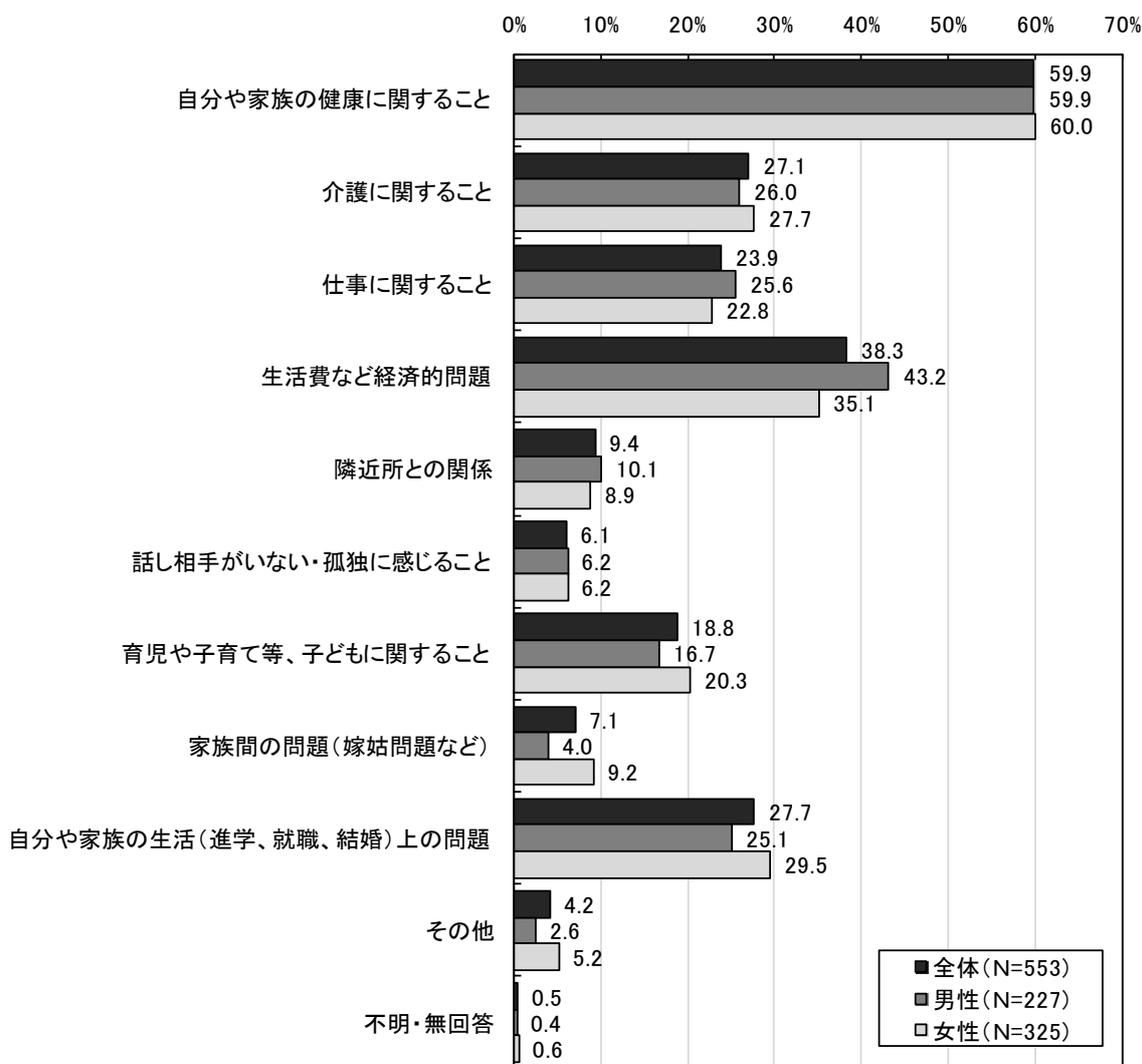
年齢別でみると、40歳代で、他の年齢層と比較して悩みや不安を感じるものが「ある」が高くなっています。



<問9－（1）で「ある」を選んだ人におたずねします。>

問9－（2） 次のどのようなことに悩みや不安を感じていますか。（複数回答）

「自分や家族の健康に関すること」が59.9%と最も高くなっています。次いで「生活費など経済的問題」が38.3%、「自分や家族の生活（進学、就職、結婚）上の問題」が27.7%となっています。
性別でみると、男女ともに「自分や家族の健康に関すること」が、最も高くなっています。



年齢別でみると、20歳代以下では「自分や家族の生活（進学、就職、結婚）上の問題」が、30歳代では「育児や子育て等、子どもに関する事」が最も高くなっています。また、20歳代以下、30歳代を除くいずれの年齢層でも「自分や家族の健康に関する事」が最も高くなっています。「生活費など経済的問題」では、いずれの年齢層でも3割から4割強と高い回答率となっています。

■年齢別クロス集計表

(単位:%)

	自分や家族の健康に関する事	介護に関する事	仕事に関する事	生活費など経済的問題	隣近所との関係	話し相手がない・孤独に感じること	育児や子育て等、子どもに関する事	家族間の問題（嫁姑問題など）
【年齢別】								
20歳代以下 (N=36)	25.0	2.8	55.6	36.1	5.6	5.6	19.4	5.6
30歳代 (N=71)	46.5	8.5	39.4	35.2	12.7	7.0	56.3	11.3
40歳代 (N=129)	59.7	26.4	29.5	44.2	14.0	5.4	35.7	4.7
50歳代 (N=93)	61.3	38.7	33.3	31.2	8.6	5.4	5.4	16.1
60歳代 (N=126)	66.7	32.5	9.5	41.3	7.1	4.0	2.4	3.2
70歳代以上 (N=94)	74.5	31.9	3.2	37.2	6.4	10.6	1.1	4.3

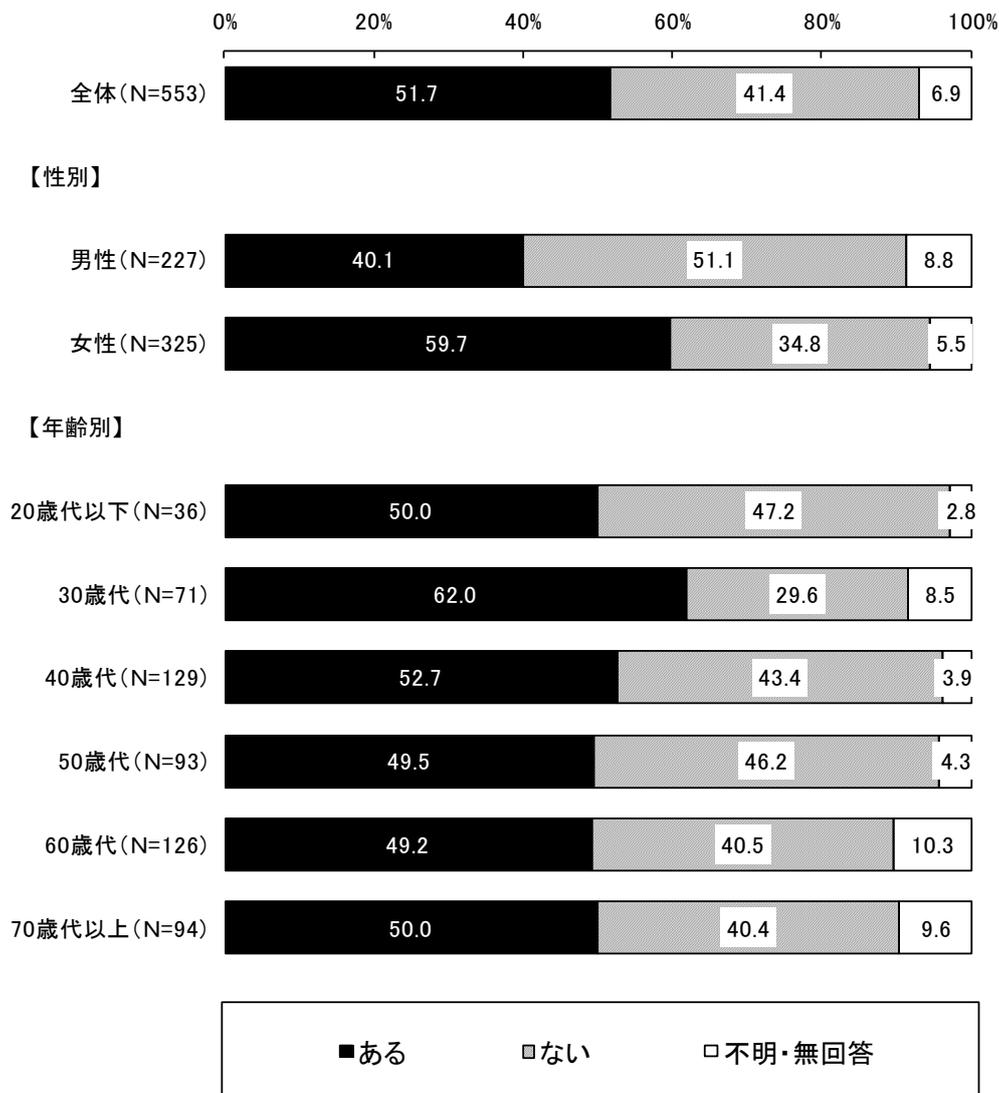
	自分や家族の生活（進学、就職、結婚）上の問題	その他	不明・無回答
【年齢別】			
20歳代以下 (N=36)	58.3	2.8	0.0
30歳代 (N=71)	28.2	5.6	0.0
40歳代 (N=129)	41.1	5.4	0.0
50歳代 (N=93)	32.3	6.5	0.0
60歳代 (N=126)	19.0	1.6	0.0
70歳代以上 (N=94)	4.3	3.2	3.2

※不明・無回答を除き、回答の高いもの第1位と第2位に網掛けをしています

<問9－（1）で「ある」を選んだ人におたずねします。>

問10 あなたは、生活上の悩みや不安を、相談できる場所がありますか。（単数回答）

生活上の悩みや不安を、相談できる場所が「ある」が51.7%、「ない」が41.4%となっています。
 性別で見ると、男性では「ある」が40.1%、女性では「ある」が59.7%となっています。
 年齢別で見ると、30歳代が、他の年齢層と比較して生活上の悩みや不安を、相談できる場所が「ある」が高くなっています。

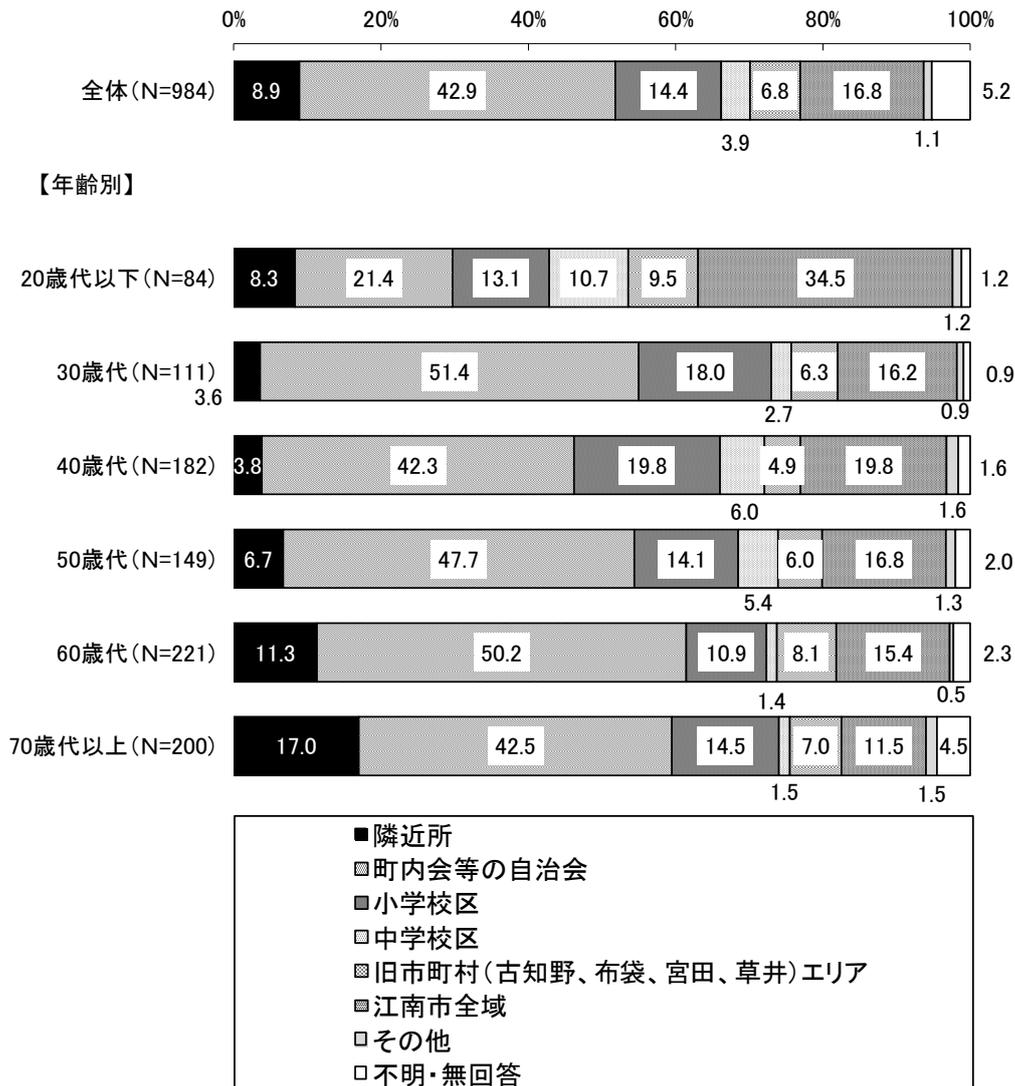


2 お住まいの地域の状況について

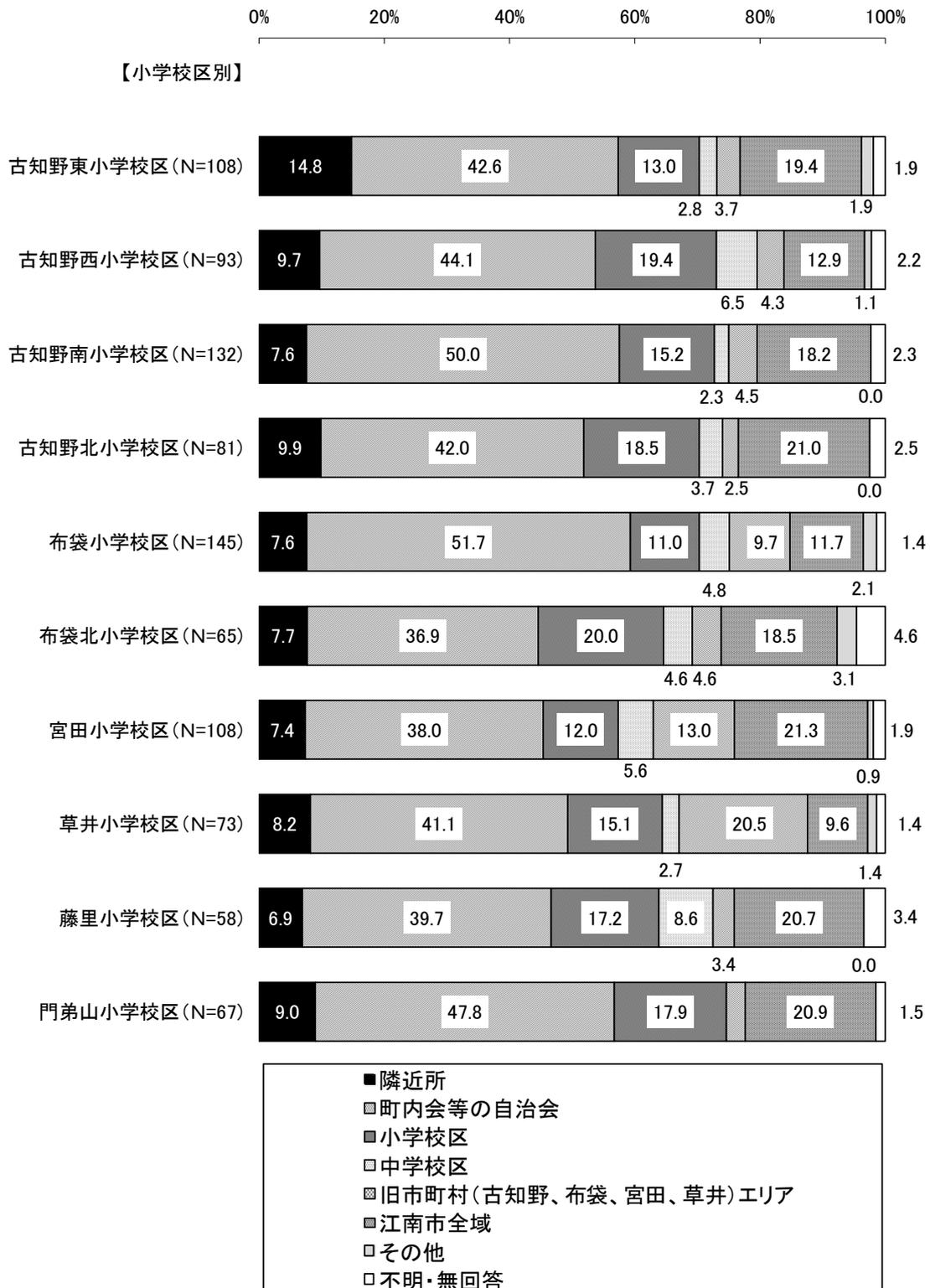
問11 あなたは、『地域』とはどの程度の範囲のことだと思いますか。(単数回答)

「町内会等の自治会」が42.9%と最も高くなっています。次いで「江南市全域」が16.8%、「小学校区」が14.4%となっています。

年齢別でみると、30歳代以降では年齢が上がるにつれて「隣近所」が高くなっています。



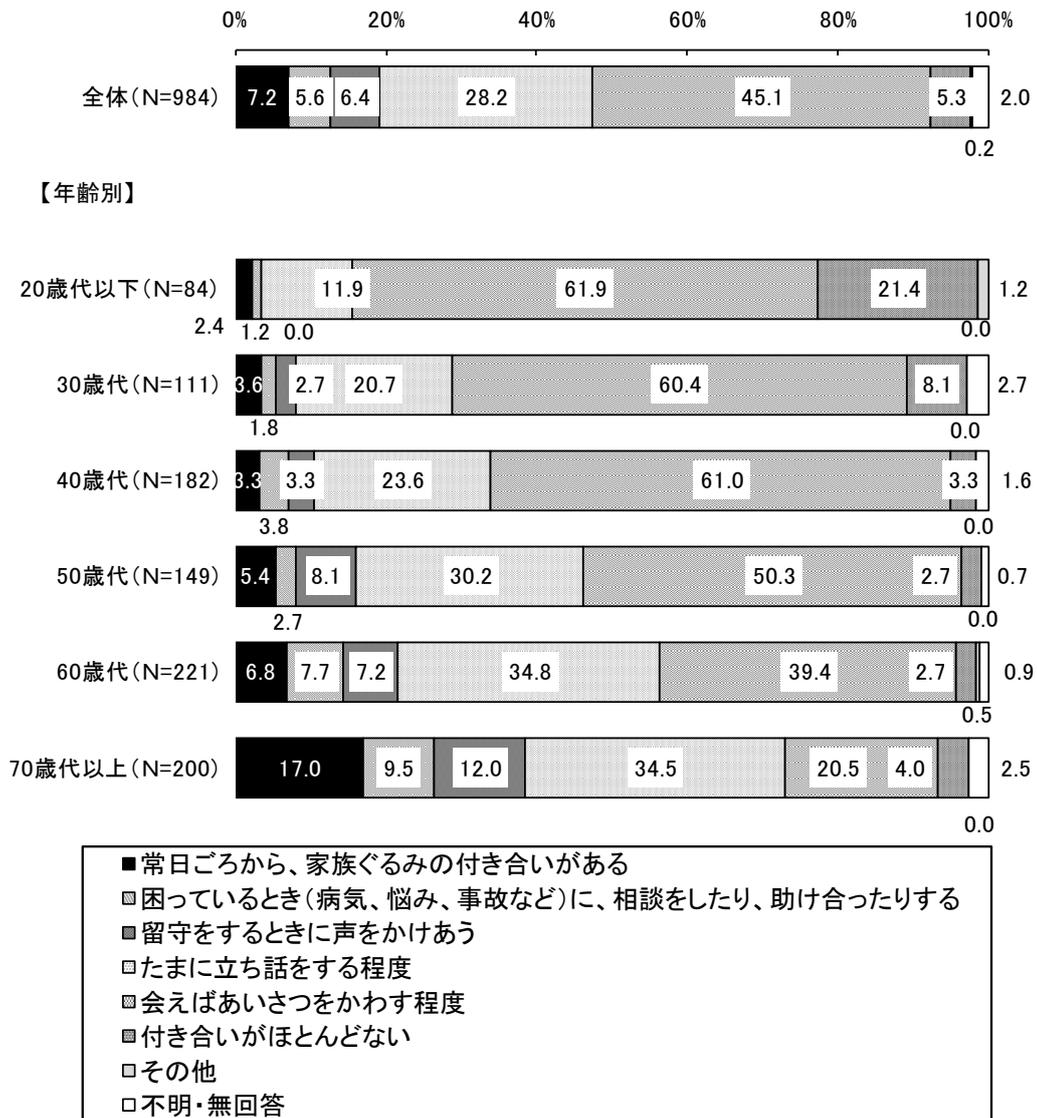
小学校区別でみると、いずれの小学校区でも「町内会等の自治会」が最も高くなっています。



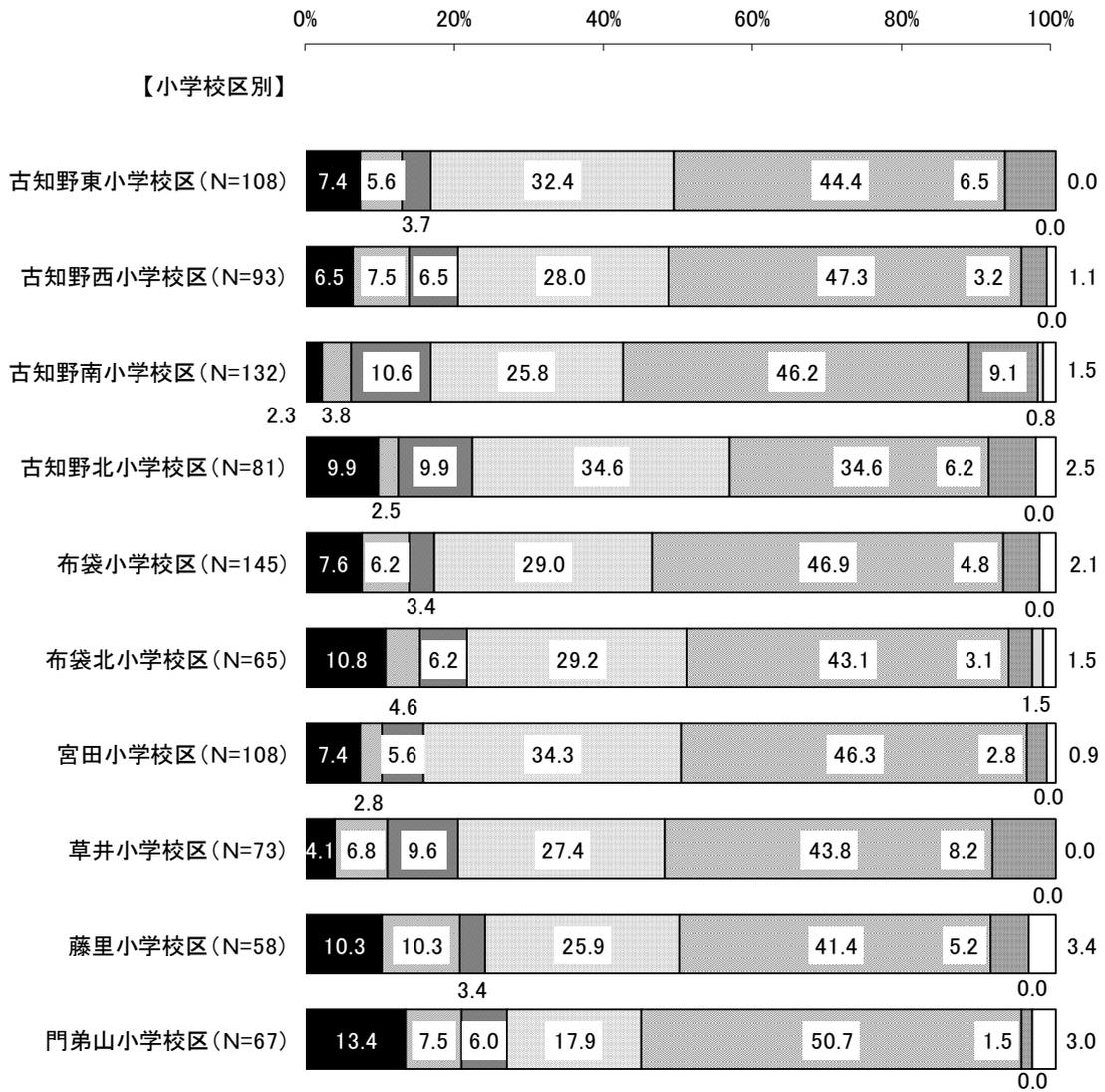
問12 あなたは、ふだん近所の人とどの程度の付き合いをされていますか。(単数回答)

「会えばあいさつをかわす程度」が45.1%と最も高くなっています。次いで「たまに立ち話をする程度」が28.2%となっています。

年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「常日ごろから、家族ぐるみの付き合いがある」「困っているとき(病気、悩み、事故など)に、相談したり、助け合ったりする」「留守をするときに声をかけあう」が高くなる傾向にあります。



小学校区別でみると、藤里小学校区で、他の小学校区と比較して「困っているとき（病気、悩み、事故など）に、相談をしたり、助け合ったりする」が高くなっています。また、門弟山小学校区で、他の小学校区と比較して「常日ごろから、家族ぐるみの付き合いがある」が高くなっています。



- 常日ごろから、家族ぐるみの付き合いがある
- ▣ 困っているとき（病気、悩み、事故など）に、相談をしたり、助け合ったりする
- 留守をするときに声をかけあう
- ▣ たまに立ち話をする程度
- ▣ 会えばあいさつをかわす程度
- 付き合いがほとんどない
- その他
- 不明・無回答

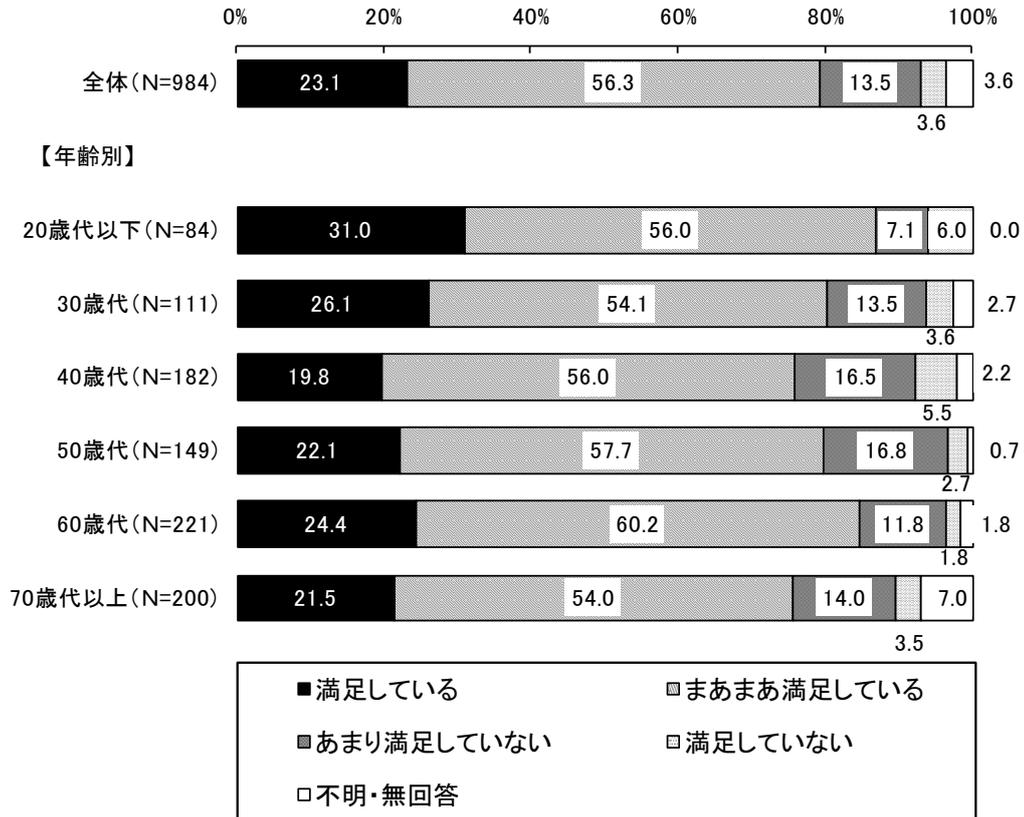
問 13- (1) あなたは、近所の人との付き合いに満足していますか。(単数回答)

*『満足している』=「満足している」+「まあまあ満足している」

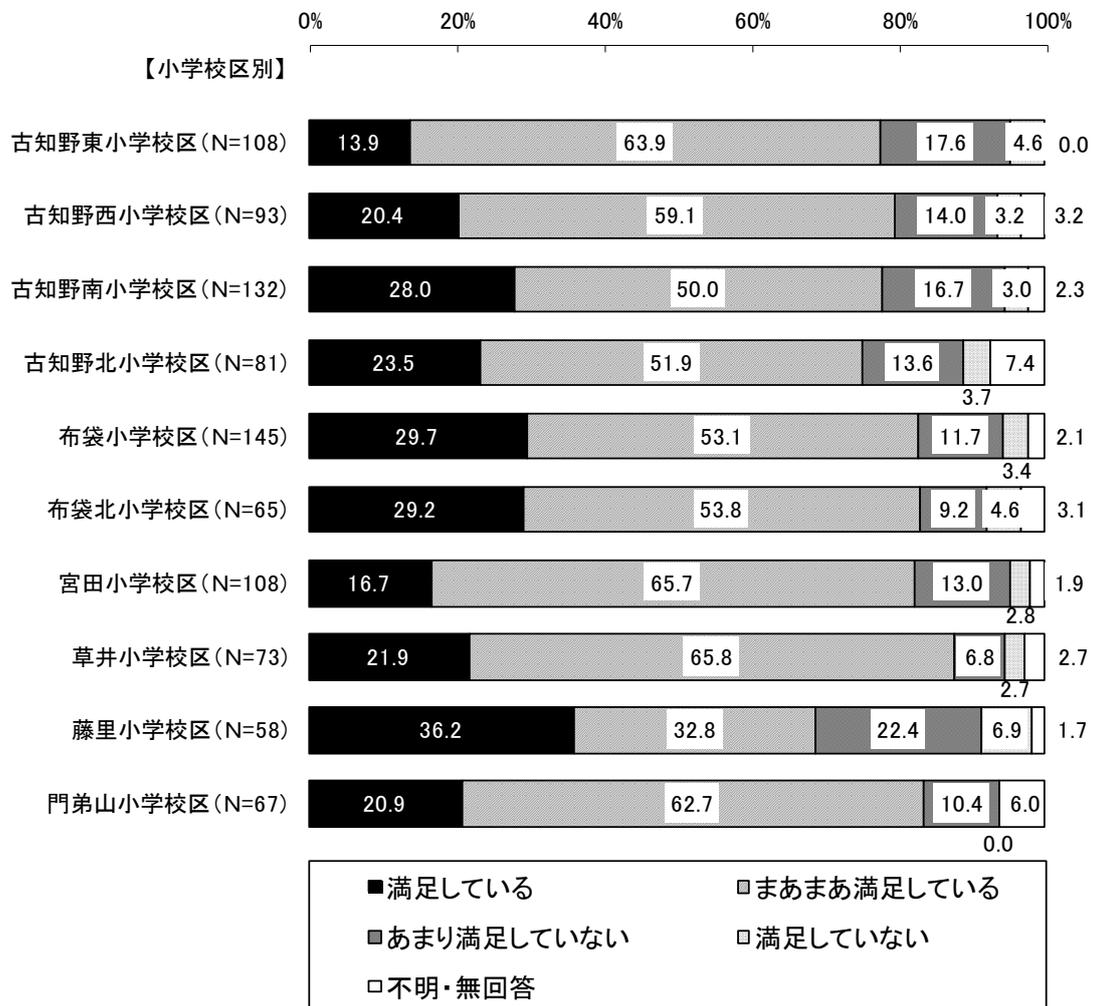
『満足していない』=「あまり満足していない」+「満足していない」

『満足している』は79.4%、『満足していない』は17.1%となっています。

年齢別で見ると、20歳以下、60歳代で『満足している』が他の年齢層と比較して高くなっています。



小学校区別でみると、藤里小学校区で、他の小学校区と比較して『満足している』が低くなっています。

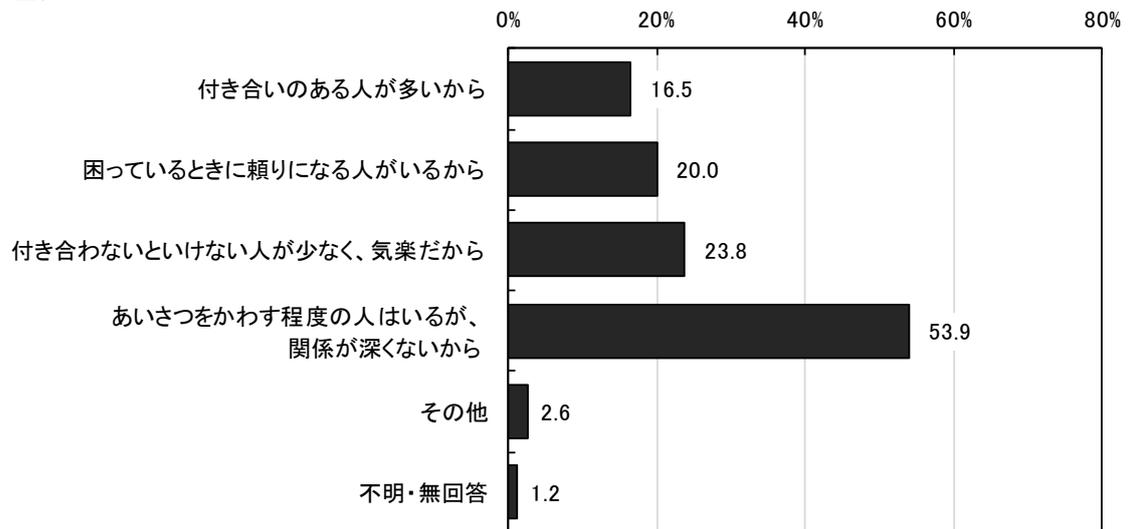


<問 13- (1) で「満足している」及び「まあまあ満足している」を選んだ人におたずねします。>

問 13- (2) 満足している理由は何ですか。(複数回答)

「あいさつをかわす程度の人はいるが、関係が深くないから」が 53.9%と最も高くなっています。次いで「付き合いがないといけない人が少なく、気楽だから」が 23.8%、「困っているときに頼りになる人がいるから」が 20.0%となっています。

(全体N=781)



年齢別でみると、いずれの年齢層でも「あいさつをかわす程度の人はいるが、関係が深くないから」が最も高くなっています。

小学校区別にみると、いずれの小学校区でも「あいさつをかわす程度の人はいるが、関係が深くないから」が最も高くなっています。

■年齢別・小学校区別クロス集計表

(単位：%)

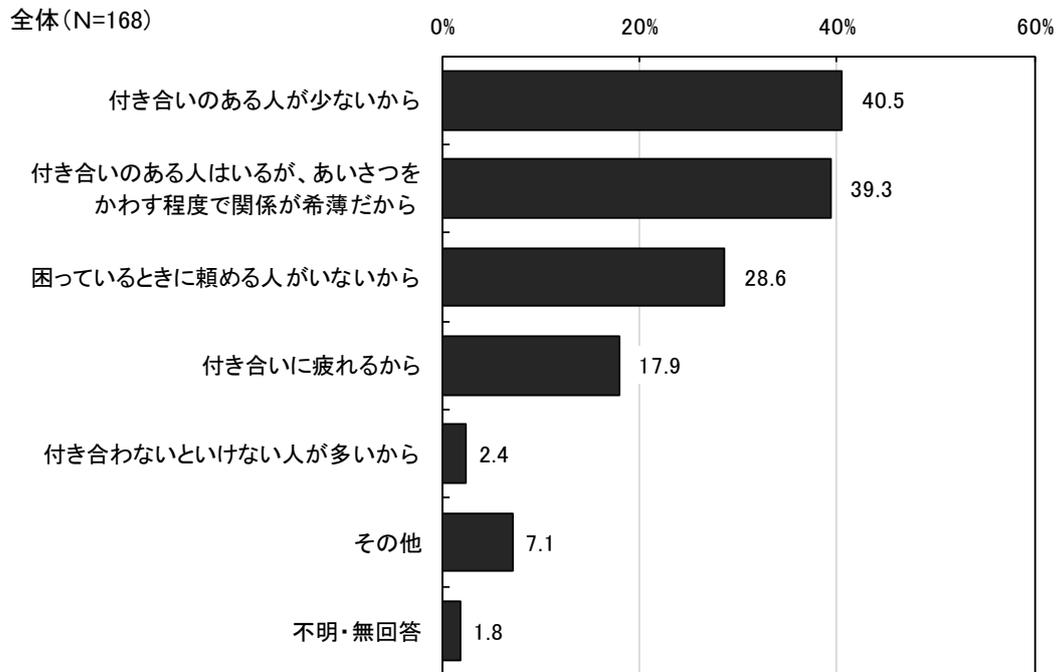
	付き合いのある人が多いから	困っているときに頼りになる人がいるから	付き合いわないといけない人が少なく、気楽だから	あいさつをかわす程度の人はいるが、関係が深くないから	その他	不明・無回答
【年齢別】						
20歳代以下 (N=73)	5.5	1.4	24.7	65.8	4.1	2.7
30歳代 (N=89)	7.9	16.9	25.8	61.8	4.5	0.0
40歳代 (N=138)	13.0	19.6	25.4	60.1	1.4	0.7
50歳代 (N=119)	12.6	16.8	26.9	53.8	3.4	1.7
60歳代 (N=187)	16.0	20.3	25.7	54.5	1.1	1.6
70歳代以上 (N=151)	33.8	31.8	16.6	39.7	3.3	0.7
【小学校区別】						
古知野東小学校区 (N=84)	15.5	19.0	17.9	59.5	0.0	1.2
古知野西小学校区 (N=74)	12.2	18.9	37.8	50.0	2.7	1.4
古知野南小学校区 (N=103)	8.7	14.6	28.2	61.2	3.9	1.0
古知野北小学校区 (N=61)	16.4	29.5	26.2	47.5	3.3	1.6
布袋小学校区 (N=120)	19.2	17.5	25.0	50.8	1.7	0.8
布袋北小学校区 (N=54)	25.9	20.4	20.4	44.4	3.7	3.7
宮田小学校区 (N=89)	19.1	18.0	19.1	57.3	3.4	1.1
草井小学校区 (N=64)	20.3	15.6	20.3	54.7	1.6	1.6
藤里小学校区 (N=40)	27.5	37.5	15.0	40.0	7.5	0.0
門弟山小学校区 (N=56)	12.5	25.0	23.2	64.3	1.8	0.0

※不明・無回答を除き、回答の高いもの第1位と第2位に網掛けをしています。

<問 13- (1) で「あまり満足していない」及び「満足していない」を選んだ人におたずねします>

問 13- (3) 満足していない理由は何ですか。(複数回答)

「付き合いのある人が少ないから」が 40.5%と最も高く、次いで「付き合いのある人はいるが、あいさつをかわす程度で関係が希薄だから」が 39.3%となっています。



年齢別でみると、40歳代、50歳代では「付き合いのある人はいるが、あいさつをかわす程度で関係が希薄だから」が、その他の年齢層では「付き合いのある人が少ないから」が最も高くなっています。

小学校区別でみると、いずれの小学校区でも「付き合いのある人が少ないから」「付き合いのある人はいるが、あいさつをかわす程度で関係が希薄だから」が高い傾向にあります。草井小学校区では、「付き合わないといけない人が多いから」が、他の小学校区と比較して高くなっています。

■年齢別・小学校区別クロス集計表

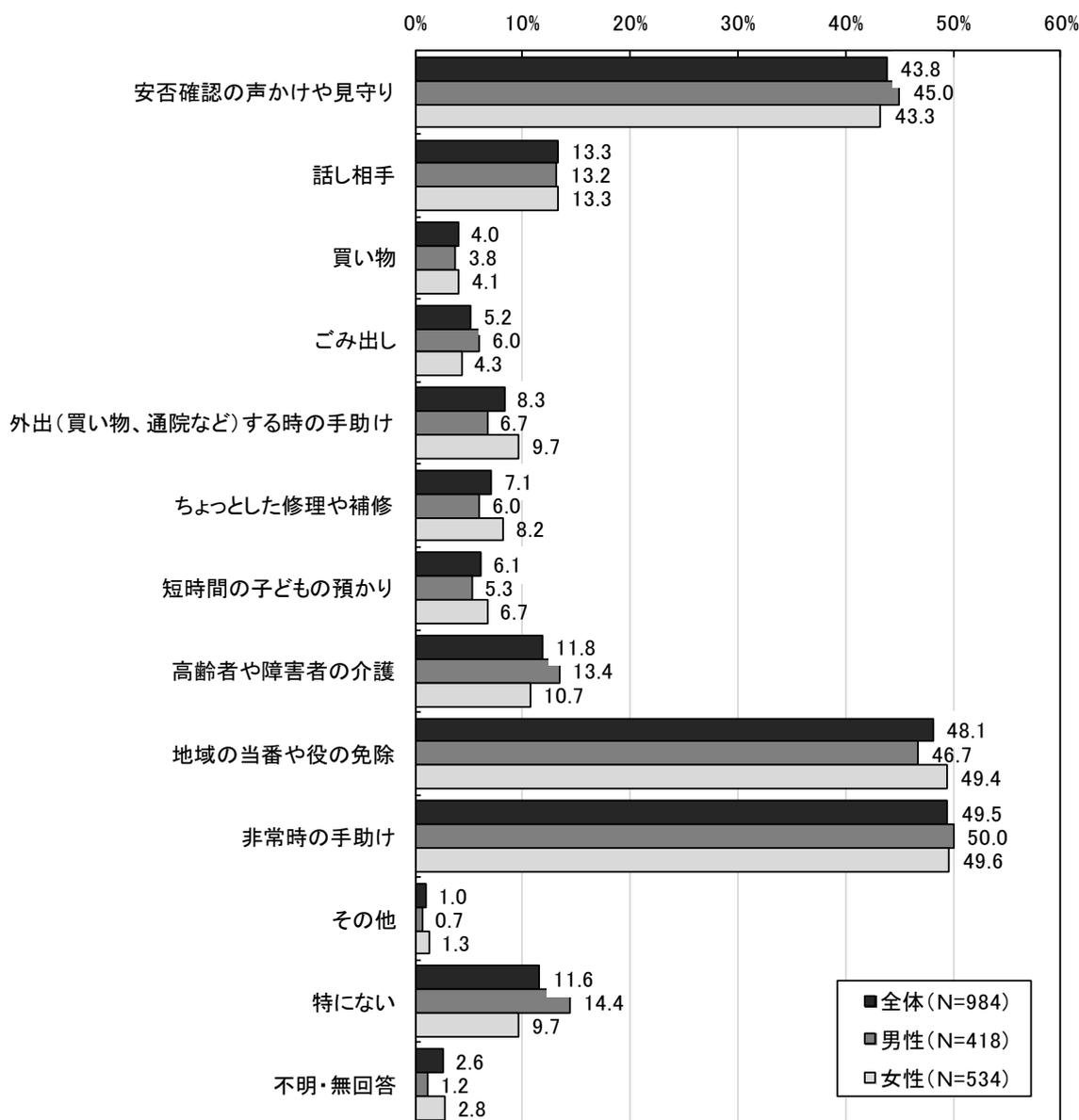
(単位:%)

	付き合いのある人が少ないから	付き合いのある人はいるが、あいさつをかわす程度で関係が希薄だから	困っているときに頼める人がいないから	付き合いに疲れるから	付き合わないといけない人が多いから	その他	不明・無回答
【年齢別】							
20歳代以下 (N=11)	45.5	27.3	9.1	27.3	9.1	9.1	0.0
30歳代 (N=19)	57.9	21.1	42.1	21.1	0.0	5.3	0.0
40歳代 (N=40)	22.5	50.0	25.0	20.0	2.5	20.0	0.0
50歳代 (N=29)	34.5	48.3	34.5	17.2	3.4	3.4	3.4
60歳代 (N=30)	43.3	40.0	20.0	16.7	0.0	3.3	0.0
70歳代以上 (N=35)	54.3	37.1	37.1	8.6	0.0	0.0	5.7
【小学校区別】							
古知野東小学校区 (N=24)	33.3	50.0	41.7	8.3	4.2	8.3	0.0
古知野西小学校区 (N=16)	43.8	37.5	12.5	25.0	0.0	6.3	6.3
古知野南小学校区 (N=26)	30.8	57.7	38.5	3.8	0.0	11.5	0.0
古知野北小学校区 (N=14)	50.0	35.7	28.6	28.6	7.1	7.1	7.1
布袋小学校区 (N=22)	36.4	27.3	18.2	27.3	0.0	9.1	0.0
布袋北小学校区 (N=9)	55.6	33.3	22.2	22.2	0.0	0.0	0.0
宮田小学校区 (N=17)	41.2	29.4	35.3	17.6	0.0	0.0	5.9
草井小学校区 (N=7)	57.1	28.6	42.9	0.0	14.3	0.0	0.0
藤里小学校区 (N=17)	41.2	47.1	41.2	23.5	0.0	5.9	0.0
門弟山小学校区 (N=7)	28.6	42.9	0.0	28.6	0.0	28.6	0.0

※不明・無回答を除き、回答の高いもの第1位と第2位に網掛けをしています。

問 14 あなたやご家族が、高齢や病気、もしくは子育てなどで困ったとき、地域の人にどのような手助けをしてほしいですか。(複数回答)

「非常時の手助け」が49.5%と最も高くなっています。次いで「地域の当番や役の免除」が48.1%、「安否確認の声かけや見守り」が43.8%となっています。
性別でみると、男女ともに「非常時の手助け」が最も高くなっています。



年齢別でみると、20歳代以下、40歳代、60歳代では「非常時の手助け」が、30歳代、50歳代では「地域の当番や役の免除」が、70歳代以上では「安否確認の声かけや見守り」が最も高くなっています。

■年齢別クロス集計表

(単位:%)

	安否確認の声かけや見守り	話し相手	買い物	ごみ出し	外出(買い物、通院など)する時の手助け	ちょっとした修理や補修	短時間の子どもの預かり	高齢者や障害者の介護	地域の当番や役の免除
【年齢別】									
20歳代以下 (N=84)	36.9	11.9	2.4	3.6	7.1	1.2	9.5	4.8	44.0
30歳代 (N=111)	50.5	13.5	3.6	1.8	7.2	2.7	20.7	9.0	60.4
40歳代 (N=182)	41.8	15.4	2.2	3.8	6.0	6.0	8.8	13.2	49.5
50歳代 (N=149)	43.6	15.4	1.3	6.0	9.4	5.4	1.3	17.4	53.7
60歳代 (N=221)	43.9	10.9	3.2	7.2	6.8	11.8	3.2	13.6	47.5
70歳代以上 (N=200)	45.5	13.0	9.0	5.0	13.0	9.5	0.5	10.0	38.5

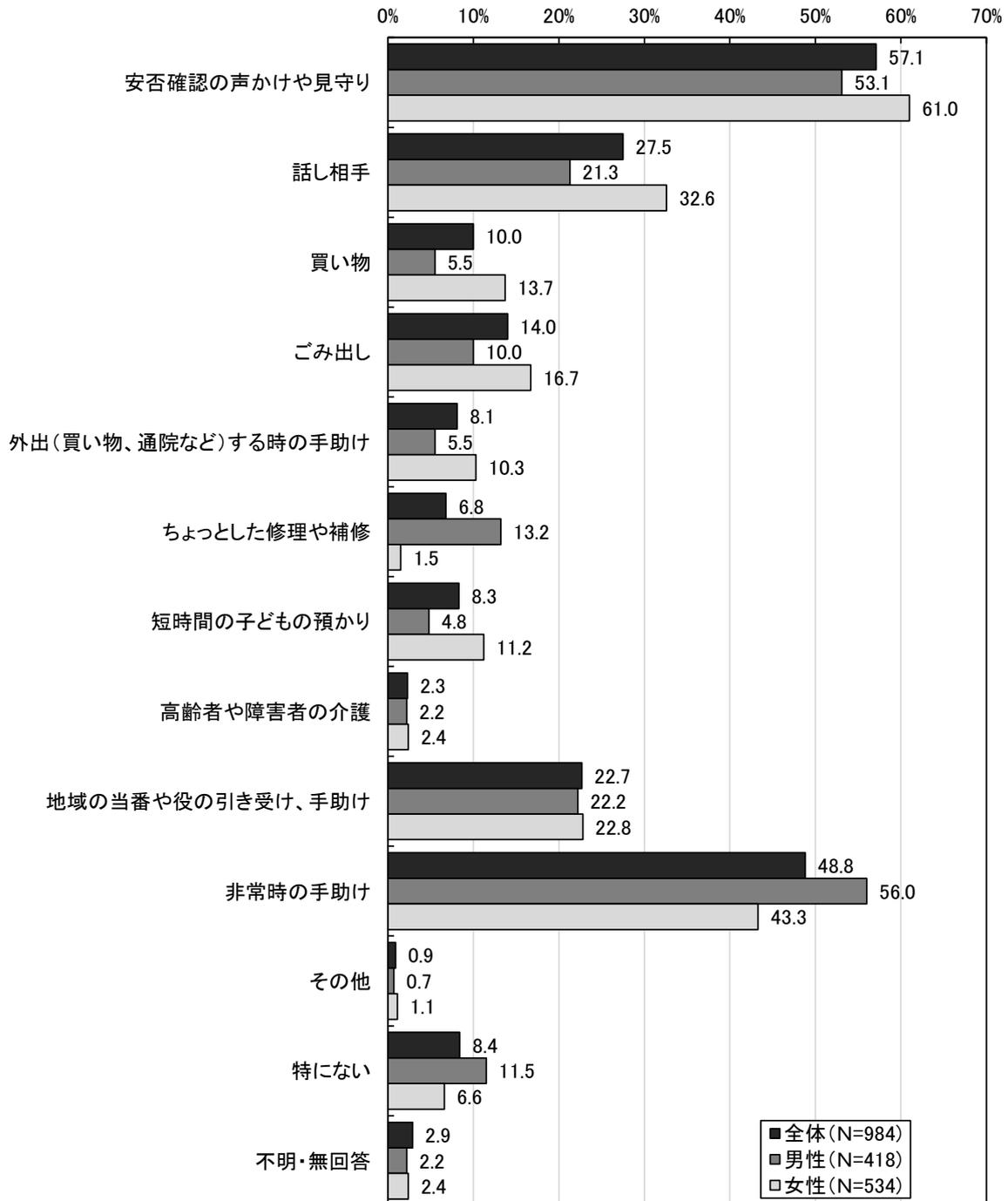
	非常時の手助け	その他	特にない	不明・無回答
【年齢別】				
20歳代以下 (N=84)	64.3	2.4	13.1	1.2
30歳代 (N=111)	52.3	1.8	10.8	1.8
40歳代 (N=182)	50.0	0.5	11.5	1.6
50歳代 (N=149)	50.3	0.7	11.4	2.0
60歳代 (N=221)	49.3	0.5	13.6	1.4
70歳代以上 (N=200)	43.0	1.5	10.0	4.0

※不明・無回答を除き、回答の高いもの第1位と第2位に網掛けをしています

問 15 隣近所で、高齢者や障害者の介助・介護や子育てなどで困っている家庭があったら、あなたはどのような手助けができると思いますか。(複数回答)

「安否確認の声かけや見守り」が 57.1%と最も高くなっています。次いで「非常時の手助け」が 48.8%、「話し相手」が 27.5%となっています。

性別でみると、男性では「非常時の手助け」が、女性では「安否確認の声かけや見守り」が最も高くなっています。



年齢別で見ると、20歳代以下では「非常時の手助け」が最も高く、他の年齢層では「安否確認の声かけや見守り」が最も高くなっています。

■年齢別クロス集計表

(単位：%)

	安否確認の声かけや見守り	話し相手	買い物	ごみ出し	外出(買い物、通院など)する時の手助け	ちよつとした修理や補修	短時間の子どもの預かり	高齢者や障害者の介護	地域の当番や役の引き受け、手助け
【年齢別】									
20歳代以下 (N=84)	45.2	23.8	3.6	3.6	6.0	6.0	9.5	0.0	15.5
30歳代 (N=111)	57.7	25.2	8.1	10.8	4.5	3.6	10.8	1.8	35.1
40歳代 (N=182)	55.5	20.9	12.1	11.5	8.2	7.1	12.6	1.6	23.6
50歳代 (N=149)	64.4	30.2	10.1	13.4	8.7	7.4	7.4	3.4	24.2
60歳代 (N=221)	61.1	26.2	10.9	18.6	10.4	7.2	7.7	2.3	24.0
70歳代以上 (N=200)	54.5	35.5	10.5	16.5	9.0	7.5	4.0	3.5	15.5

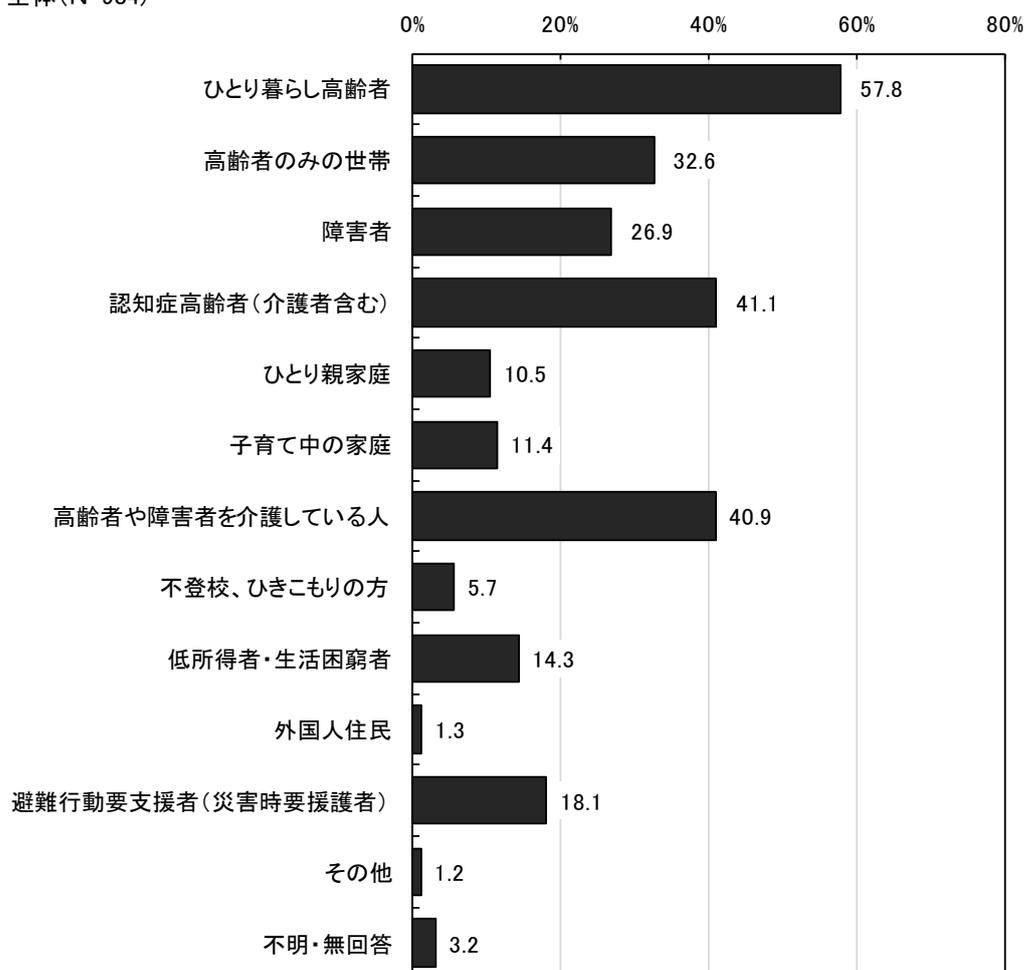
	非常時の手助け	その他	特にない	不明・無回答
【年齢別】				
20歳代以下 (N=84)	69.0	3.6	13.1	0.0
30歳代 (N=111)	56.8	1.8	5.4	1.8
40歳代 (N=182)	50.0	0.5	10.4	2.2
50歳代 (N=149)	52.3	0.7	6.7	1.3
60歳代 (N=221)	44.8	0.5	8.1	1.4
70歳代以上 (N=200)	38.5	0.5	9.0	5.5

3 「福祉」について

問 16 次のなかで、特に支援が必要だと思う対象は誰ですか。(複数回答)

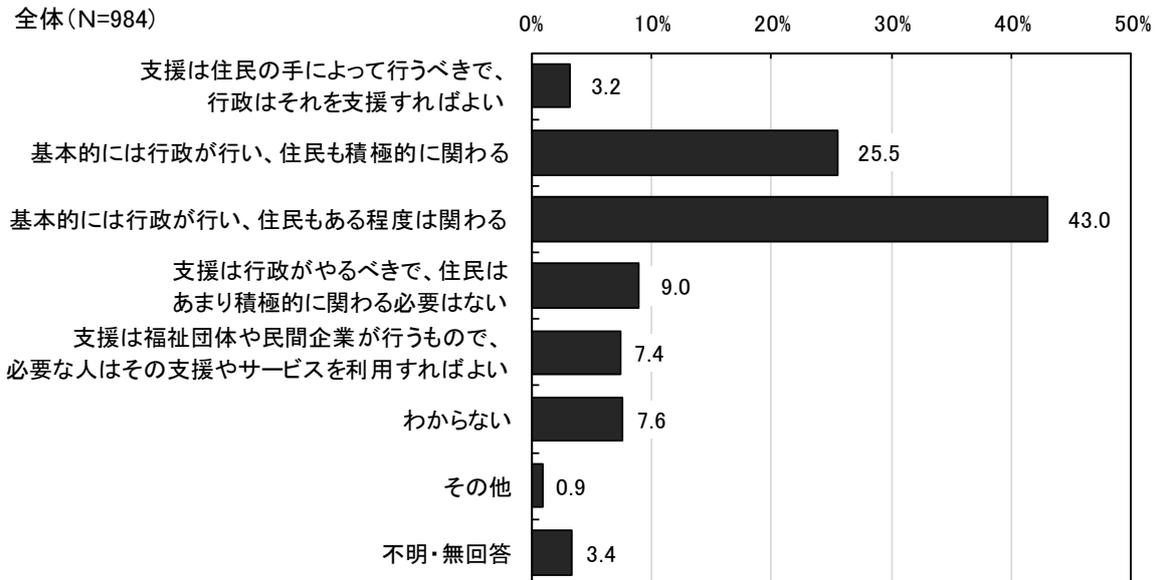
「ひとり暮らしの高齢者」が57.8%と最も高くなっています。次いで、「認知症高齢者」が41.1%、「高齢者や障害者を介護している人」が40.9%となっています。

全体(N=984)



問17 問16で答えたような対象を支援していくにあたり、住民や行政、民間企業等の役割分担について、あなたのお考えに近いものをお選びください。(単数回答)

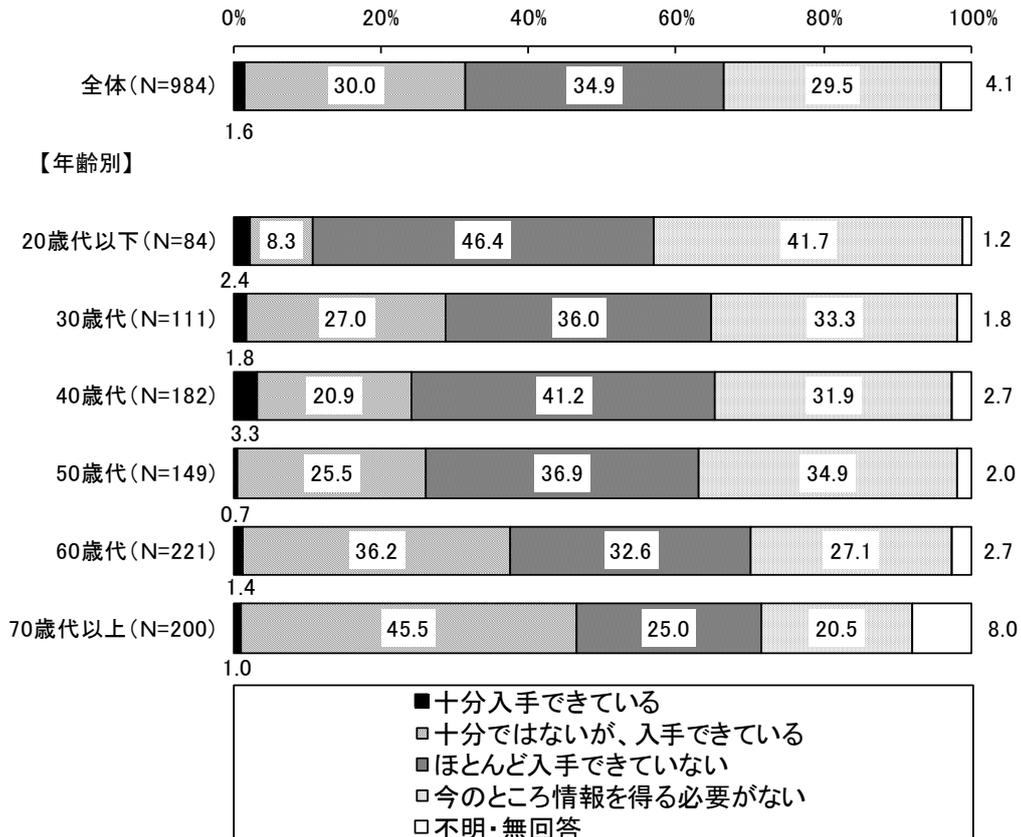
「基本的には行政が行い、住民もある程度は関わる」が43.0%と最も高く、次いで「基本的には行政が行い、住民も積極的に関わる」が25.5%となっています。



問18- (1) あなたは、自分に必要な「福祉サービス」の情報をどの程度入手できているとお考えですか。(単数回答)

「ほとんど入手できていない」が34.9%と最も高く、次いで「十分ではないが、入手できている」が30.0%となっています。

年齢別で見ると、50歳代以下では「ほとんど入手できていない」が最も高く、60歳代以上では「十分ではないが、入手できている」が最も高くなっています。

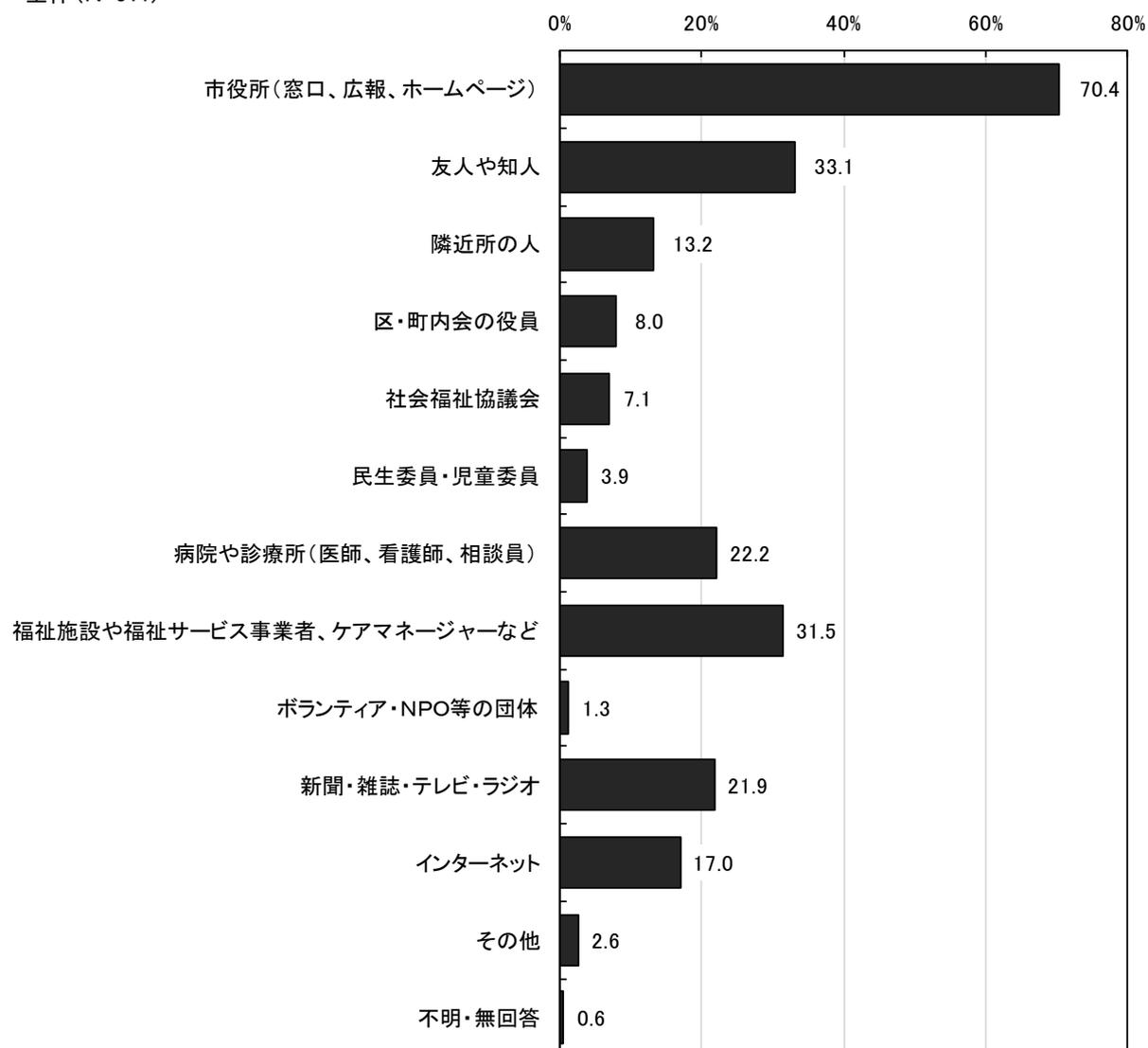


<問 18- (1) で「十分入手できている」及び「十分ではないが、入手できている」を選んだ人におたずねします。>

問 18- (2) あなたは、「福祉サービス」に関する情報を主にどこから入手していますか。
(複数回答)

「市役所（窓口、広報、ホームページ）」が 70.4%と最も高く、次いで「友人や知人」が 33.1%となっています。

全体(N=311)



年齢別でみると、いずれの年齢層でも「市役所（窓口、広報、ホームページ）」が最も高くなっています。

■年齢別クロス集計表

(単位:%)

	市役所（窓口、広報、ホームページ）	友人や知人	隣近所の人	区・町内会の役員	社会福祉協議会	民生委員・児童委員	病院や診療所（医師、看護師、相談員）	福祉施設や福祉サービス事業者、ケアマネージャーなど	ボランティア・NPO等の団体
【年齢別】									
20歳代以下（N=9）	44.4	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	22.2	0.0
30歳代（N=32）	78.1	50.0	3.1	0.0	3.1	0.0	18.8	12.5	0.0
40歳代（N=44）	72.7	22.7	9.1	2.3	6.8	2.3	27.3	29.5	2.3
50歳代（N=39）	69.2	35.9	7.7	0.0	10.3	0.0	28.2	53.8	2.6
60歳代（N=83）	72.3	30.1	12.0	8.4	3.6	3.6	25.3	39.8	1.2
70歳代以上（N=93）	66.7	37.6	23.7	17.2	10.8	8.6	18.3	25.8	1.1

	新聞・雑誌・テレビ・ラジオ	インターネット	その他	不明・無回答
【年齢別】				
20歳以下（N=9）	0.0	44.4	0.0	0.0
30歳代（N=32）	9.4	31.3	6.3	0.0
40歳代（N=44）	22.7	43.2	4.5	0.0
50歳代（N=39）	23.1	23.1	2.6	0.0
60歳代（N=83）	19.3	8.4	3.6	1.2
70歳代以上（N=93）	31.2	3.2	0.0	1.1

※不明・無回答を除き、回答の高いもの第1位と第2位に網掛けをしています

4 地域防災について

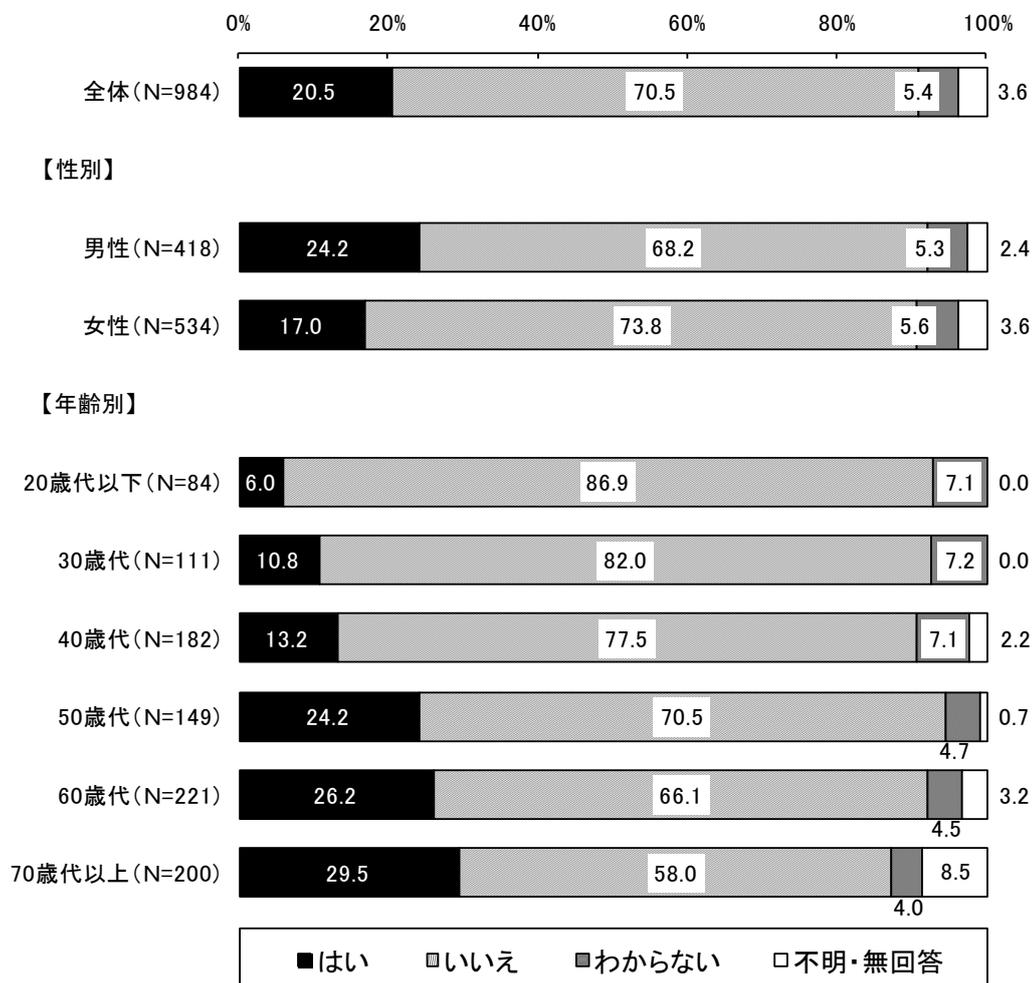
問 19 防災に対する日ごろからの取り組みや、災害などの緊急時の対応について、どのようにお考えですか。(単数回答)

①日ごろから地域の防災訓練に参加していますか

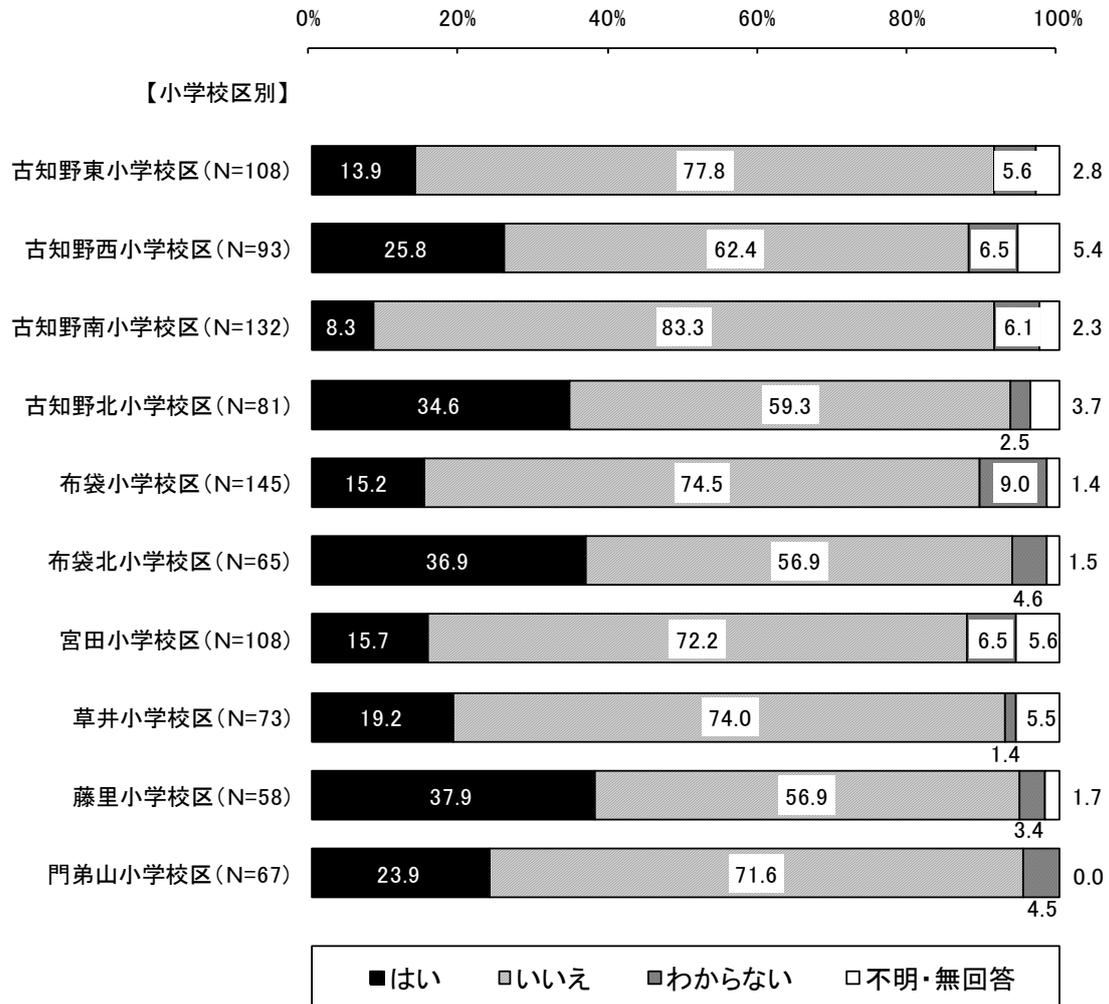
「はい」が20.5%、「いいえ」が70.5%、「わからない」が5.4%となっています。

性別でみると、「はい」が男性で24.2%、女性で17.0%となっています。

年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「はい」が高くなっています。



小学校区別でみると、古知野南小学校区では他の小学校区と比較して「はい」が低くなっています。

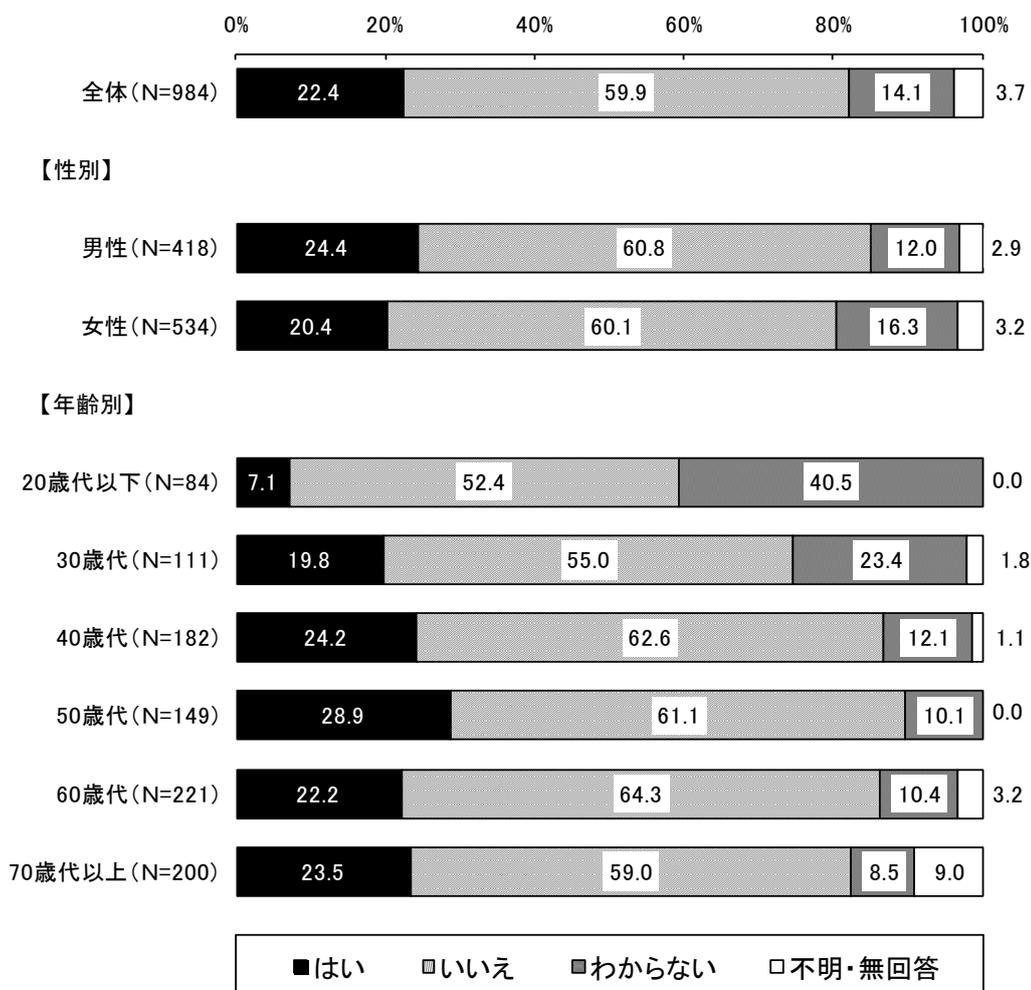


② 地域の自主防災組織（町内会・自治会などを母体に、地域の住民が防災活動をする組織）に入っていますか

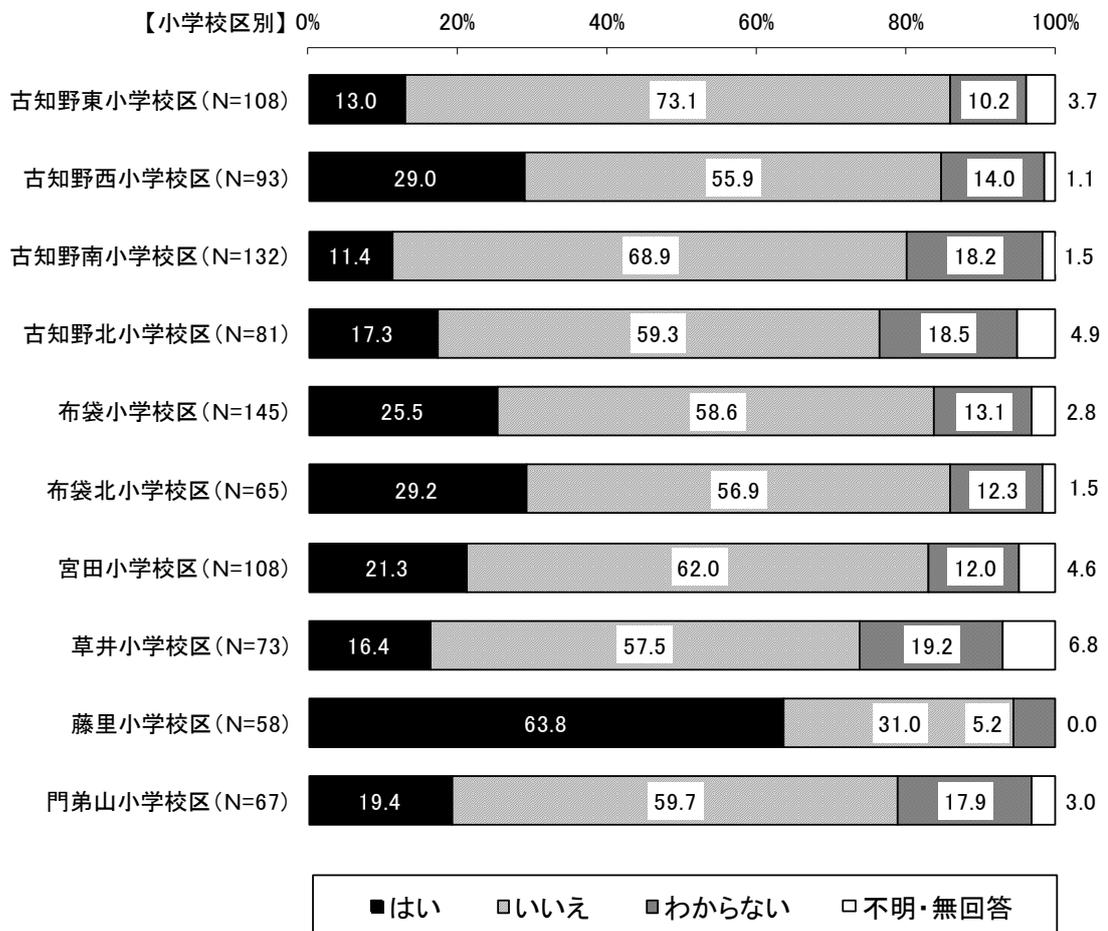
「はい」が22.4%、「いいえ」が59.9%、「わからない」が14.1%となっています。

性別でも、大きな差はありません。

年齢別で見ると、50歳代で、他の年齢層と比較して「はい」が高くなっています。

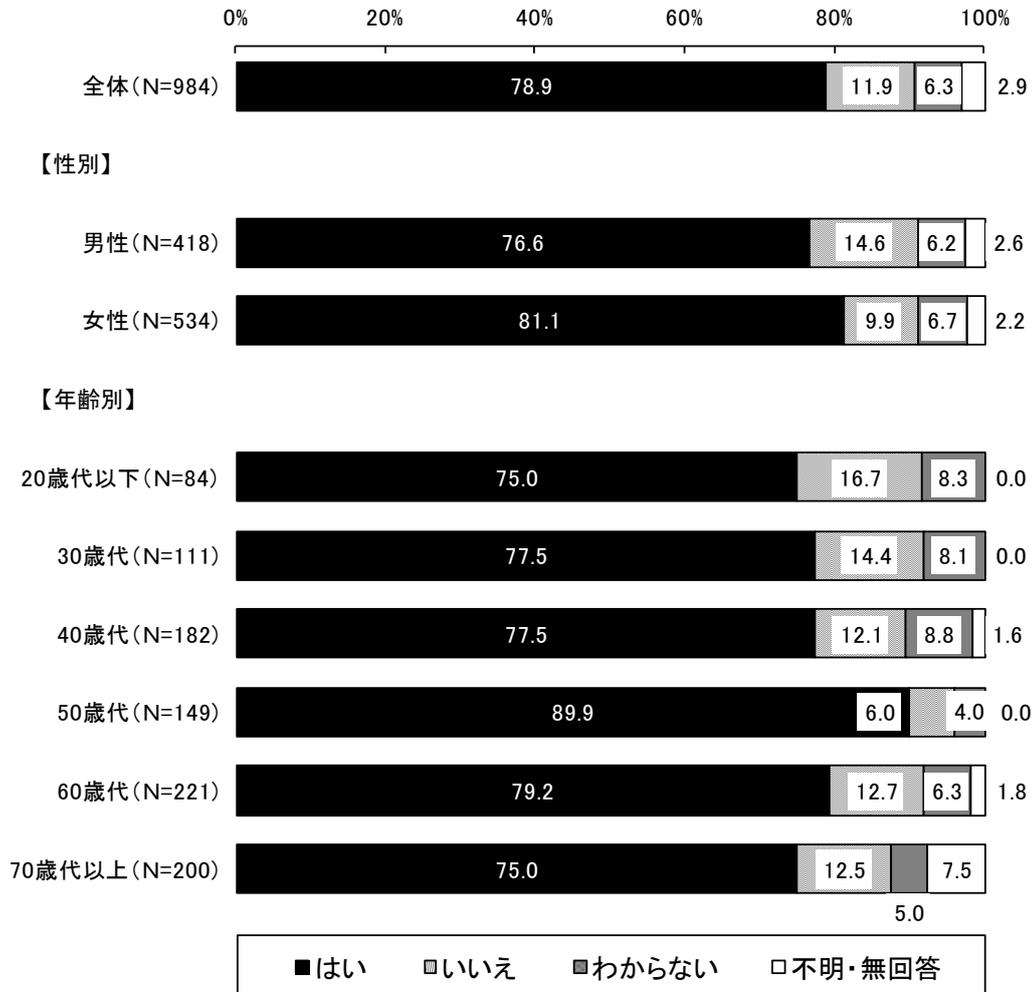


小学校区別でみると、藤里小学校区では「はい」が63.8%と、他の小学校区と比較して高くなっています。

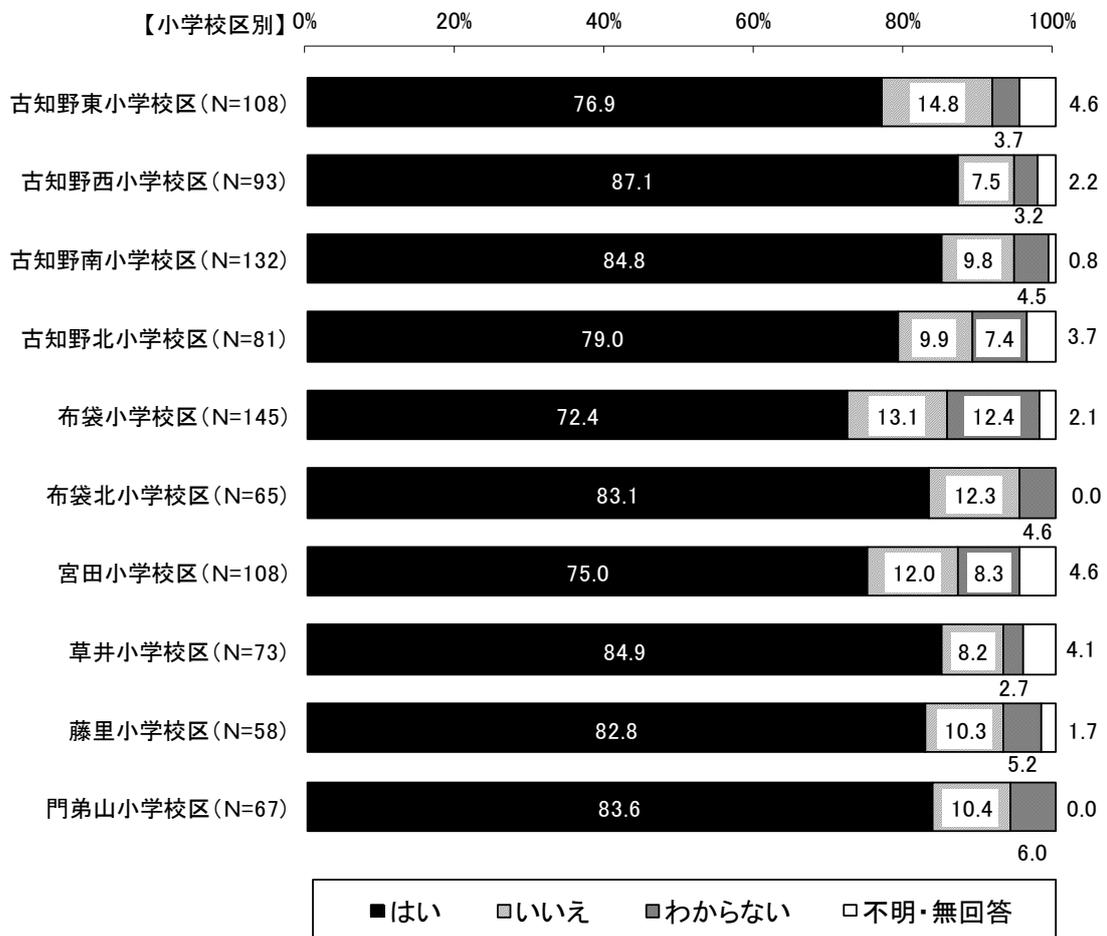


③ 災害などの緊急時の避難所を知っていますか

「はい」が78.9%、「いいえ」が11.9%、「わからない」が6.3%となっています。
 性別でみると、「はい」が男性で76.6%、女性で81.1%と、大きな差はありません。
 年齢別でみると、50歳代で「はい」が他の年齢層と比較して高くなっています。



小学校区別でみると、布袋小学校区で「はい」が他の小学校区と比較して低くなっています。

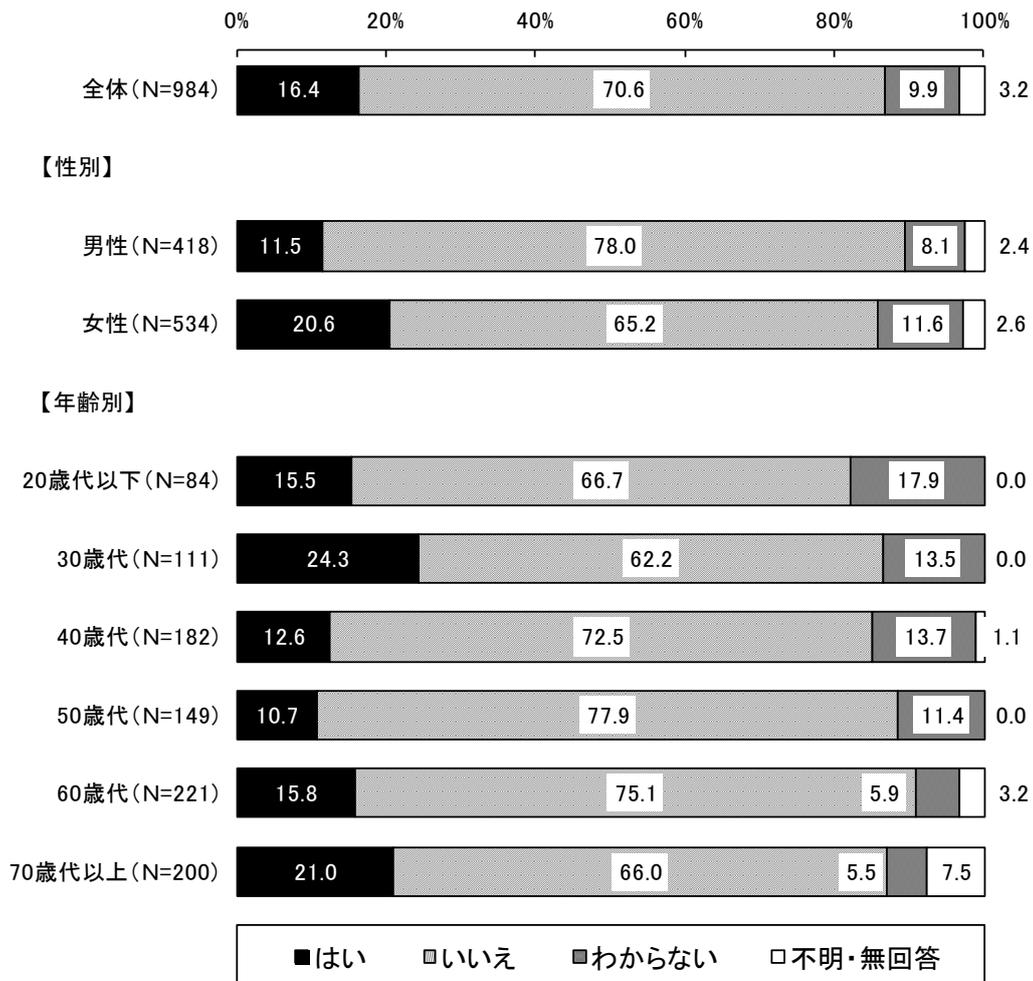


④ 災害などの緊急時に、避難所への誘導などの手助けが必要ですか

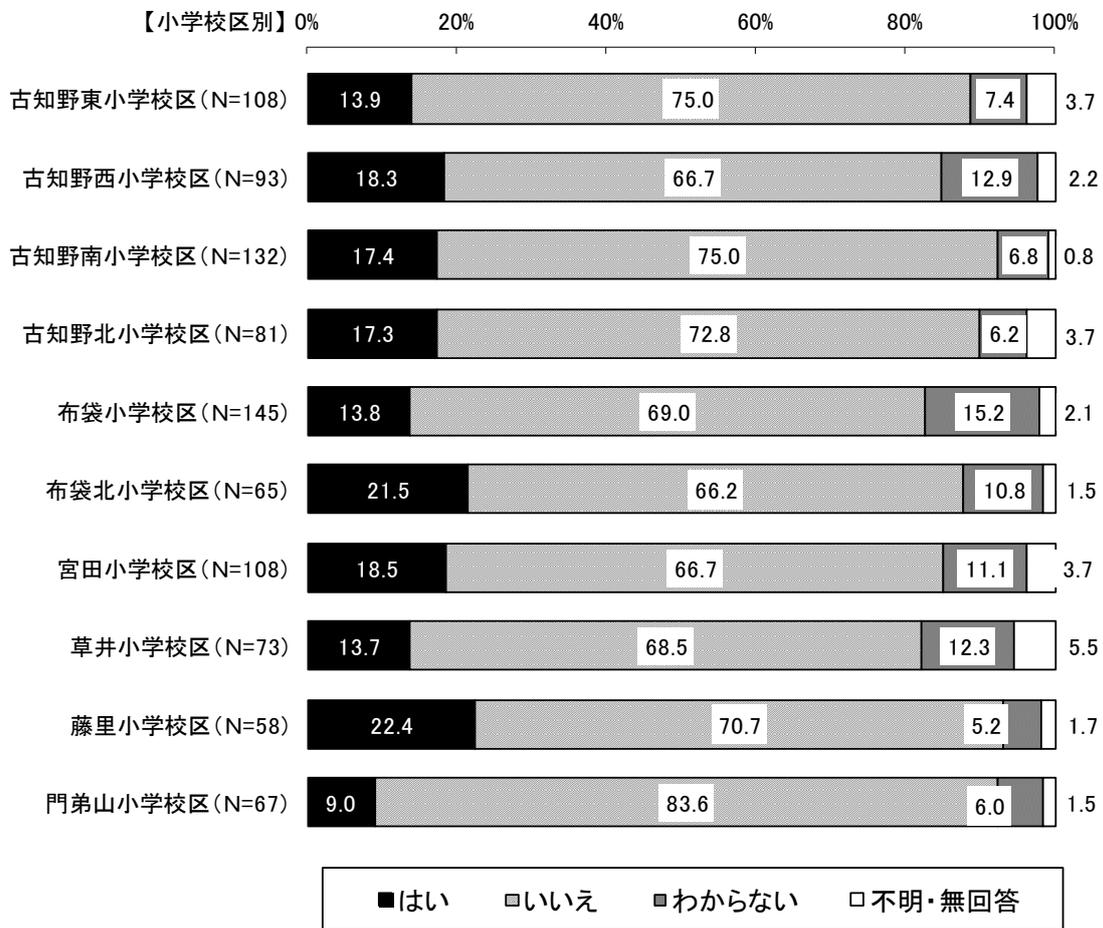
「はい」が16.4%、「いいえ」が70.6%、「わからない」が9.9%となっています。

性別でみると、女性では「はい」が20.6%と、男性の11.5%と比較して9.1ポイント高くなっています。

年齢別でみると、30歳代、70歳代以上で「はい」が他の年齢層と比較して高くなっています。



小学校区別でみると、門弟山小学校区では他の小学校区と比較して「はい」の割合が低くなっています。

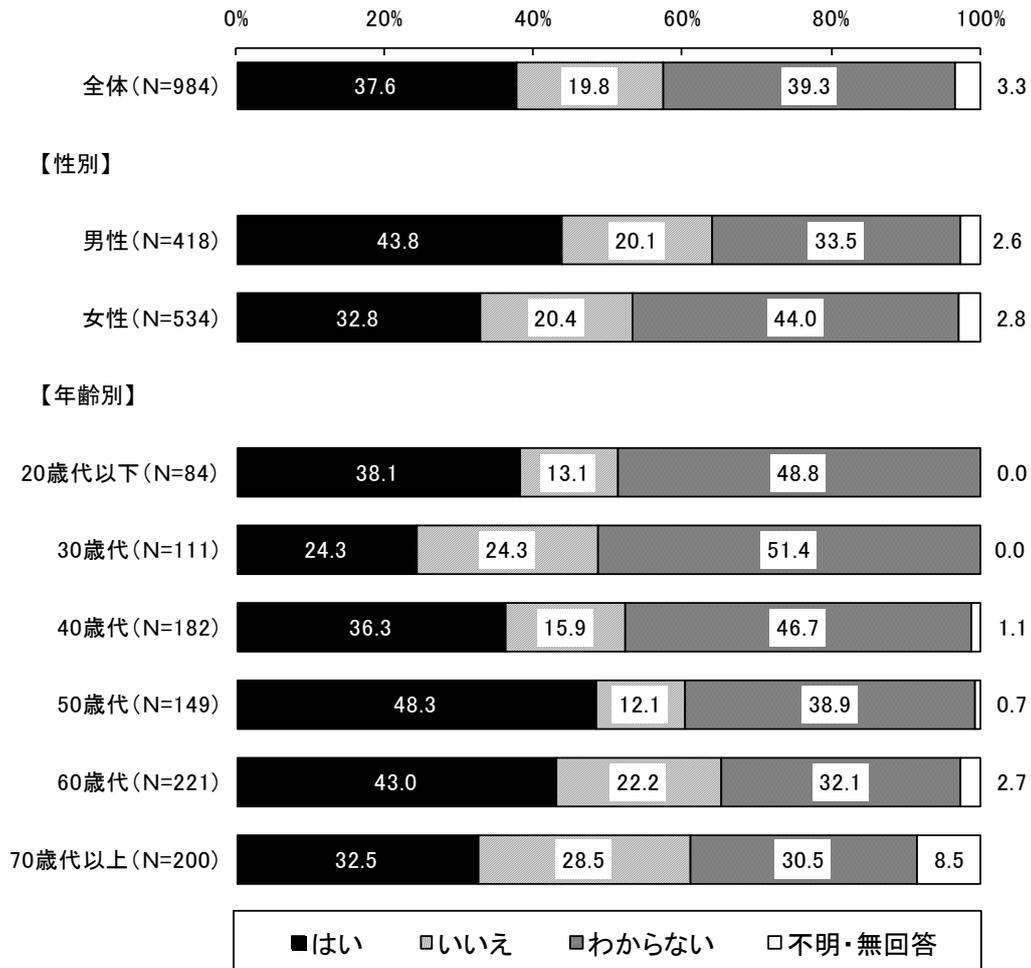


⑤ 災害などの緊急時に、高齢者世帯や障害のある人など支援が必要な人の避難等の手助けが
 きますか

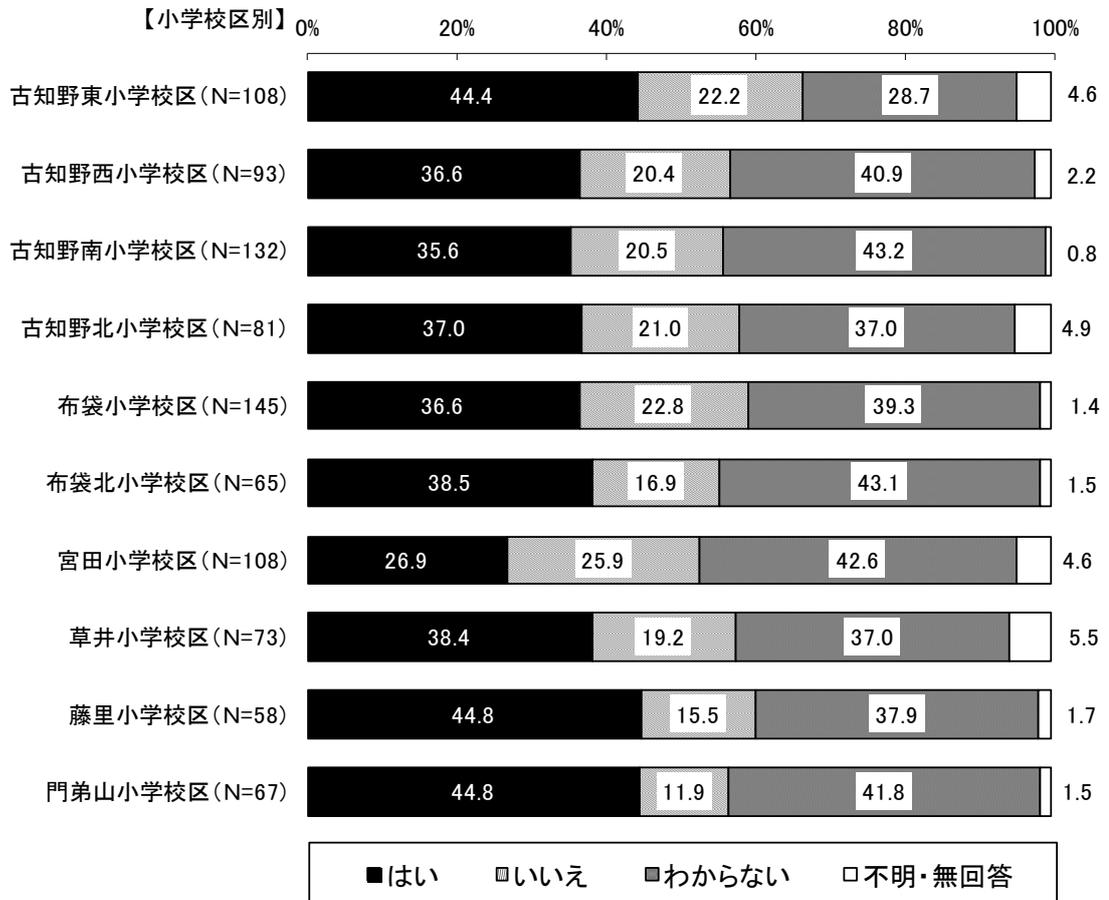
「はい」が37.6%、「いいえ」が19.8%、「わからない」が39.3%となっています。

性別でみると、男性では「はい」が43.8%と、女性の32.8%と比較して11.0ポイント高くなっています。

年齢別でみると、40歳代以下では「わからない」が最も高くなっています。50歳代では他の年齢層と比較して「はい」が高くなっています。

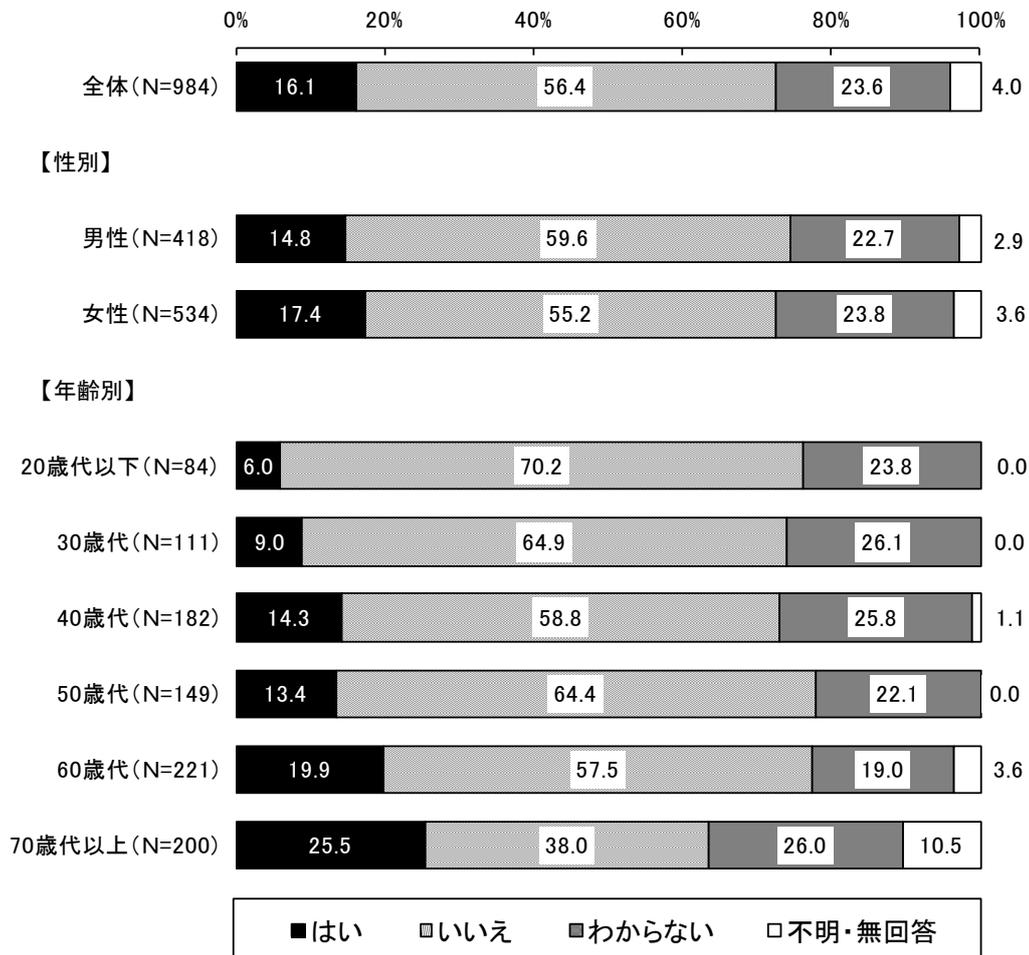


小学校区別でみると、宮田小学校区で、他の小学校区と比較して「はい」が低くなっています。

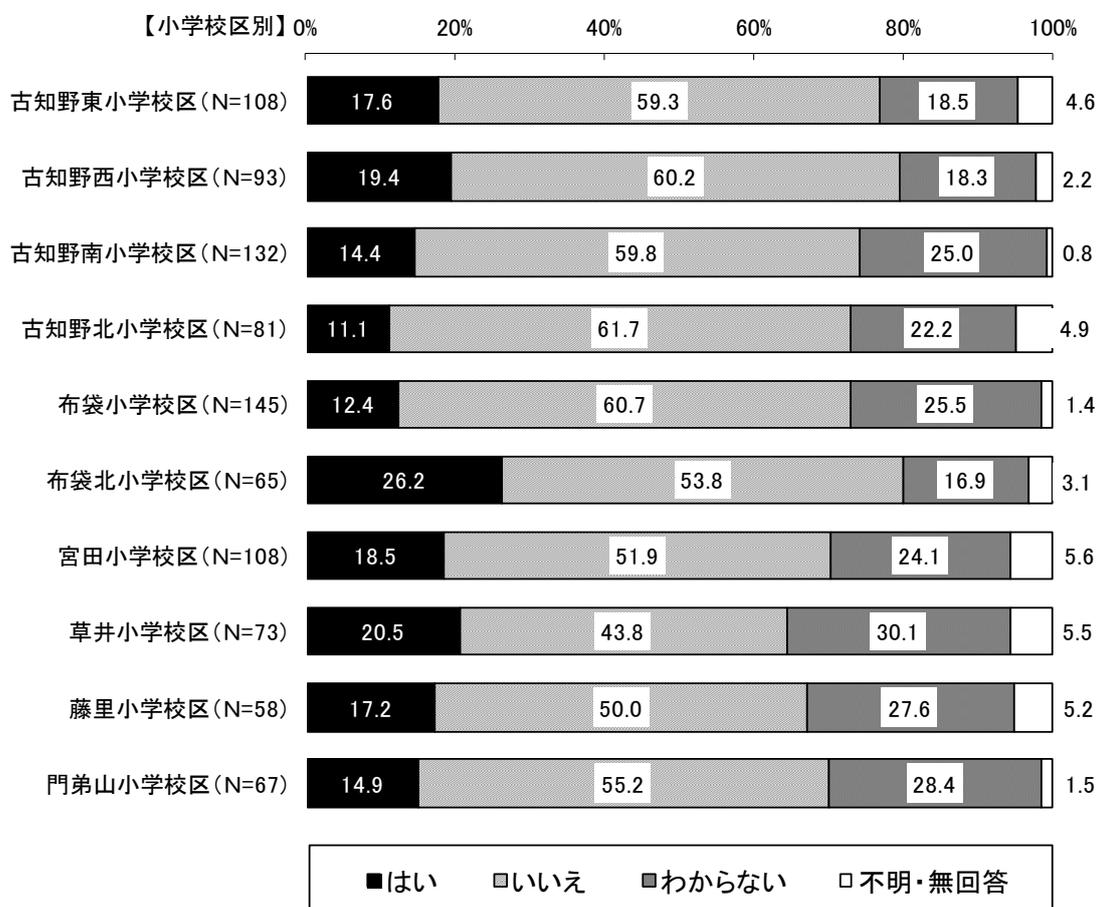


⑥災害などの緊急時に、ご近所で手助けが必要な方を把握していますか

「はい」が16.1%、「いいえ」が56.4%、「わからない」が23.6%となっています。
性別でみると、「はい」が男性で14.8%、女性で17.4%と、大きな差はありません。
年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「はい」が増加する傾向にあります。

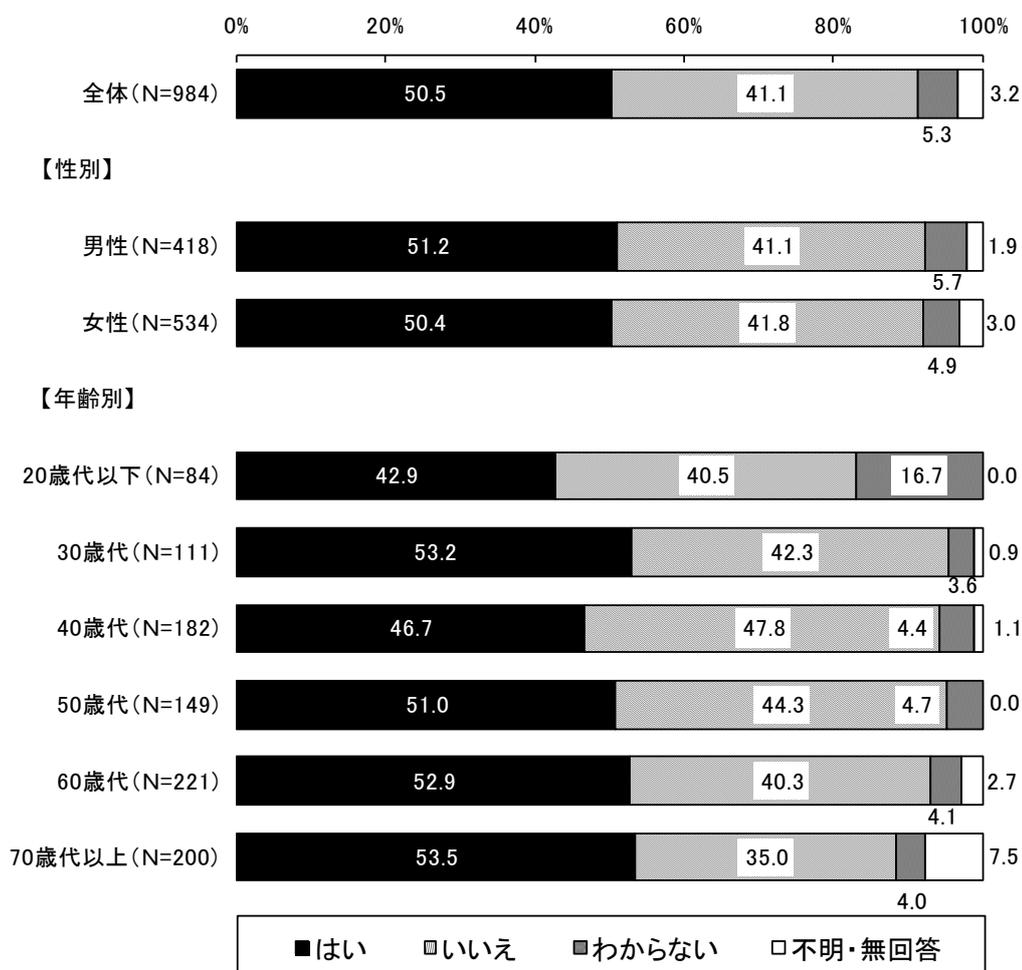


小学校区別でみると、布袋小学校区で「はい」が26.2%と、他の小学校区と比較して高くなっています。

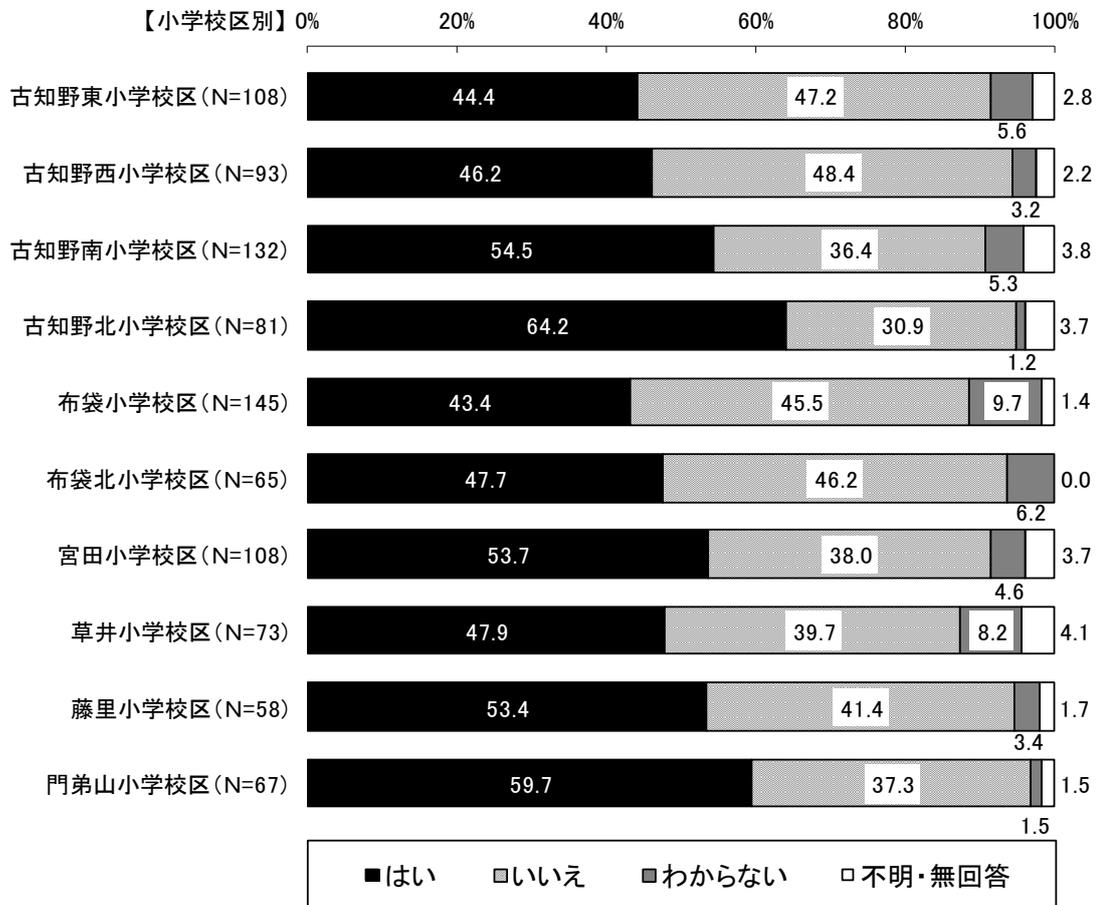


⑦ 災害に対する準備をしていますか（ラジオ、懐中電灯、服用薬、食料、飲料水など）

「はい」が50.5%、「いいえ」が41.1%、「わからない」が5.3%となっています。
 性別で見ると、「はい」が男性で51.2%、女性で50.4%と、大きな差はありません。
 年齢別で見ると、いずれの年齢層でも「はい」が4割から5割となっています。



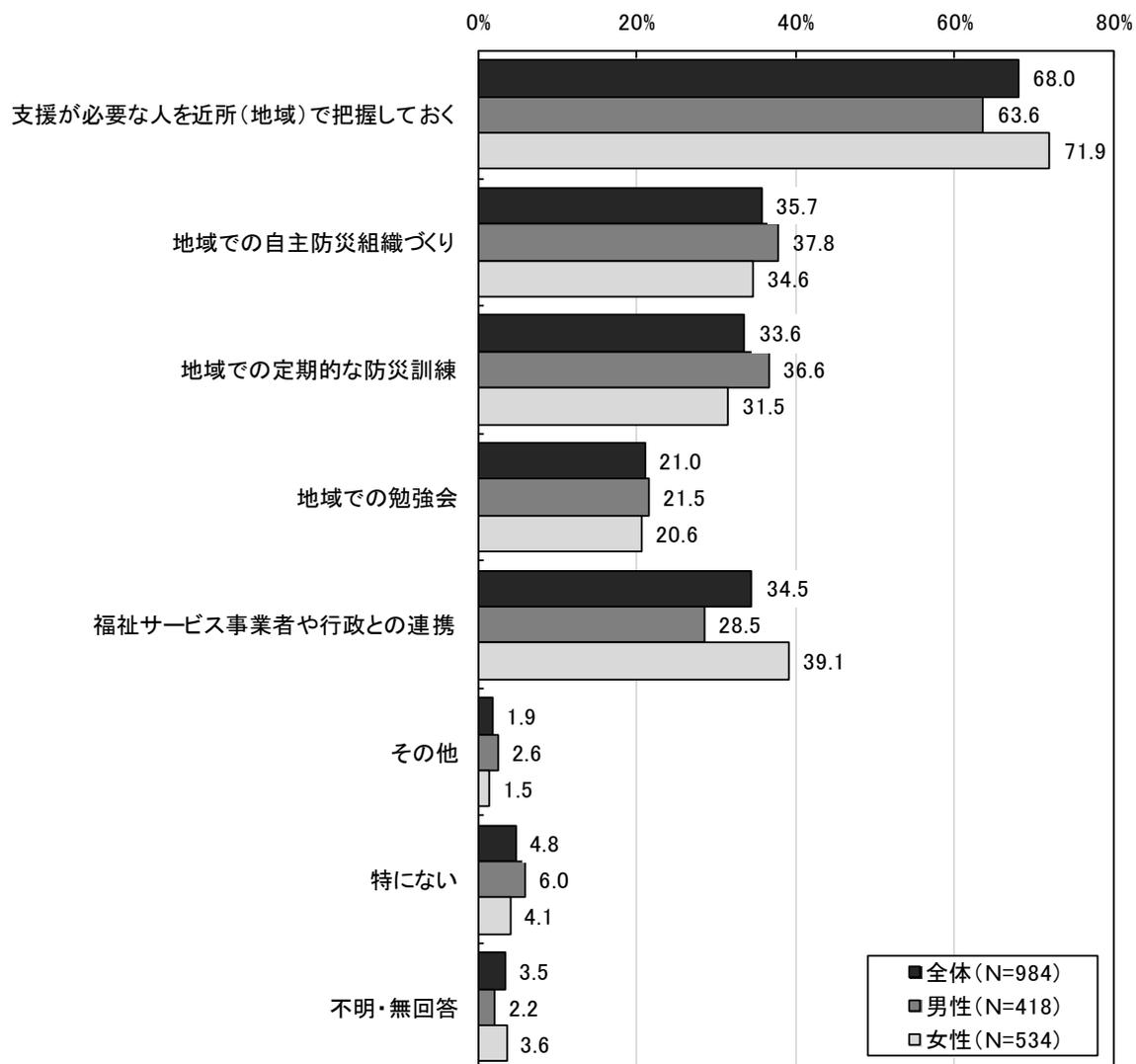
小学校区別でみると、古知野北小学校区で他の小学校区と比較して「はい」が高くなっています。



問 20 地震や火災等の災害時に住民同士が協力し合えるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(複数回答)

「支援が必要な人を近所（地域）で把握しておく」が68.0%と最も高く、次いで「地域での自主防災組織づくり」が35.7%、「福祉サービス事業者や行政との連携」が34.5%となっています。

性別でみると、男女ともに「支援が必要な人を近所（地域）で把握しておく」が最も高くなっています。



年齢別でみると、いずれの年齢層でも「支援が必要な人を近所（地域）で把握しておく」が最も高くなっています。

小学校区別でみると、いずれの小学校区でも「支援が必要な人を近所（地域）で把握しておく」が最も高くなっています。

■年齢別・小学校区別クロス集計表

(単位:%)

	支援が必要な人を近所（地域）で把握しておく	地域での自主防災組織づくり	地域での定期的な防災訓練	地域での勉強会	福祉サービス事業者や行政との連携	その他	特になし	不明・無回答
【年齢別】								
20歳代以下（N=84）	59.5	25.0	23.8	10.7	39.3	1.2	10.7	0.0
30歳代（N=111）	61.3	37.8	33.3	23.4	36.9	4.5	3.6	0.0
40歳代（N=182）	74.2	34.6	33.5	18.7	38.5	3.3	4.4	1.1
50歳代（N=149）	71.8	34.2	28.9	19.5	43.6	2.0	4.0	2.7
60歳代（N=221）	71.5	42.5	38.5	25.3	29.0	0.0	3.6	3.2
70歳代以上（N=200）	65.0	35.0	37.5	22.0	26.0	2.0	5.5	7.5
【小学校区別】								
古知野東小学校区（N=108）	69.4	27.8	36.1	21.3	34.3	1.9	4.6	2.8
古知野西小学校区（N=93）	76.3	29.0	40.9	25.8	40.9	0.0	1.1	2.2
古知野南小学校区（N=132）	63.6	39.4	28.8	24.2	29.5	2.3	6.8	3.8
古知野北小学校区（N=81）	70.4	27.2	35.8	16.0	39.5	1.2	8.6	4.9
布袋小学校区（N=145）	64.1	39.3	30.3	20.7	32.4	4.1	7.6	3.4
布袋北小学校区（N=65）	73.8	33.8	33.8	20.0	36.9	0.0	4.6	1.5
宮田小学校区（N=108）	63.9	38.0	29.6	23.1	30.6	2.8	1.9	4.6
草井小学校区（N=73）	72.6	38.4	31.5	24.7	38.4	1.4	4.1	2.7
藤里小学校区（N=58）	74.1	55.2	50.0	12.1	34.5	1.7	3.4	0.0
門弟山小学校区（N=67）	71.6	31.3	34.3	16.4	35.8	1.5	1.5	1.5

※不明・無回答を除き、回答の高いもの第1位と第2位に網掛けをしています。

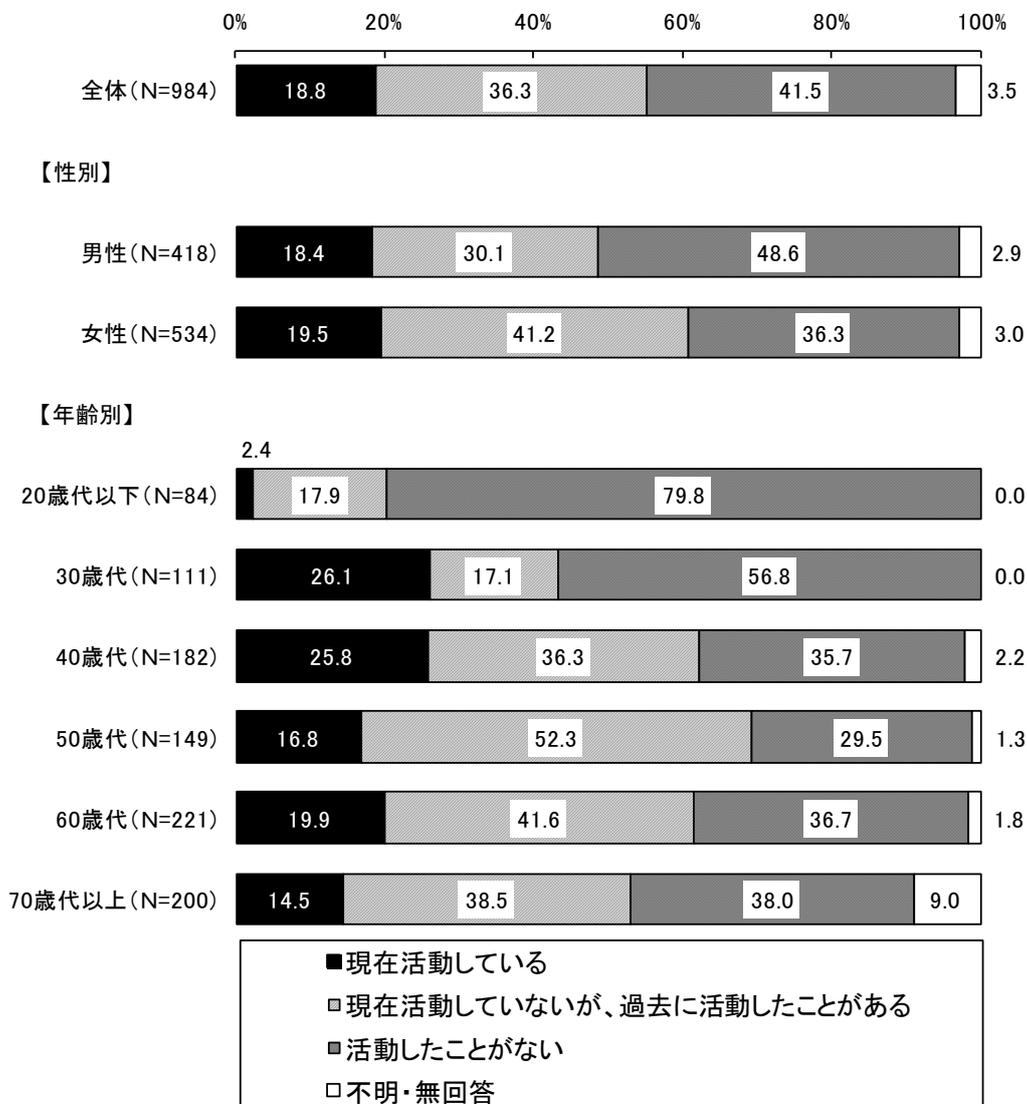
5 地域活動について

問 21－（１） あなたは、現在、自治会や子ども会、PTA などの地域活動や公民館活動をしていますか。（単数回答）

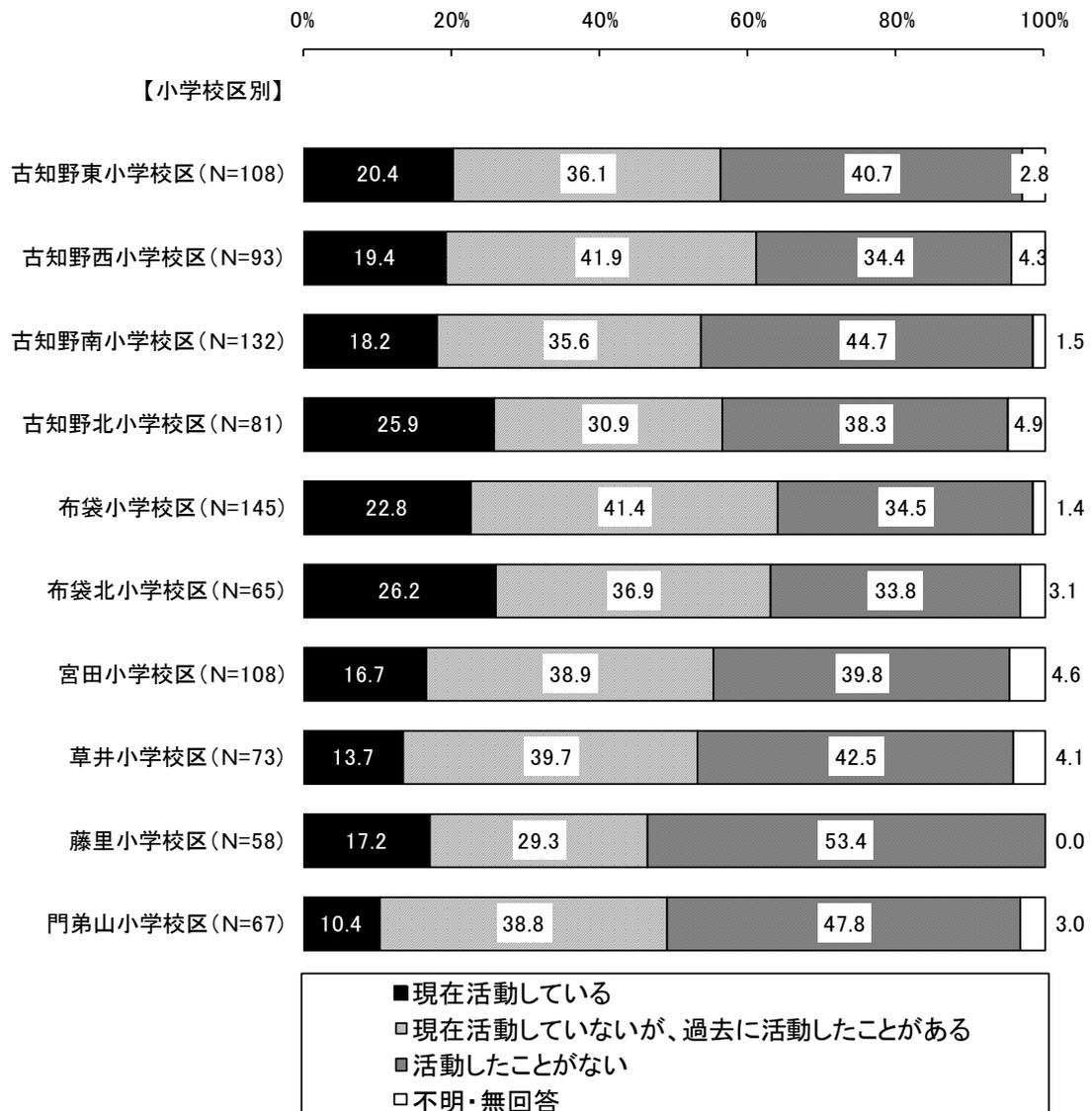
「現在活動している」が 18.8%、「現在活動していないが、過去に活動したことがある」が 36.3%、「活動したことがない」が 41.5%となっています。

性別で見ると、男性では「活動したことがない」が 48.6%と、女性の 36.3%と比較して 12.3 ポイント高くなっています。

年齢別で見ると、20 歳代では「活動したことがない」が 8 割弱を占めています。50 歳代では、他の年齢層と比較して「現在活動していないが、過去に活動したことがある」が高くなっています。



小学校区別でみると、布袋小学校区、布袋北小学校区、古知野北小学校区では、他の小学校区と比較して「現在活動している」が高くなっています。

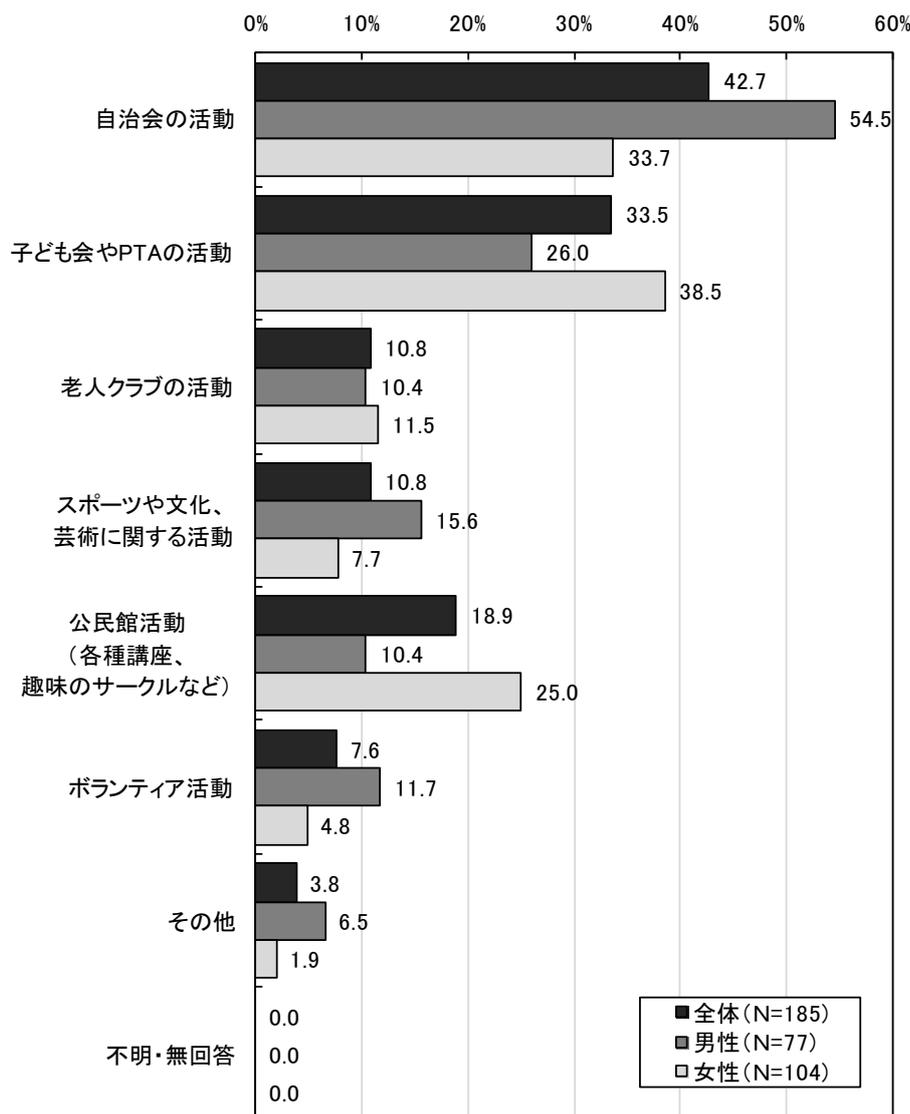


<問 21 で「現在活動している」を選んだ人におたずねします。>

問 21－（2） 現在どんな活動をしていますか。（複数回答）

「自治会の活動」が 42.7%と最も高く、次いで「子ども会やPTAの活動」が 33.5%となっています。

性別で見ると、男性では「自治会の活動」が 54.5%と突出して高く、女性の 42.7%と比較して 11.8ポイント高くなっています。女性では「子ども会やPTAの活動」「公民館活動（各種講座、趣味のサークルなど）」で男性との差がみられます。



年齢別で見ると、30歳代、40歳代では「子ども会やPTAの活動」が、50歳代、60歳代では「自治会の活動」が、70歳代以上では「老人クラブの活動」が最も高くなっています。

■年齢別クロス集計表

(単位:%)

	自治会の活動	子ども会やPTAの活動	老人クラブの活動	スポーツや文化、芸術に関する活動	公民館活動(各種講座、趣味のサークルなど)	ボランティア活動	その他	不明・無回答
【年齢別】								
20歳代以下(N=2)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30歳代(N=29)	41.4	72.4	0.0	3.4	0.0	3.4	0.0	0.0
40歳代(N=47)	36.2	66.0	0.0	8.5	6.4	2.1	2.1	0.0
50歳代(N=25)	64.0	16.0	0.0	12.0	12.0	4.0	0.0	0.0
60歳代(N=44)	47.7	0.0	13.6	13.6	34.1	11.4	9.1	0.0
70歳代以上(N=29)	24.1	3.4	48.3	20.7	44.8	17.2	6.9	0.0

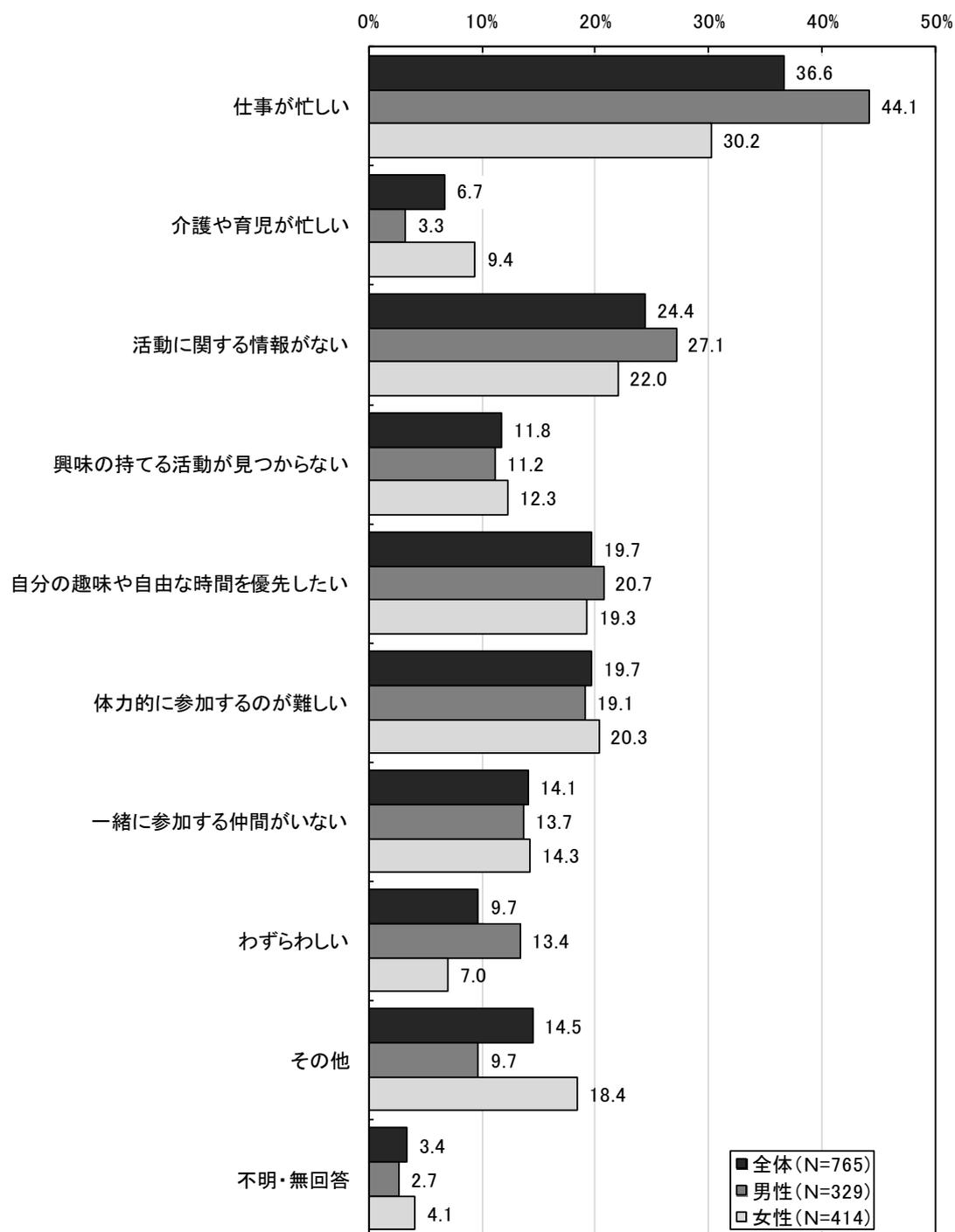
※不明・無回答を除き、回答の高いもの第1位と第2位に網掛けをしています

<問21で「現在活動していないが、過去にしていたことがある」及び「活動したことがない」を選んだ人におたずねします。>

問21－（3） 現在活動していない理由は何ですか。（複数回答）

「仕事が忙しい」が36.6%と最も高く、次いで「活動に関する情報がない」が24.4%となっています。

性別でみると、男女ともに「仕事が忙しい」が最も高くなっていますが、男性では44.1%と、女性の30.2%と比較して13.9ポイント高くなっています。



年齢別でみると、70歳代以上が「体力的に参加するのが難しい」が最も多く、それ以外の年齢では「仕事が忙しい」が最も高くなっています。

■年齢別クロス集計表

(単位：%)

	仕事が忙しい	介護や育児が忙しい	活動に関する情報がない	興味を持てる活動が見つからない	自分の趣味や自由な時間を優先したい	体力的に参加するのが難しい	一緒に参加する仲間がいない	わずらわしい	その他	不明・無回答
【年齢別】										
20歳代以下(N=82)	40.2	3.7	32.9	14.6	31.7	3.7	9.8	11.0	23.2	1.2
30歳代(N=82)	47.6	24.4	26.8	7.3	19.5	3.7	14.6	13.4	9.8	7.3
40歳代(N=131)	49.6	8.4	23.7	11.5	13.7	6.9	9.9	6.9	26.7	2.3
50歳代(N=122)	50.8	1.6	17.2	13.9	23.0	8.2	13.1	11.5	17.2	1.6
60歳代(N=173)	31.8	4.6	30.1	13.9	20.2	22.5	18.5	10.4	8.7	4.6
70歳代以上(N=153)	10.5	3.9	17.6	8.5	16.3	54.2	15.0	7.8	7.2	3.9

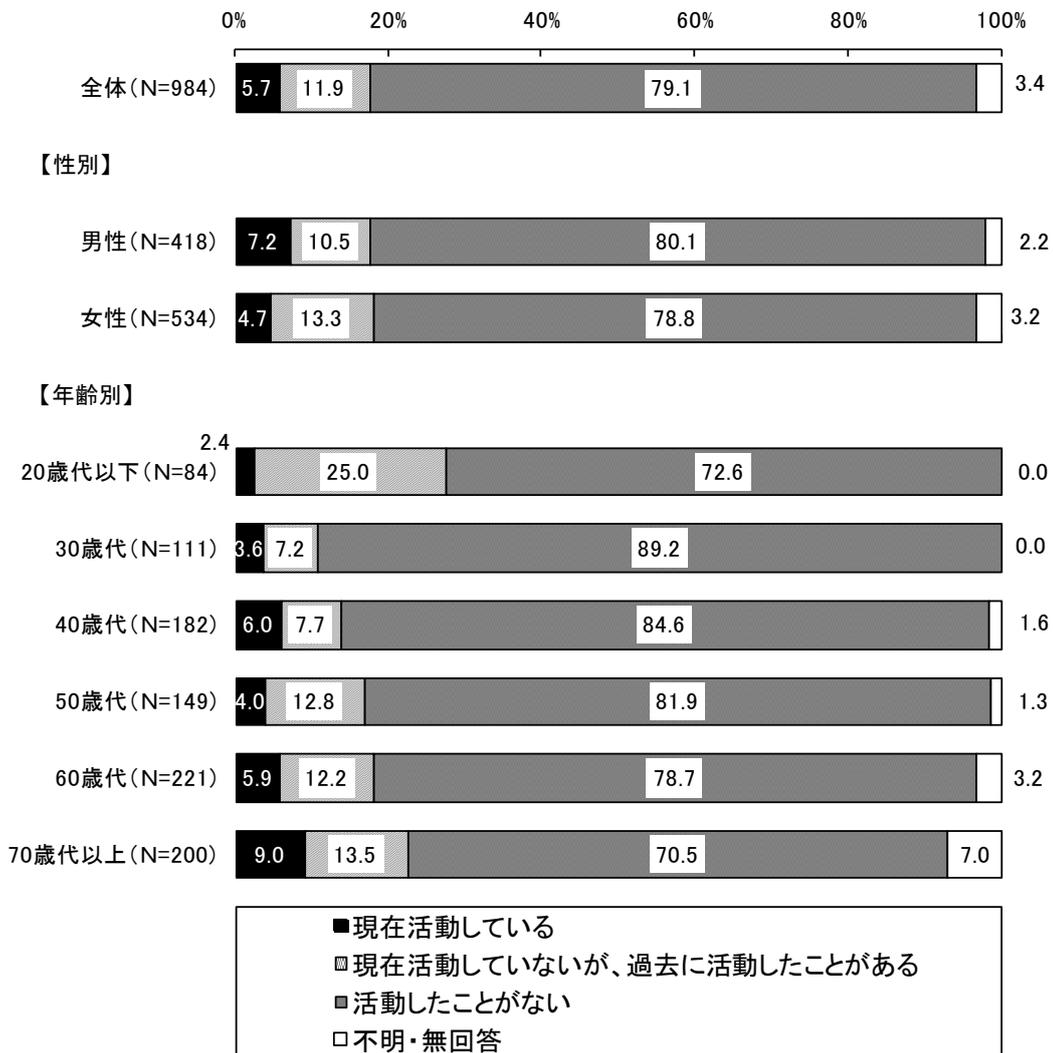
※不明・無回答を除き、回答の高いもの第1位と第2位に網掛けをしています

6 ボランティア活動について

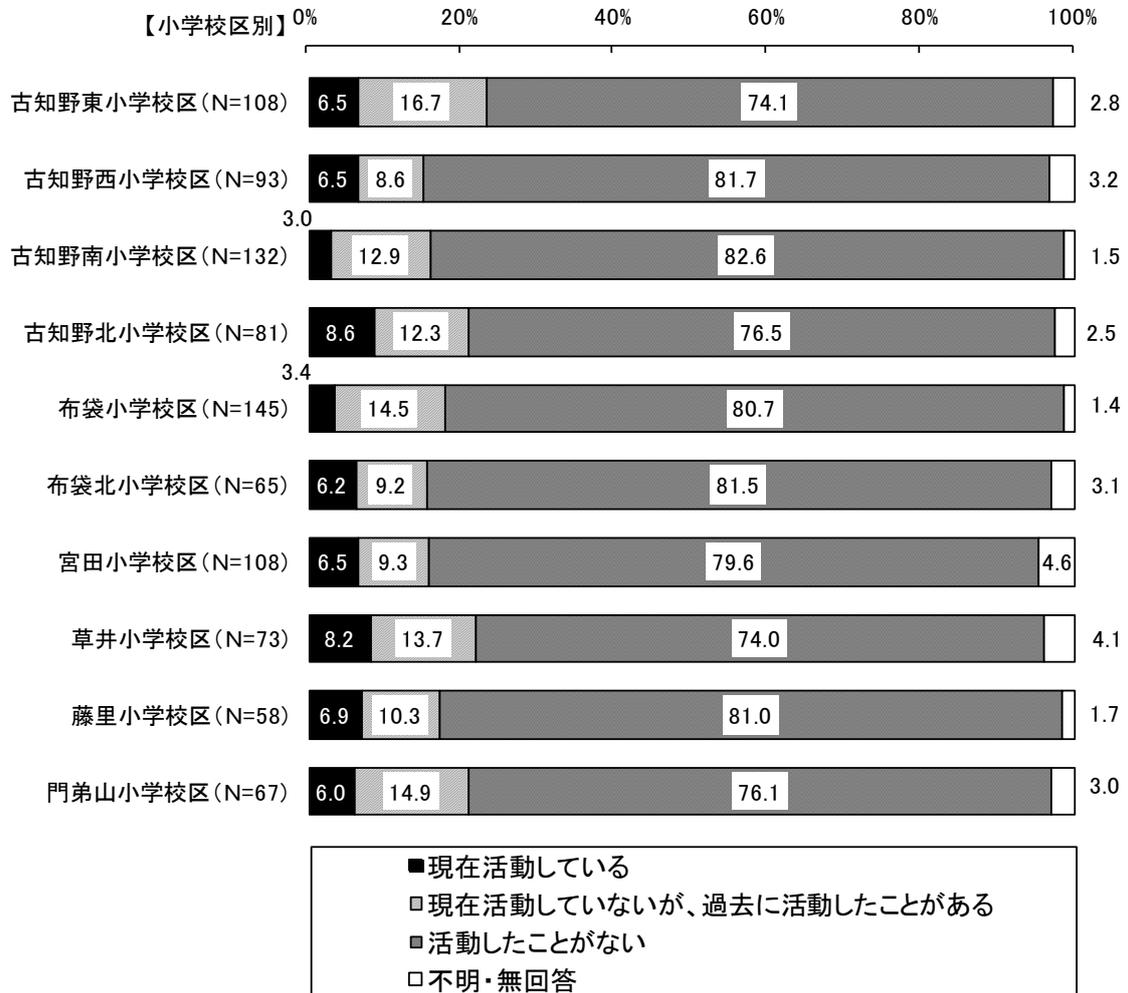
問 22- (1) あなたは、現在、ボランティア活動や NPO 活動をしていますか。(単数回答)

「現在活動している」が 5.7%、「現在活動していないが、過去に活動したことがある」が 11.9%、「活動したことがない」が 79.1%となっています。

性別でみると、男女ともに「活動したことがない」が最も高くなっており、大きな差はありません。年齢別でみると、いずれの年齢層でも「活動したことがない」が最も高く、次いで「現在活動していないが、過去に活動したことがある」が高くなっています。



小学校区別でみると、いずれの小学校区でも「活動したことがない」が最も高く、次いで「現在活動していないが、過去に活動したことがある」が高くなっています。

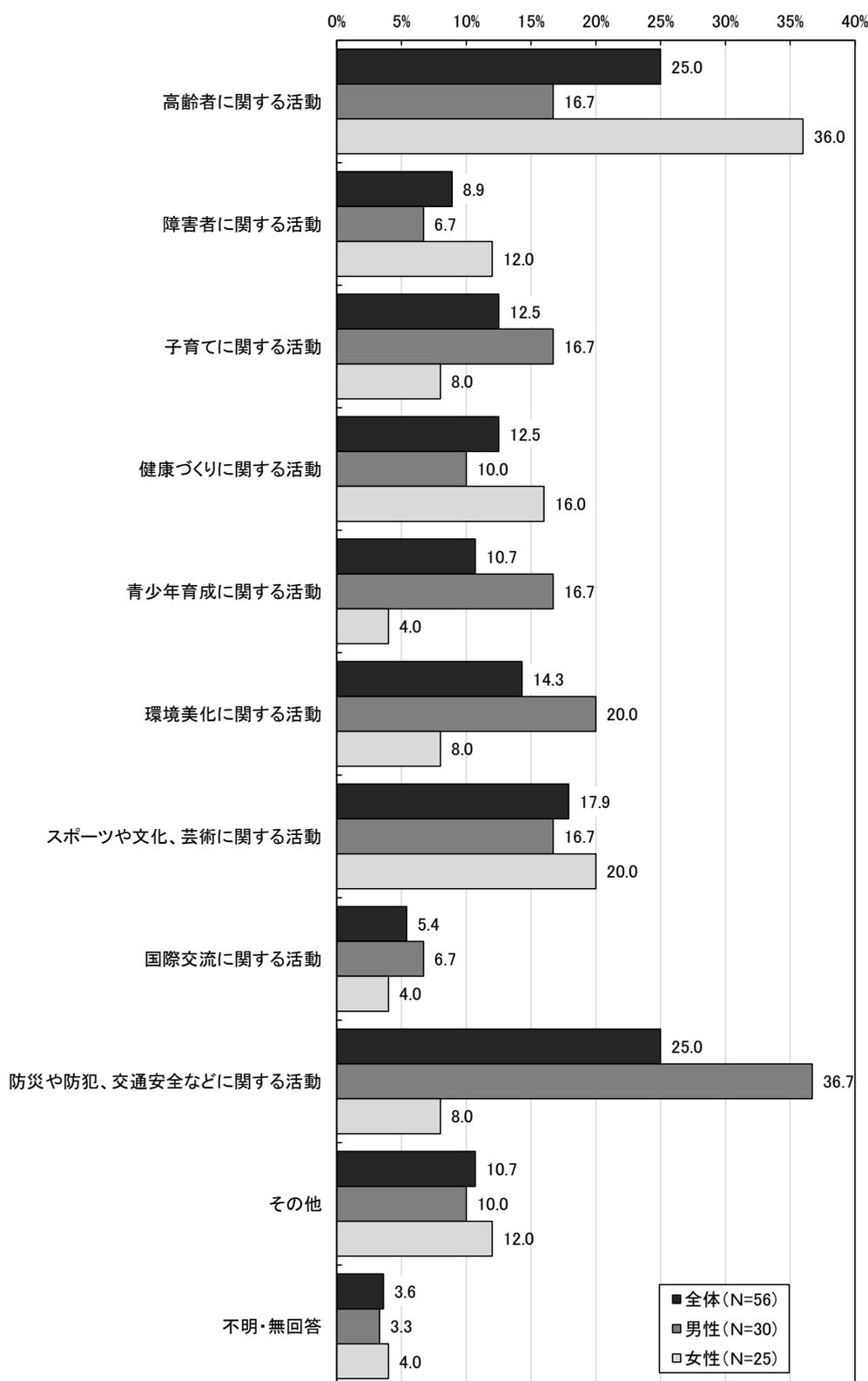


<問 22 で「現在活動している」を選んだ方にお聞きます。>

問 22- (2) 現在どんな活動をしていますか。(複数回答)

「高齢者に関する活動」「防災や防犯、交通安全などに関する活動」がともに 25.0%と最も高く、次いで「スポーツや文化、芸術に関する活動」が 17.9%となっています。

性別でみると、男性では「防災や防犯、交通安全などに関する活動」が 36.7%と最も高く、女性では「高齢者に関する活動」が 36.0%と最も高くなっています。

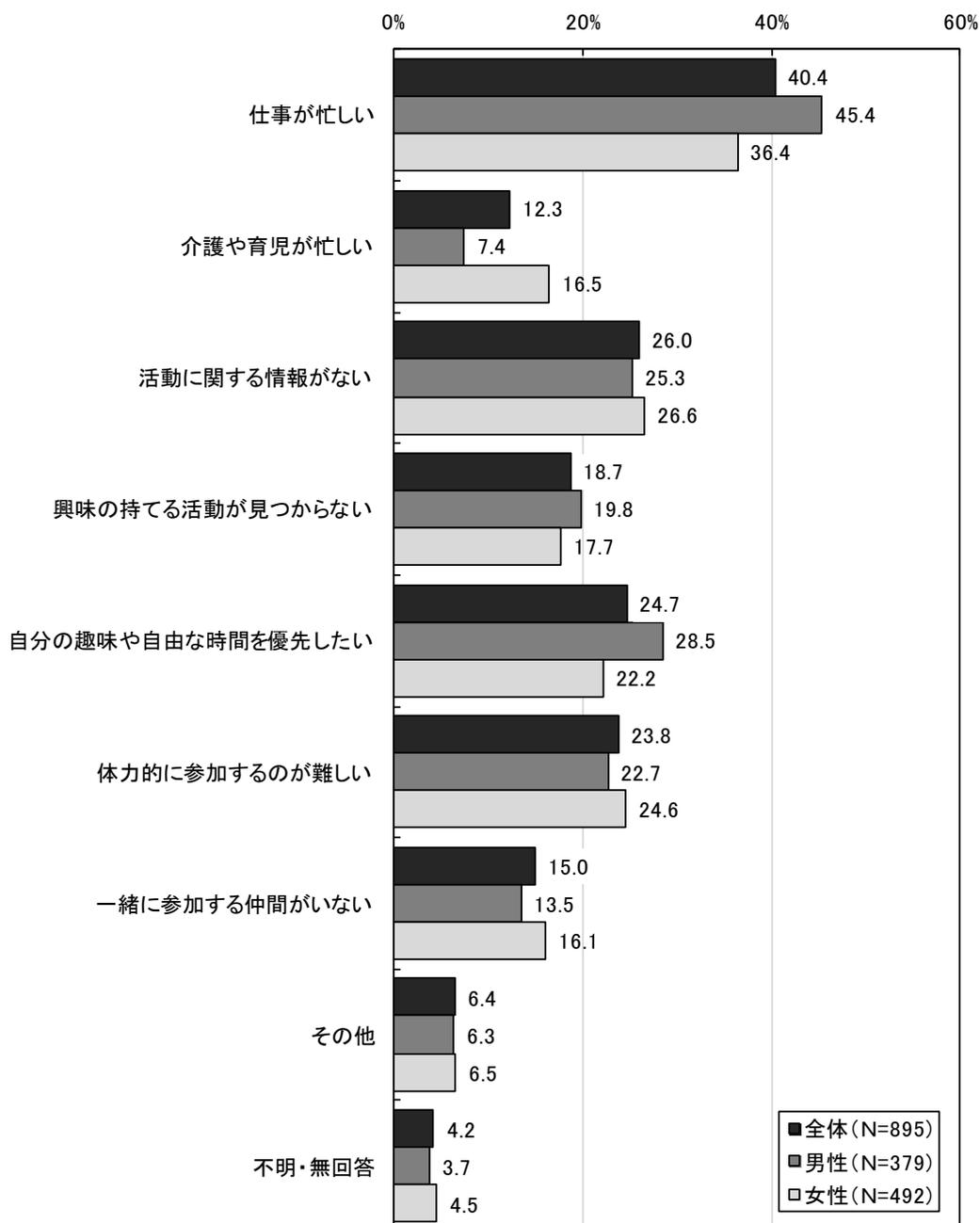


<問 22 で「現在活動していないが、過去に活動したことがある」もしくは、「活動したことがない」を選んだ方にお聞きします。>

問 22- (3) 現在活動していない理由は何ですか。(複数回答)

「仕事が忙しい」が 40.4%と最も高く、次いで「活動に関する情報がない」が 26.0%となっています。

性別でみると、男女ともに「仕事が忙しい」が最も高く、男性では 45.4%、女性では 36.4%となっています。



年齢別でみると、70歳代以上を除くすべての年齢層で「仕事が忙しい」が最も高く、70歳代以上では「体力的に参加するのが難しい」が最も高くなっています。

■年齢別クロス集計表

(単位:%)

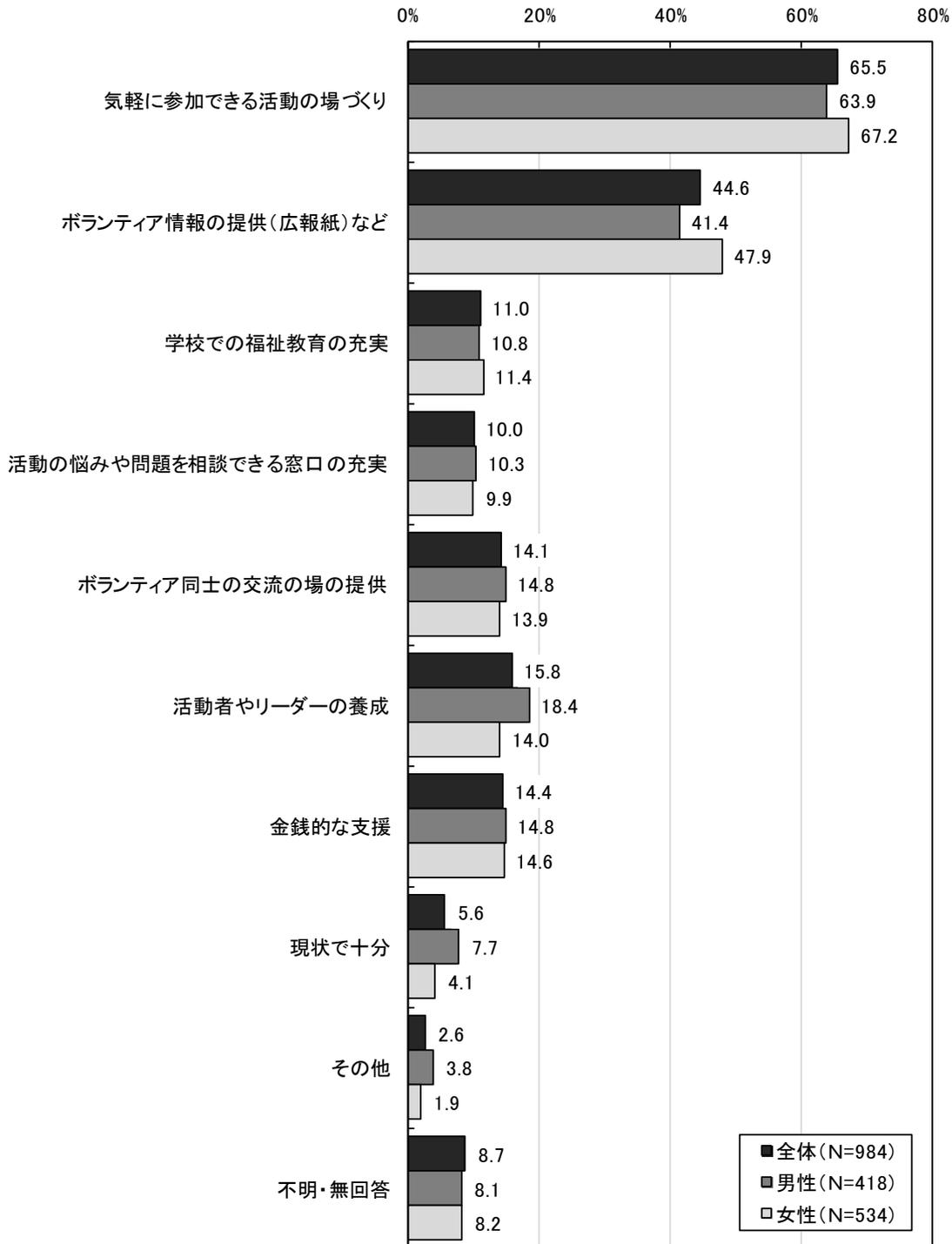
	仕事が忙しい	介護や育児が忙しい	活動に関する情報がない	興味のもてる活動が見つからない	自分の趣味や自由な時間を優先したい	体力的に参加するのが難しい	一緒に参加する仲間がない	その他	不明・無回答
【年齢別】									
20歳代以下(N=82)	45.1	8.5	26.8	17.1	35.4	7.3	17.1	13.4	0.0
30歳代(N=107)	51.4	38.3	26.2	15.0	28.0	6.5	15.0	6.5	5.6
40歳代(N=168)	57.7	22.6	27.4	24.4	21.4	13.1	11.9	5.4	1.2
50歳代(N=141)	53.2	3.5	31.2	21.3	24.1	12.1	19.9	7.1	5.0
60歳代(N=201)	30.3	5.0	29.9	17.9	27.9	29.4	16.4	6.5	5.5
70歳代以上(N=168)	13.1	4.2	16.1	13.1	18.5	57.1	10.7	3.6	6.5

※不明・無回答を除き、回答の高いもの第1位と第2位に網掛けをしています

問 23 あなたは、今後、市民ボランティア活動を盛んにするために、特に必要だと思うことは何ですか。(複数回答)

「気軽に参加できる活動の場づくり」が65.5%と最も高く、次いで「ボランティア情報の提供（広報紙）など」が44.6%となっています。

性別でみると、男女ともに「気軽に参加できる活動の場づくり」が最も高くなっています。



年齢別でみると、いずれの年齢層でも「気軽に参加できる活動の場づくり」が最も高くなっています。

小学校区別でみると、いずれの小学校区でも「気軽に参加できる活動の場作り」が最も高くなっています。

■年齢別クロス集計表

(単位:%)

	気軽に参加できる活動の場づくり	ボランティア情報の提供(広報紙)など	学校での福祉教育の充実	活動の悩みや問題を相談できる窓口の充実	ボランティア同士の交流の場の提供	活動者やリーダーの養成	金銭的な支援	現状で十分	その他	不明・無回答
【年齢別】										
20歳代以下(N=84)	64.3	45.2	8.3	10.7	11.9	15.5	22.6	9.5	3.6	1.2
30歳代(N=111)	64.9	39.6	16.2	8.1	13.5	10.8	16.2	9.9	3.6	6.3
40歳代(N=182)	65.4	52.2	15.4	9.9	11.5	17.0	19.8	3.8	3.8	4.4
50歳代(N=149)	71.1	52.3	12.1	11.4	16.8	18.1	21.5	3.4	2.0	1.3
60歳代(N=221)	67.4	46.6	8.6	10.4	15.8	15.8	10.0	6.8	1.8	10.9
70歳代以上(N=200)	62.0	35.0	7.0	10.5	15.0	17.0	6.5	4.0	2.5	17.0
【小学校区別】										
古知野東小学校区(N=108)	66.7	44.4	8.3	13.0	18.5	22.2	21.3	4.6	0.9	8.3
古知野西小学校区(N=93)	71.0	46.2	11.8	16.1	10.8	19.4	9.7	2.2	1.1	5.4
古知野南小学校区(N=132)	62.9	40.9	12.9	9.1	9.8	18.9	15.9	6.8	3.8	8.3
古知野北小学校区(N=81)	74.1	51.9	8.6	4.9	16.0	19.8	9.9	6.2	2.5	8.6
布袋小学校区(N=145)	64.1	42.8	15.2	11.0	12.4	13.1	13.1	5.5	4.1	7.6
布袋北小学校区(N=65)	70.8	41.5	7.7	13.8	18.5	7.7	13.8	6.2	0.0	6.2
宮田小学校区(N=108)	63.0	44.4	8.3	12.0	10.2	16.7	13.0	7.4	2.8	11.1
草井小学校区(N=73)	63.0	47.9	13.7	9.6	16.4	13.7	17.8	5.5	5.5	8.2
藤里小学校区(N=58)	63.8	58.6	19.0	6.9	19.0	17.2	15.5	5.2	1.7	6.9
門弟山小学校区(N=67)	67.2	46.3	4.5	4.5	20.9	7.5	16.4	3.0	1.5	10.4

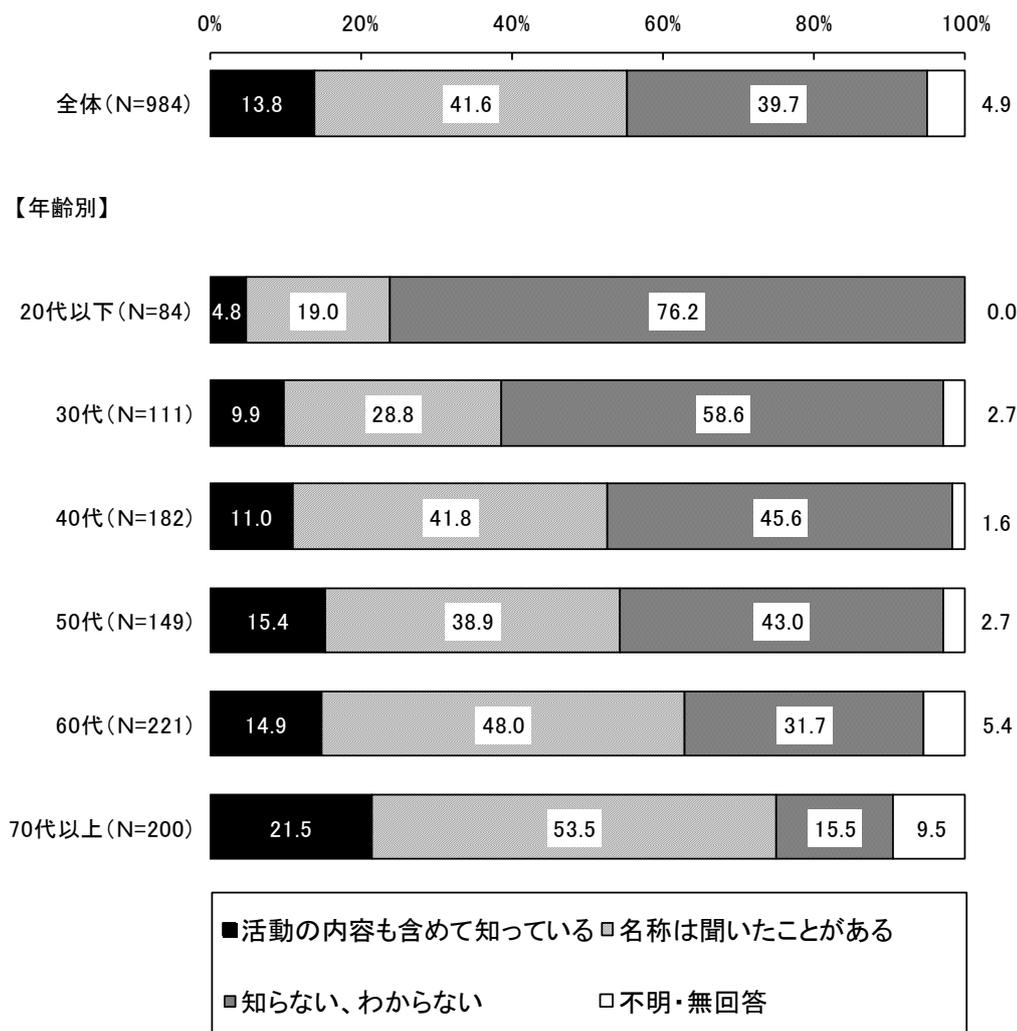
※不明・無回答を除き、回答の高いもの第1位と第2位に網掛けをしています

7 江南市社会福祉協議会について

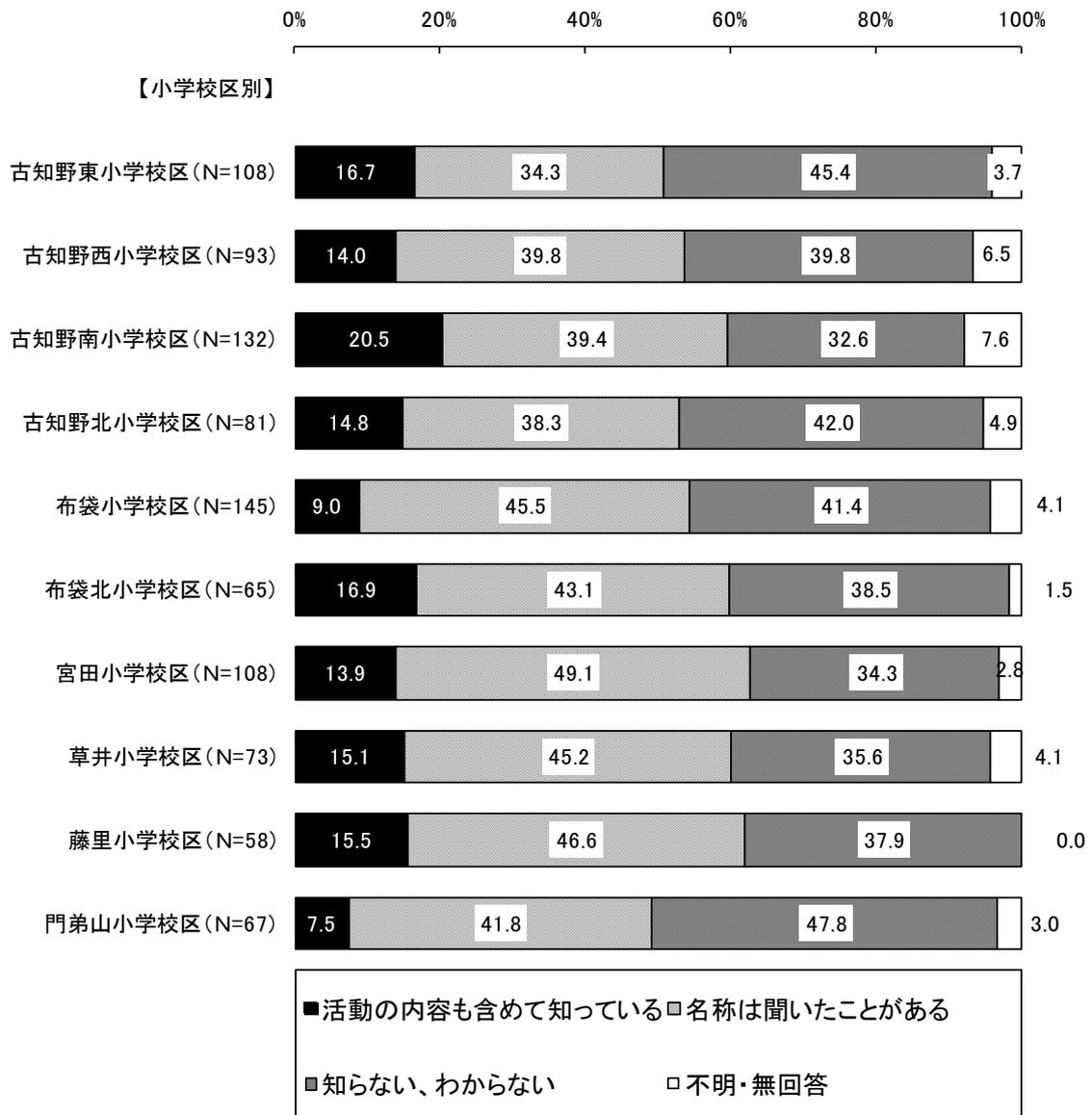
問 24 - (1) あなたは、江南市社会福祉協議会を知っていますか。(単数回答)

「活動の内容も含めて知っている」が13.8%、「名称は聞いたことがある」が41.6%、「知らない、わからない」が39.7%となっています。

年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「活動の内容も含めて知っている」「名称は聞いたことがある」が高くなる傾向にあります。



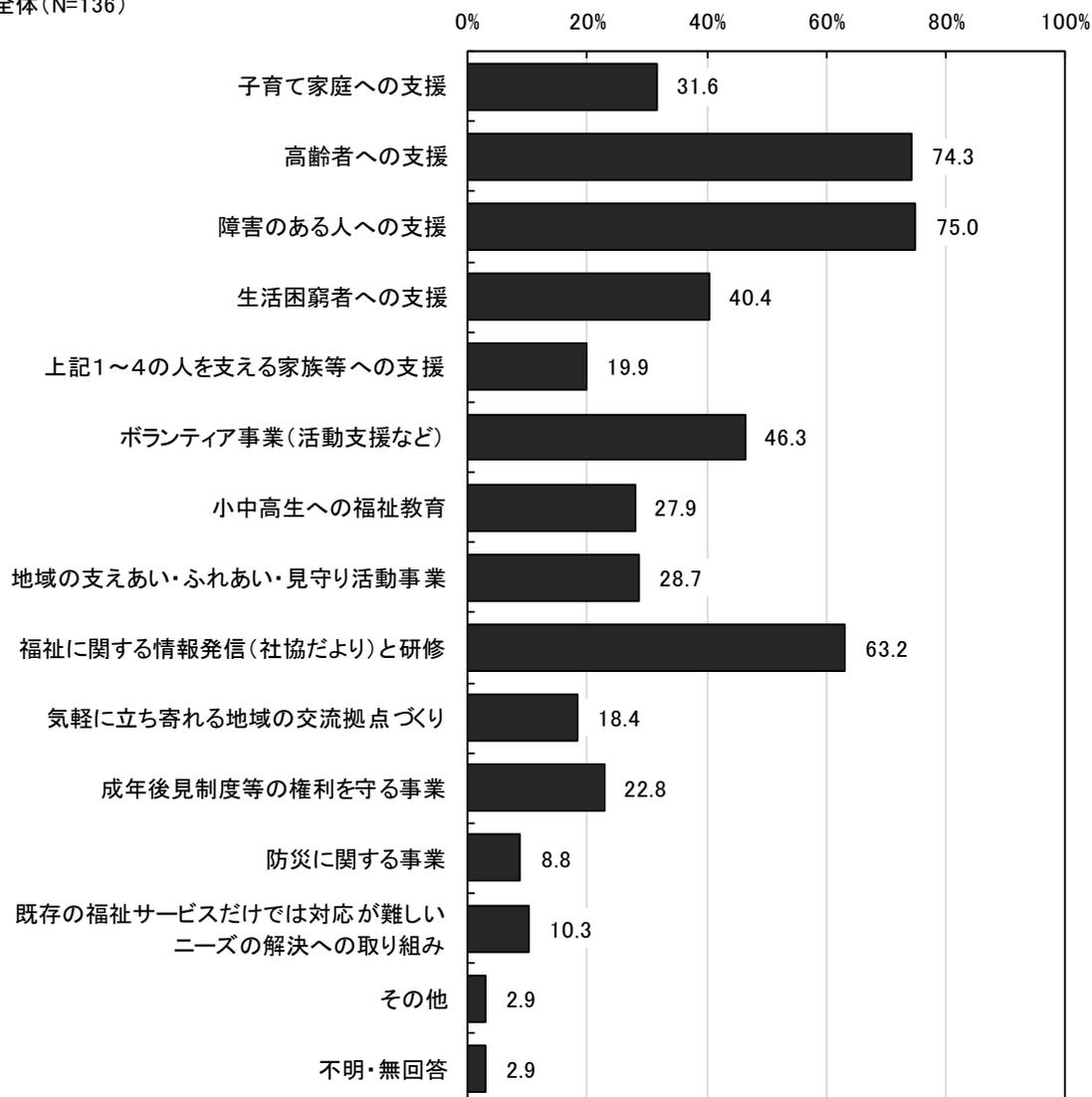
小学校区別でみると、古知野南小学校区では「活動の内容も含めて知っている」が他の小学校区と比較して高くなっています。



問 24 - (2) あなたは、江南市社会福祉協議会の活動のうち、知っているものはありますか。
(複数回答)

「障害のある人への支援」が75.0%と最も高く、次いで「高齢者への支援」が74.3%となっています。

全体(N=136)



年齢別で見ると、30歳代、40歳代、60歳代では「障害のある人への支援」が最も高くなっています。50歳代、70歳代以上では「高齢者への支援」が最も高くなっています。

■年齢別クロス集計表

(単位:%)

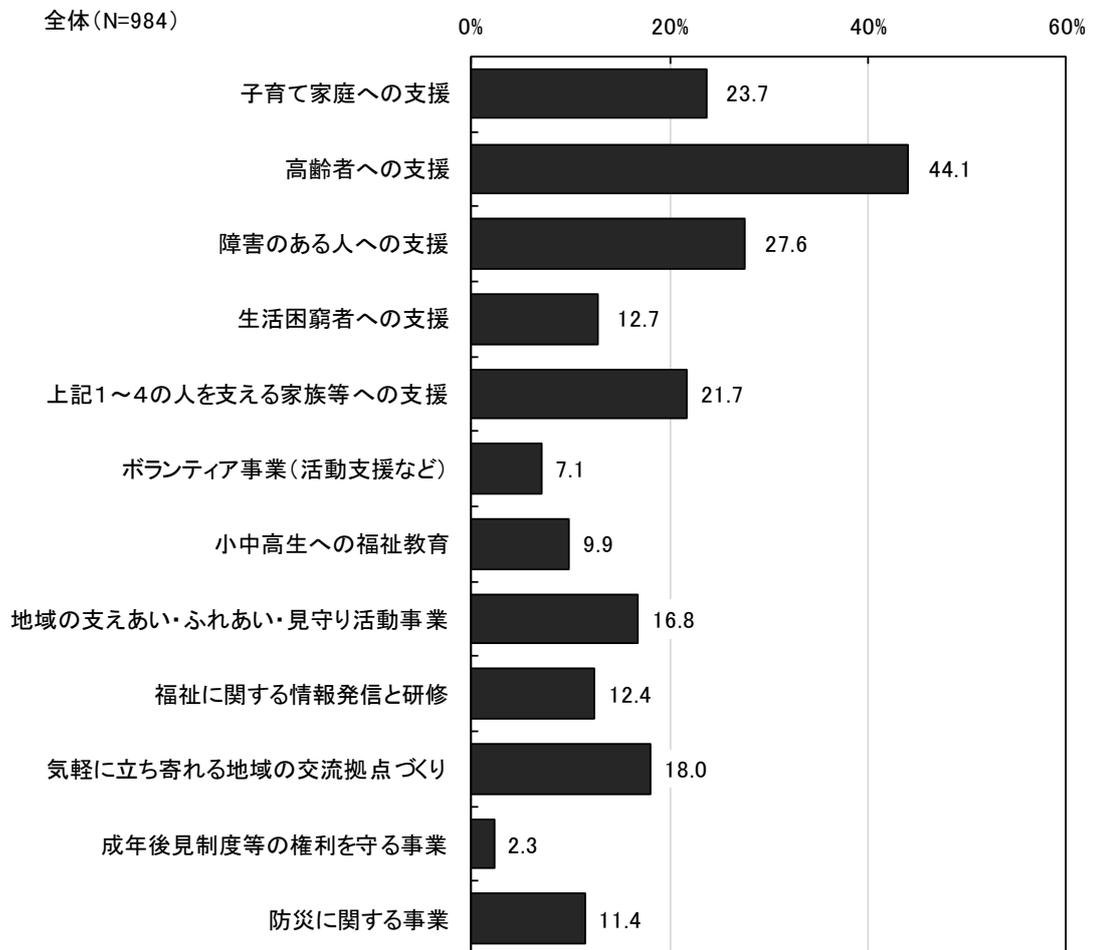
	子育て家庭への支援	高齢者への支援	障害のある人への支援	生活困窮者への支援	上記1～4の人を支える家族等への支援	ボランティア事業(活動支援など)	小中高生への福祉教育	地域の支えあい・ふれあい・見守り活動事業	福祉に関する情報発信(社協だより)と研修	気軽に立ち寄れる地域の交流拠点づくり
【年齢別】										
20歳代以下(N=4)	25.0	50.0	25.0	25.0	25.0	0.0	50.0	25.0	75.0	25.0
30歳代(N=11)	45.5	81.8	90.9	45.5	18.2	36.4	72.7	36.4	63.6	9.1
40歳代(N=20)	20.0	70.0	85.0	45.0	15.0	50.0	30.0	15.0	65.0	20.0
50歳代(N=23)	34.8	82.6	78.3	39.1	26.1	65.2	47.8	30.4	78.3	21.7
60歳代(N=33)	42.4	75.8	84.8	39.4	21.2	45.5	15.2	27.3	54.5	15.2
70歳代以上(N=43)	25.6	69.8	62.8	41.9	18.6	41.9	11.6	34.9	60.5	20.9

	成年後見制度等の権利を守る事業	防災に関する事業	既存の福祉サービスだけでは対応が難しいニーズの解決への取り組み	その他	不明・無回答
【年齢別】					
20歳代以下(N=4)	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0
30歳代(N=11)	36.4	0.0	0.0	0.0	0.0
40歳代(N=20)	35.0	10.0	15.0	10.0	0.0
50歳代(N=23)	39.1	13.0	13.0	0.0	0.0
60歳代(N=33)	15.2	3.0	15.2	3.0	3.0
70歳代以上(N=43)	14.0	11.6	4.7	2.3	7.0

※不明・無回答を除き、回答の高いもの第1位と第2位に網掛けをしています

問 25 地域活動を行っていく中で、今後江南市社会福祉協議会に期待することは何ですか。
(複数回答)

「高齢者への支援」が44.1%と最も高く、次いで「障害のある人への支援」が27.6%となっています。



年齢別で見ると、30歳代以下では「子育て家庭への支援」が、40歳代以上では「高齢者への支援」が最も高くなっています。

■年齢別クロス集計表

(単位:%)

	子育て家庭への支援	高齢者への支援	障害のある人への支援	生活困窮者への支援	上記1〜4の人を支える家族等への支援	ボランティア事業(活動支援など)	小中高生への福祉教育	地域の支えあい・ふれあい・見守り活動事業	福祉に関する情報発信と研修
【年齢別】									
20歳代以下(N=84)	42.9	31.0	22.6	11.9	32.1	6.0	10.7	9.5	6.0
30歳代(N=111)	51.4	39.6	24.3	8.1	22.5	4.5	9.0	19.8	8.1
40歳代(N=182)	26.9	39.6	26.4	11.0	31.3	8.2	15.4	12.6	14.8
50歳代(N=149)	13.4	36.2	26.8	10.1	28.2	13.4	11.4	20.1	13.4
60歳代(N=221)	16.7	52.0	28.5	17.2	15.4	5.0	8.6	19.5	13.1
70歳代以上(N=200)	14.5	54.5	33.0	15.5	10.5	5.5	5.0	17.0	14.0

	気軽に立ち寄れる地域の交流拠点づくり	成年後見制度等の権利を守る事業	防災に関する事業	既存の福祉サービスだけでは対応が難しいニーズの解決への取り組み	その他	特になし	不明・無回答
【年齢別】							
20歳代以下(N=84)	14.3	2.4	17.9	8.3	2.4	4.8	2.4
30歳代(N=111)	12.6	0.9	16.2	8.1	2.7	7.2	6.3
40歳代(N=182)	14.3	1.6	9.9	18.7	1.1	6.0	4.4
50歳代(N=149)	19.5	3.4	15.4	18.1	2.7	5.4	4.7
60歳代(N=221)	19.9	3.6	7.7	10.4	0.9	6.3	8.1
70歳代以上(N=200)	23.5	2.0	9.0	2.5	0.0	4.5	14.5

※不明・無回答を除き、回答の高いもの第1位と第2位に網掛けをしています

小学校区別でみると、いずれの小学校区でも「高齢者への支援」が最も高くなっています。

■小学校区別クロス集計表

(単位:%)

	子育て家庭への支援	高齢者への支援	障害のある人への支援	生活困窮者への支援	上記1〜4の人を支える家族等への支援	ボランティア事業(活動支援など)	小中高生への福祉教育	地域の支えあい・ふれあい・見守り活動事業	福祉に関する情報発信と研修
【小学校区別】									
古知野東小学校区(N=108)	31.5	43.5	25.9	12.0	21.3	8.3	10.2	15.7	14.8
古知野西小学校区(N=93)	18.3	44.1	25.8	11.8	26.9	6.5	11.8	16.1	17.2
古知野南小学校区(N=132)	17.4	40.9	23.5	9.8	21.2	11.4	7.6	16.7	13.6
古知野北小学校区(N=81)	21.0	43.2	37.0	9.9	24.7	4.9	12.3	14.8	6.2
布袋小学校区(N=145)	27.6	41.4	24.1	15.9	20.0	4.8	11.0	17.9	15.9
布袋北小学校区(N=65)	23.1	58.5	26.2	13.8	15.4	13.8	3.1	27.7	6.2
宮田小学校区(N=108)	22.2	48.1	30.6	13.9	25.0	3.7	7.4	14.8	10.2
草井小学校区(N=73)	27.4	43.8	30.1	5.5	24.7	9.6	11.0	11.0	9.6
藤里小学校区(N=58)	24.1	53.4	36.2	22.4	22.4	1.7	12.1	17.2	17.2
門弟山小学校区(N=67)	23.9	38.8	29.9	14.9	19.4	6.0	11.9	17.9	13.4

	気軽に立ち寄れる地域の交流拠点づくり	成年後見制度等の権利を守る事業	防災に関する事業	既存の福祉サービスだけでは対応が難しいニーズの解決への取り組み	その他	特になし	不明・無回答
【小学校区別】							
古知野東小学校区(N=108)	16.7	3.7	14.8	12.0	0.0	6.5	6.5
古知野西小学校区(N=93)	28.0	0.0	6.5	6.5	2.2	3.2	9.7
古知野南小学校区(N=132)	15.2	6.1	9.1	9.1	1.5	6.8	9.1
古知野北小学校区(N=81)	14.8	1.2	13.6	8.6	1.2	9.9	9.9
布袋小学校区(N=145)	20.0	2.8	11.7	14.5	2.1	9.0	4.1
布袋北小学校区(N=65)	21.5	3.1	10.8	15.4	1.5	3.1	9.2
宮田小学校区(N=108)	14.8	0.9	7.4	13.0	2.8	6.5	6.5
草井小学校区(N=73)	17.8	0.0	9.6	17.8	1.4	2.7	12.3
藤里小学校区(N=58)	17.2	3.4	12.1	1.7	0.0	1.7	6.9
門弟山小学校区(N=67)	14.9	1.5	23.9	9.0	0.0	1.5	3.0

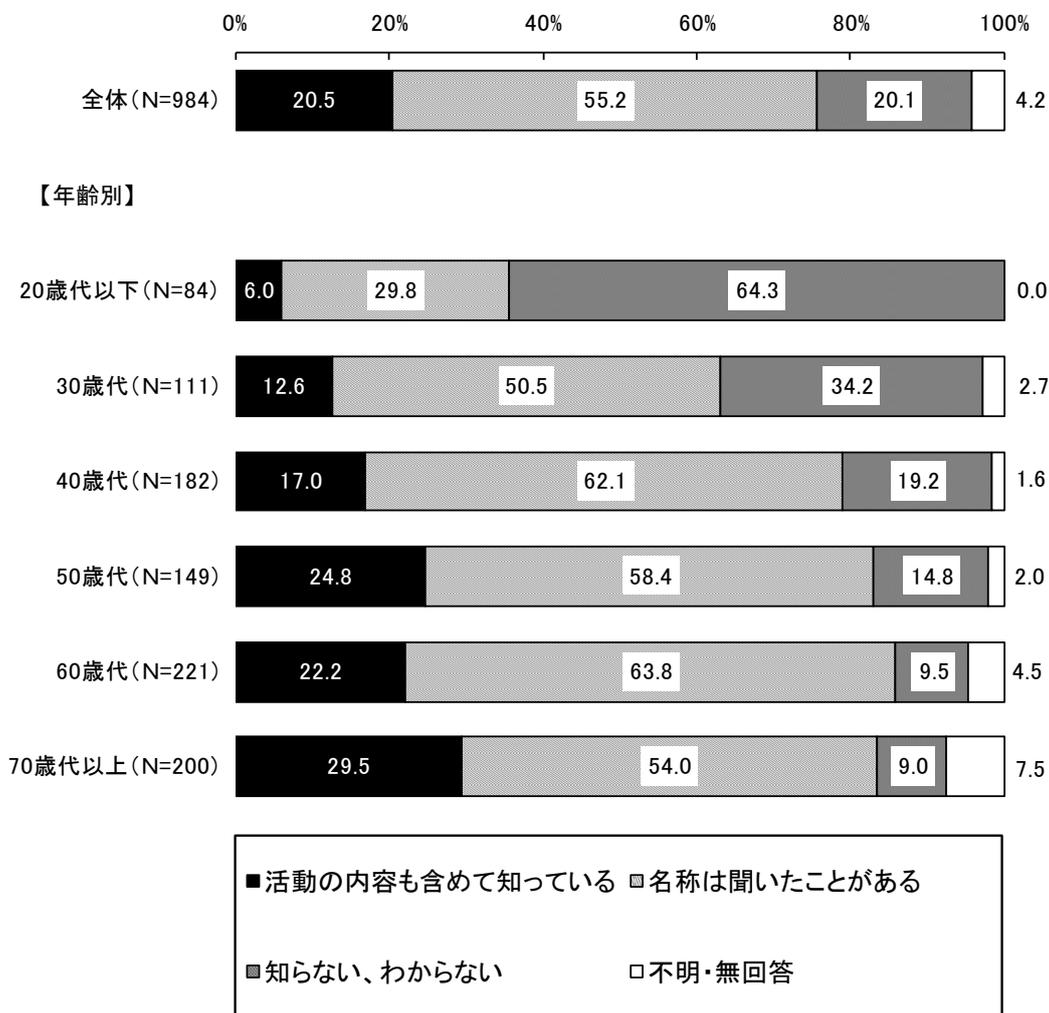
※不明・無回答を除き、回答の高いもの第1位と第2位に網掛けをしています

8 民生委員・児童委員について

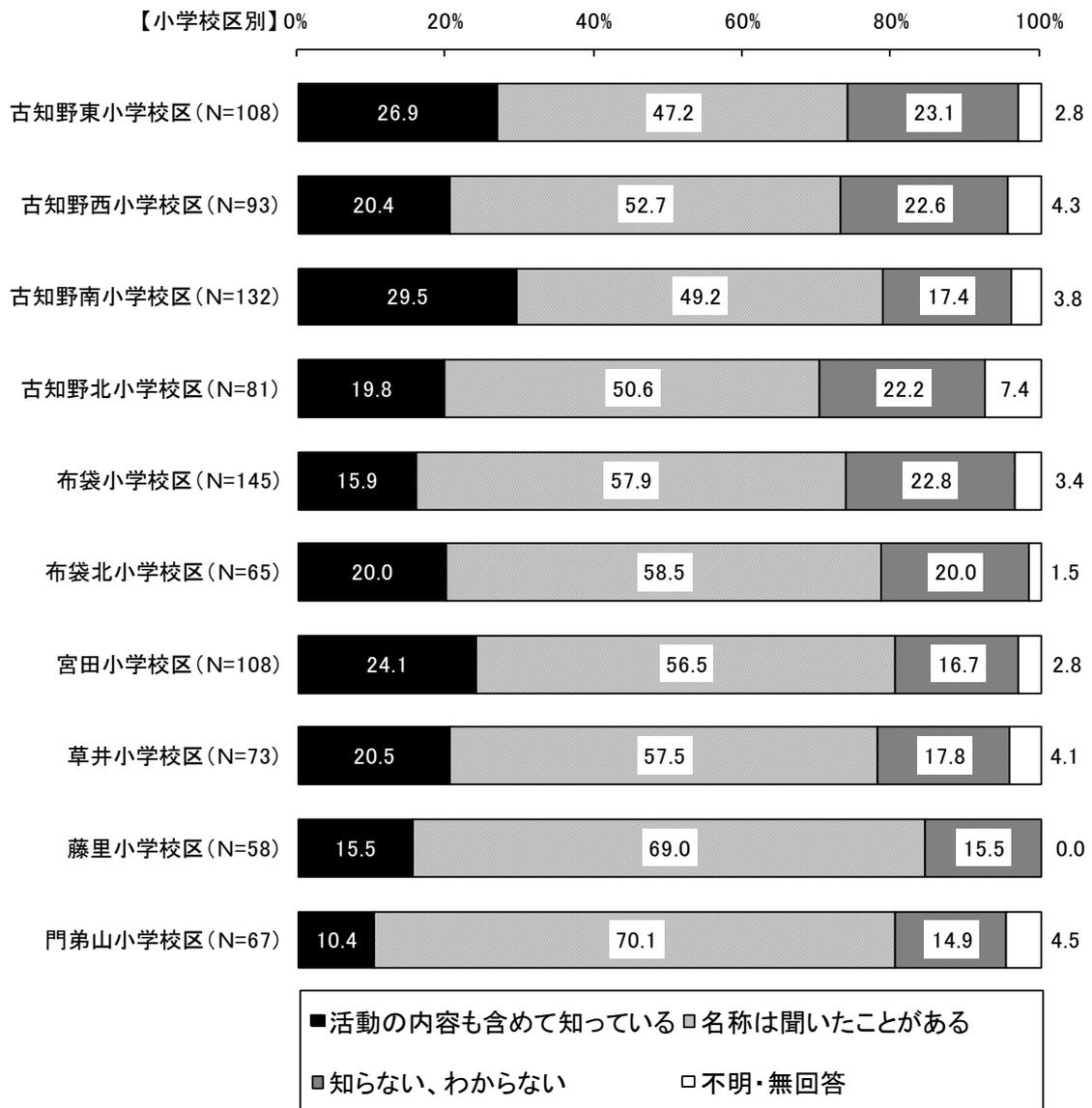
問 26－（1） あなたは民生委員・児童委員について知っていますか。（単数回答）

「活動の内容も含めて知っている」が20.5%、「名称は聞いたことがある」が55.2%、「知らない、わからない」が20.1%となっています。

年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「活動の内容も含めて知っている」「名称は聞いたことがある」が高くなる傾向にあります。20歳代以下で「知らない、わからない」が64.3%と他の年齢層と比べて高くなっています。



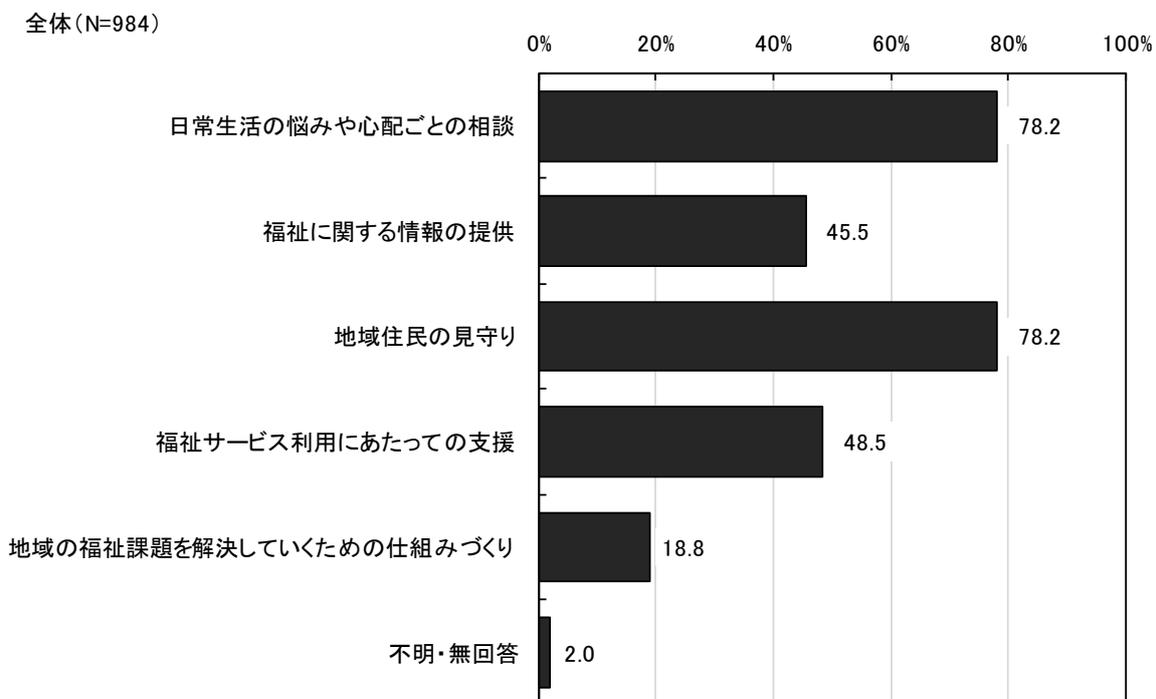
小学校区別でみると、古知野南小学校区、古知野東小学校区で「活動の内容も含めて知っている」がその他の小学校区と比較して高くなっています。



<問 26- (1) で「活動の内容も含めて知っている」を選んだ人におたずねします。>

問 26- (2) 下記の民生委員・児童委員の活動のうち、知っているものはありますか。
(複数回答)

「日常生活の悩みや心配ごとの相談」「地域住民の見守り」が 78.2%と最も高く、次いで「福祉サービス利用にあたっての支援」が 48.5%となっています



年齢別でみると、いずれの年齢層でも「日常生活の悩みや心配ごとの相談」「地域住民の見守り」が高い傾向にあります。

小学校区別にみると、いずれの小学校区でも「日常生活の悩みや心配ごとの相談」「地域住民の見守り」が高い傾向にあります。

■年齢別・小学校区別クロス集計表

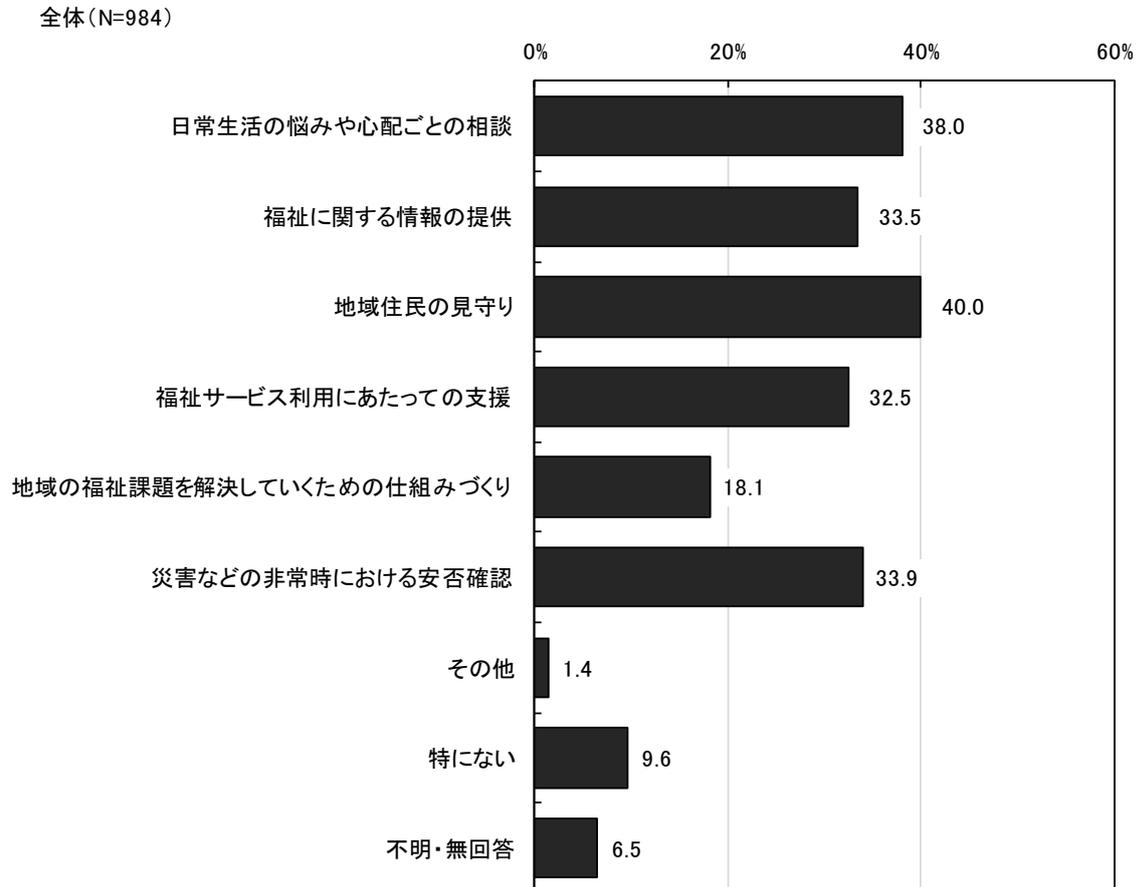
(単位：%)

	日常生活の悩みや心配ごとの相談	福祉に関する情報の提供	地域住民の見守り	福祉サービス利用にあたっての支援	地域の福祉課題を解決していくための仕組みづくり	不明・無回答
【年齢別】						
20代以下(N=5)	60.0	60.0	100.0	60.0	20.0	0.0
30代(N=14)	85.7	57.1	78.6	35.7	21.4	0.0
40代(N=31)	80.6	54.8	90.3	54.8	29.0	0.0
50代(N=37)	86.5	51.4	78.4	45.9	18.9	2.7
60代(N=49)	87.8	32.7	79.6	44.9	10.2	0.0
70代以上(N=59)	67.8	45.8	71.2	47.5	20.3	5.1
【小学校区別】						
古知野東小学校区(N=29)	89.7	48.3	86.2	55.2	27.6	0.0
古知野西小学校区(N=19)	57.9	36.8	78.9	47.4	15.8	0.0
古知野南小学校区(N=39)	71.8	46.2	89.7	35.9	25.6	5.1
古知野北小学校区(N=16)	75.0	68.8	75.0	56.3	6.3	0.0
布袋小学校区(N=23)	78.3	47.8	56.5	56.5	13.0	4.3
布袋北小学校区(N=13)	84.6	46.2	84.6	53.8	23.1	7.7
宮田小学校区(N=26)	92.3	46.2	76.9	30.8	19.2	0.0
草井小学校区(N=15)	86.7	33.3	60.0	53.3	0.0	0.0
藤里小学校区(N=9)	77.8	44.4	77.8	55.6	22.2	0.0
門弟山小学校区(N=7)	71.4	28.6	100.0	57.1	28.6	0.0

※不明・無回答を除き、回答の高いもの第1位と第2位に網掛けをしています

問 27 民生委員・児童委員の活動のうち、あなたはどのような活動を期待しますか。
(複数回答)

「地域住民の見守り」が40.0%と最も高く、次いで「日常生活の悩みや心配ごとの相談」が38.0%となっています。



年齢別でみると、20歳代以下では「災害などの非常時における安否確認」、30歳代、40歳代では「地域住民の見守り」、50歳代、60歳代では「日常生活の悩みや心配ごとの相談」、70歳代以上では「福祉に関する情報の提供」がそれぞれ最も高くなっています。

小学校区別でみると、古知野東小学校区、藤里小学校区では「日常生活の悩みや心配ごとの相談」が、古知野西小学校区、古知野北小学校区、草井小学校区では「福祉に関する情報の提供」が、その他すべての小学校区（古知野西小学校区含む）では「地域住民の見守り」が最も高くなっています。

■年齢別・小学校区別クロス集計

(単位:%)

	日常生活の悩みや心配ごとの相談	福祉に関する情報の提供	地域住民の見守り	福祉サービス利用にあたっての支援	地域の福祉課題を解決していくための仕組みづくり	災害などの非常時における安否確認	その他	特になし	不明・無回答
【年齢別】									
20歳代以下(N=84)	25.0	20.2	35.7	26.2	15.5	40.5	2.4	16.7	2.4
30歳代(N=111)	40.5	28.8	47.7	27.0	18.9	36.0	0.9	12.6	1.8
40歳代(N=182)	37.4	31.3	49.5	30.8	23.1	35.2	1.1	7.7	3.3
50歳代(N=149)	43.6	34.9	36.9	36.2	22.1	34.9	2.0	7.4	5.4
60歳代(N=221)	41.6	37.1	38.9	35.7	16.3	33.0	0.5	10.9	6.3
70歳代以上(N=200)	36.5	40.0	33.0	33.0	14.0	29.5	2.5	7.5	12.5
【小学校区別】									
古知野東小学校区(N=108)	46.3	28.7	38.0	28.7	19.4	43.5	2.8	8.3	1.9
古知野西小学校区(N=93)	40.9	43.0	43.0	39.8	21.5	26.9	1.1	6.5	3.2
古知野南小学校区(N=132)	34.8	28.8	43.9	29.5	18.9	36.4	2.3	9.1	6.8
古知野北小学校区(N=81)	34.6	39.5	32.1	38.3	17.3	30.9	2.5	13.6	7.4
布袋小学校区(N=145)	37.2	33.1	40.7	31.7	24.8	37.2	0.7	13.1	2.1
布袋北小学校区(N=65)	40.0	35.4	41.5	35.4	13.8	32.3	3.1	7.7	7.7
宮田小学校区(N=108)	37.0	25.9	38.0	27.8	22.2	31.5	0.0	9.3	11.1
草井小学校区(N=73)	27.4	37.0	30.1	30.1	9.6	32.9	1.4	12.3	16.4
藤里小学校区(N=58)	53.4	48.3	43.1	41.4	19.0	25.9	0.0	5.2	1.7
門弟山小学校区(N=67)	43.3	37.3	47.8	40.3	7.5	31.3	0.0	7.5	0.0

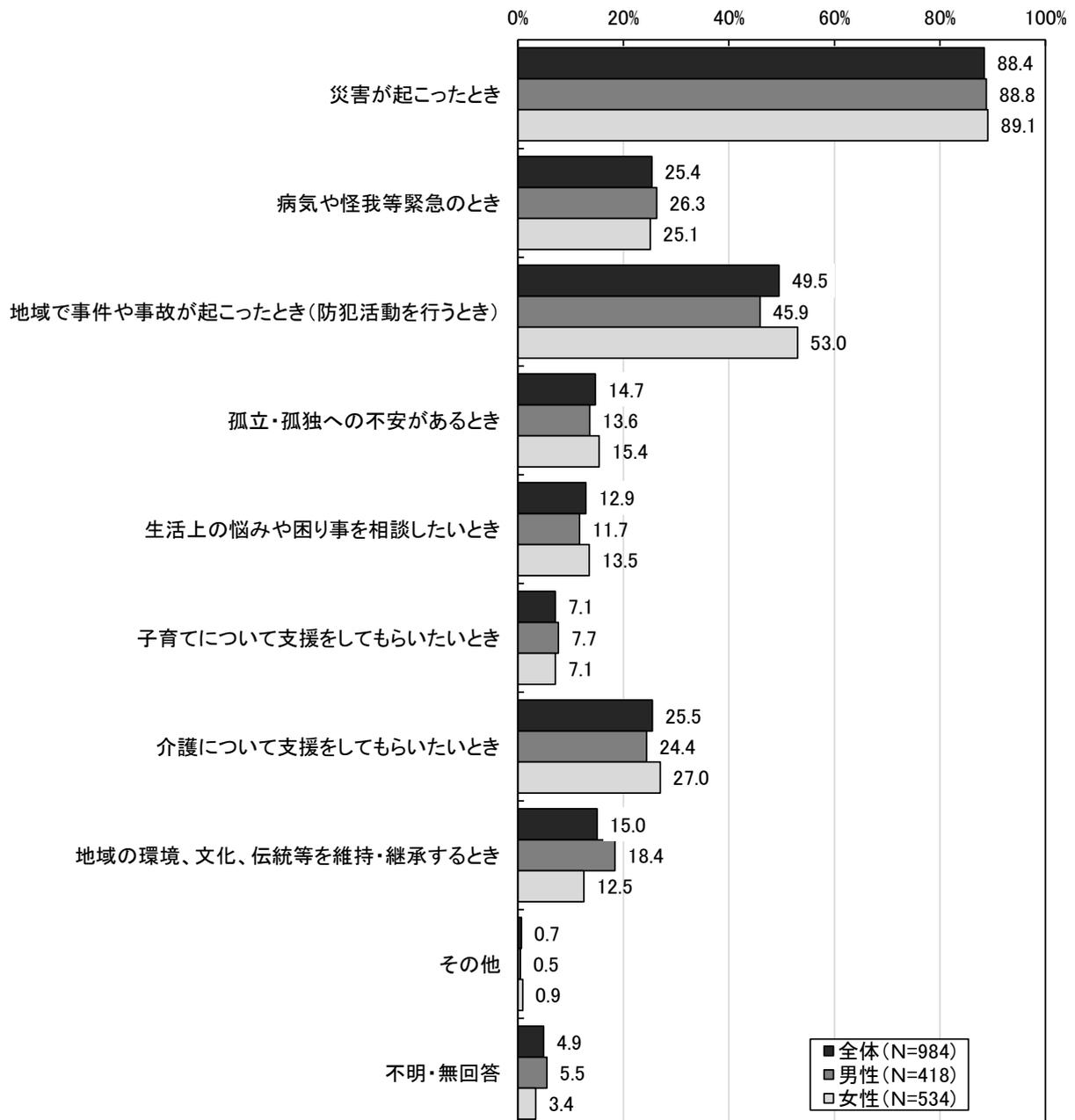
※不明・無回答を除き、回答の高いもの第1位と第2位に網掛けをしています

9 地域福祉全般について

問 28 地域のつながりが必要と感じる時はどのような時ですか。(複数回答)

「災害が起こったとき」が88.4%と最も高く、次いで「地域で事件や事故が起こったとき(防犯活動を行うとき)」が49.5%となっています。

性別でみると、男女ともに「災害が起こったとき」が最も高くなっています。



年齢別でみると、いずれの年齢層でも「災害が起こったとき」が最も高くなっています。

小学校区別でみると、いずれの小学校区でも「災害が起こったとき」が最も高くなっています。

■年齢別・小学校区別クロス集計表

(単位:%)

	災害が起こったとき	病気や怪我等緊急のとき	地域で事件や事故が起こったとき(防犯活動を行うとき)	孤立・孤独への不安があるとき	生活上の悩みや困り事を相談したいとき	子育てについて支援をしてもらいたいとき	介護について支援をしてもらいたいとき	地域の環境、文化、伝統等を維持・継承するときに	その他	不明・無回答
【年齢別】										
20歳代以下(N=84)	94.0	33.3	46.4	9.5	7.1	17.9	11.9	11.9	0.0	3.6
30歳代(N=111)	93.7	25.2	52.3	11.7	9.0	14.4	9.9	15.3	0.9	1.8
40歳代(N=182)	90.1	23.6	56.6	16.5	10.4	11.5	21.4	17.6	0.5	2.2
50歳代(N=149)	93.3	24.2	51.7	16.8	14.8	4.0	26.8	22.1	1.3	1.3
60歳代(N=221)	89.6	27.1	52.9	13.6	13.1	3.2	31.2	14.9	0.5	3.6
70歳代以上(N=200)	80.5	24.0	39.5	15.5	17.5	2.0	37.5	9.5	1.0	10.5
【小学校区別】										
古知野東小学校区(N=108)	90.7	29.6	42.6	14.8	16.7	10.2	25.0	16.7	0.0	0.9
古知野西小学校区(N=93)	91.4	19.4	47.3	19.4	16.1	4.3	24.7	16.1	0.0	5.4
古知野南小学校区(N=132)	88.6	19.7	53.8	11.4	9.8	9.1	19.7	17.4	0.8	5.3
古知野北小学校区(N=81)	88.9	27.2	55.6	8.6	8.6	3.7	32.1	17.3	0.0	4.9
布袋小学校区(N=145)	86.2	26.2	53.1	15.2	11.0	7.6	21.4	16.6	1.4	4.1
布袋北小学校区(N=65)	93.8	21.5	47.7	18.5	15.4	3.1	30.8	16.9	0.0	3.1
宮田小学校区(N=108)	87.0	26.9	55.6	12.0	8.3	10.2	30.6	15.7	0.0	5.6
草井小学校区(N=73)	86.3	20.5	42.5	15.1	9.6	2.7	31.5	8.2	4.1	8.2
藤里小学校区(N=58)	89.7	39.7	44.8	20.7	24.1	10.3	27.6	1.7	1.7	0.0
門弟山小学校区(N=67)	91.0	25.4	50.7	16.4	9.0	6.0	23.9	17.9	0.0	3.0

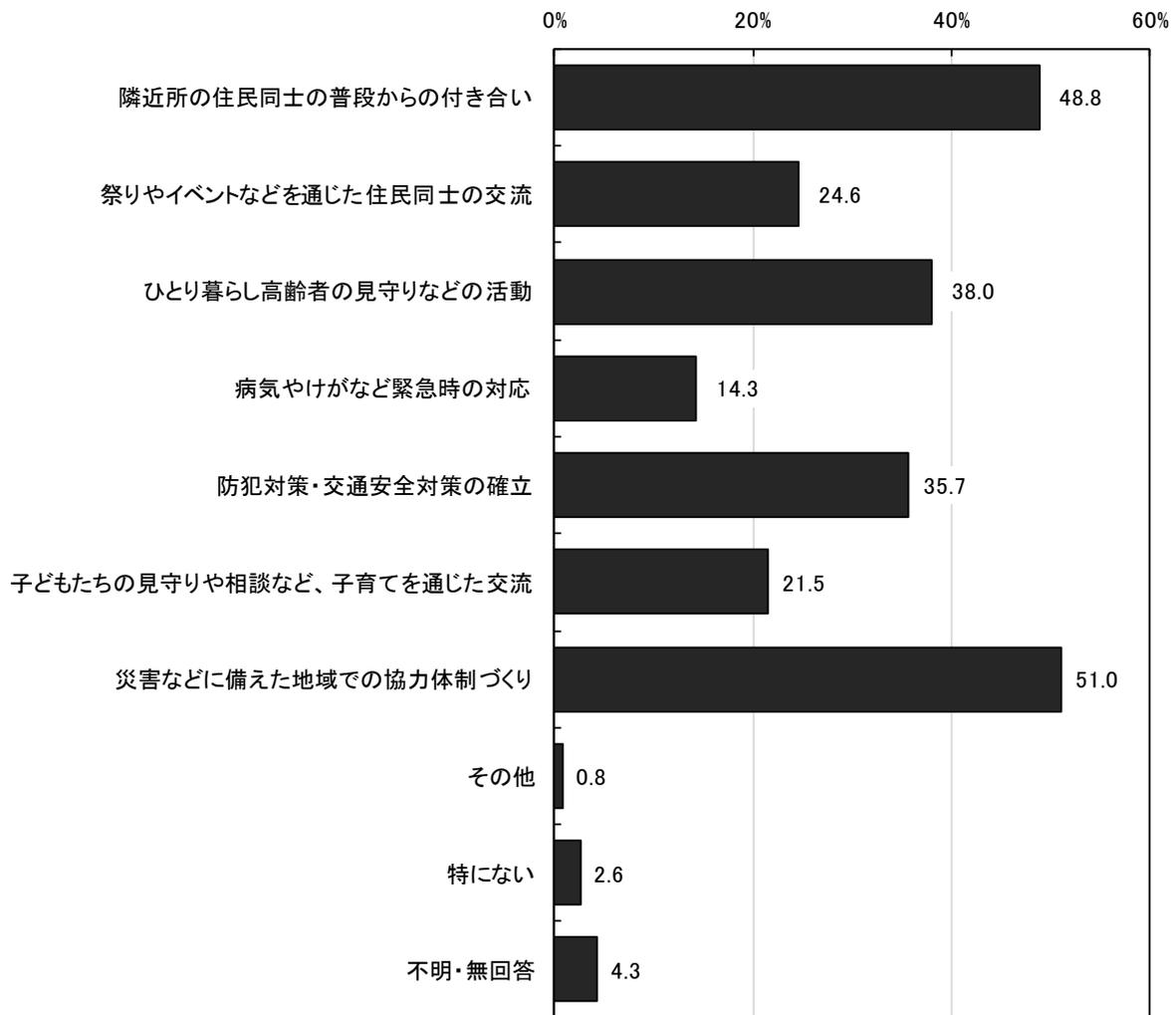
※不明・無回答を除き、回答の高いもの第1位と第2位に網掛けをしています

問 29 助け合い、支え合いのまちづくりのために、今後どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。「①地域として」「②行政として」力を入れていくべきだと思うことについて、それぞれお答えください。(複数回答)

①地域として

「災害などに備えた地域での協力体制づくり」が51.0%と最も高く、次いで「隣近所の住民同士の普段からの付き合い」が48.8%となっています。

全体(N=984)



年齢別でみると、いずれの年齢層でも「隣近所の住民同士の普段からの付き合い」「災害などに備えた地域での協力体制づくり」が高い傾向になっています。

小学校区別でみると、いずれの小学校区でも「災害などに備えた地域での協力体制づくり」「隣近所の住民同士の普段からの付き合い」が高い傾向になっています。

■年齢別・小学校区別クロス集計表

(単位:%)

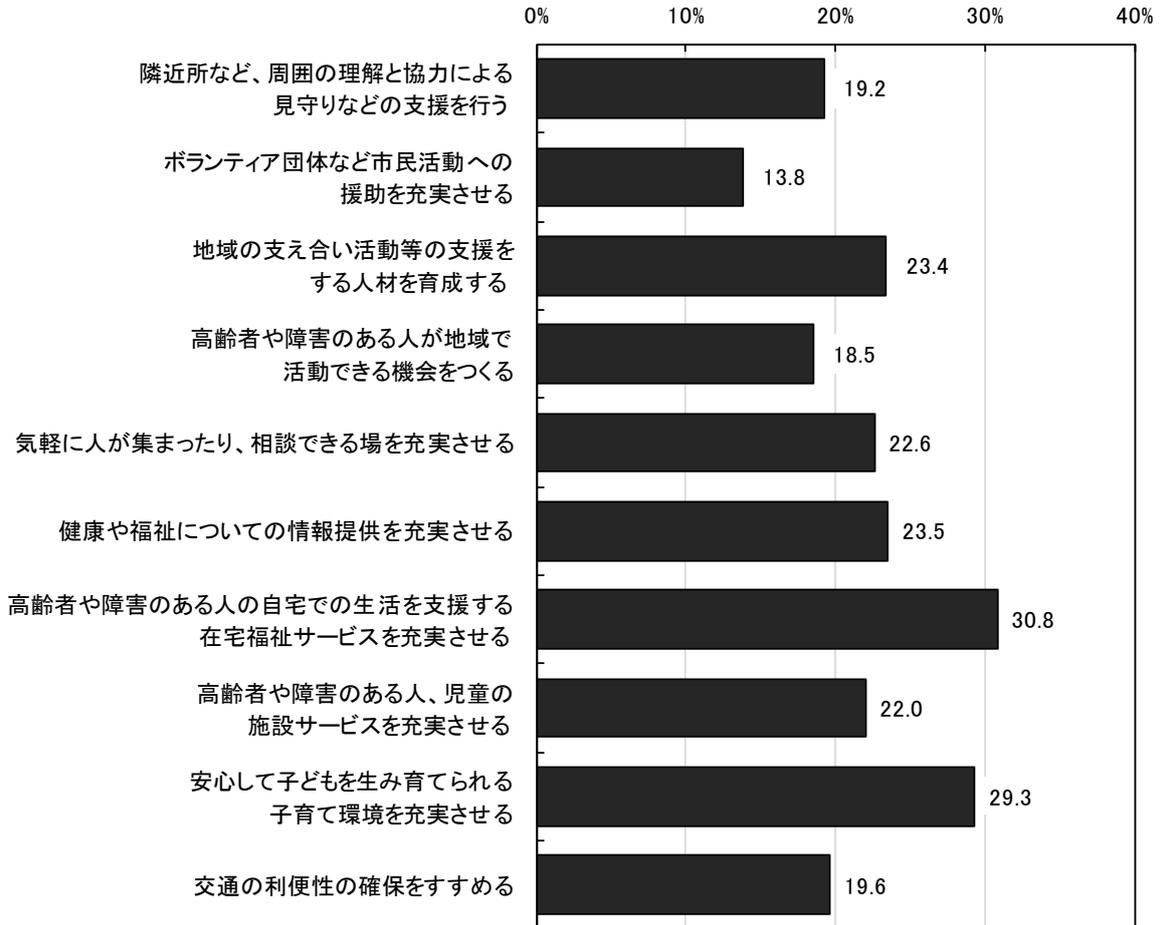
	隣近所の住民同士の普段からの付き合い	祭りやイベントなどを通じた住民同士の交流	ひとり暮らし高齢者の見守りなどの活動	病気やけがなど緊急時の対応	防犯対策・交通安全対策の確立	子どもたちの見守りや相談など、子育てを通じた交流	災害などに備えた地域での協力体制づくり	その他	特になし	不明・無回答
【年齢別】										
20歳代以下(N=84)	36.9	35.7	23.8	19.0	39.3	20.2	44.0	2.4	9.5	0.0
30歳代(N=111)	38.7	31.5	31.5	15.3	38.7	40.5	45.9	0.0	2.7	0.9
40歳代(N=182)	42.3	25.8	34.1	13.7	40.1	29.1	53.8	1.6	1.1	2.2
50歳代(N=149)	47.0	20.1	40.3	10.7	40.3	23.5	53.0	0.7	1.3	0.7
60歳代(N=221)	52.0	24.9	46.2	11.3	35.7	13.6	57.5	0.9	1.8	4.1
70歳代以上(N=200)	65.0	20.5	40.5	17.5	26.0	13.0	46.5	0.0	3.0	9.5
【小学校区別】										
古知野東小学校区(N=108)	44.4	27.8	43.5	14.8	29.6	30.6	50.0	1.9	3.7	2.8
古知野西小学校区(N=93)	47.3	22.6	43.0	10.8	45.2	17.2	62.4	0.0	0.0	5.4
古知野南小学校区(N=132)	48.5	24.2	40.9	12.9	33.3	23.5	55.3	0.8	2.3	3.8
古知野北小学校区(N=81)	48.1	28.4	29.6	13.6	39.5	22.2	49.4	0.0	6.2	2.5
布袋小学校区(N=145)	50.3	27.6	33.8	10.3	37.9	20.0	50.3	0.7	4.1	2.8
布袋北小学校区(N=65)	50.8	29.2	40.0	18.5	43.1	26.2	41.5	0.0	0.0	0.0
宮田小学校区(N=108)	48.1	21.3	35.2	22.2	32.4	17.6	53.7	0.9	2.8	5.6
草井小学校区(N=73)	49.3	23.3	30.1	5.5	31.5	8.2	54.8	2.7	4.1	8.2
藤里小学校区(N=58)	58.6	17.2	53.4	20.7	25.9	31.0	43.1	1.7	0.0	0.0
門弟山小学校区(N=67)	50.7	31.3	34.3	10.4	38.8	23.9	47.8	0.0	3.0	1.5

※不明・無回答を除き、回答の高いもの第1位と第2位に網掛けをしています

②行政として

「高齢者や障害のある人の自宅の生活を支援する在宅福祉サービスを充実させる」が30.8%と最も高くなっています。次いで、「安心して子どもを産み育てられる子育て環境を充実させる」が29.3%となっています。

全体(N=984)



年齢別でみると、40歳代、60歳代では「高齢者や障害のある人の自宅での生活を支援する在宅福祉サービスを充実させる」が、70歳代以上では「気軽に人が集まったり、相談できる場を充実させる」が、その他の年齢層では、「安心して子どもを産み育てられる子育て環境を充実させる」が最も高くなっています。

■年齢別クロス集計表

(単位:%)

	隣近所など、周囲の理解と協力による見守りなどの支援を行う	ボランティア団体など市民活動への援助を充実させる	地域の支え合い活動等の支援をする人材を育成する	高齢者や障害のある人が地域で活動できる機会をつくる	気軽に人が集まったり、相談できる場を充実させる	健康や福祉についての情報提供を充実させる	高齢者や障害のある人の自宅での生活を支援する在宅福祉サービスを充実させる	高齢者や障害のある人、児童の施設サービスを充実させる	安心して子どもを産み育てられる子育て環境を充実させる	交通の利便性の確保をすすめる
【年齢別】										
20歳代以下(N=84)	10.7	15.5	15.5	14.3	14.3	23.8	27.4	26.2	35.7	32.1
30歳代(N=111)	14.4	15.3	20.7	18.9	18.9	27.0	23.4	28.8	56.8	14.4
40歳代(N=182)	16.5	13.7	22.5	18.1	18.1	20.3	37.4	31.3	35.7	22.5
50歳代(N=149)	18.1	18.1	23.5	20.8	27.5	24.8	28.2	20.8	28.9	21.5
60歳代(N=221)	20.8	14.0	24.4	17.2	24.4	28.5	35.3	16.7	21.3	16.3
70歳代以上(N=200)	27.5	9.0	27.5	19.5	29.0	17.5	27.5	16.0	17.5	19.0

	道路の段差解消など、バリアフリー化をすすめる	その他	特になし	不明・無回答
【年齢別】				
20歳代以下(N=84)	23.8	2.4	6.0	-
30歳代(N=111)	14.4	2.7	2.7	0.9
40歳代(N=182)	17.0	2.2	1.1	2.7
50歳代(N=149)	20.1	0.7	1.3	0.7
60歳代(N=221)	15.4	1.4	0.9	6.3
70歳代以上(N=200)	14.0	1.0	1.0	12.0

※不明・無回答を除き、回答の高いものの第1位と第2位に網掛けをしています。

小学校区別でみると、「高齢者や障害のある人の自宅での生活を支援する在宅福祉サービスを充実させる」が最も高い小学校区が多くなっています。

■小学校区別クロス集計表

(単位：%)

	隣近所など、周囲の理解と協力をよる見守りなどの支援を行う	ボランティア団体など市民活動への援助を充実させる	地域の支え合い活動等の支援をする人材を育成する	高齢者や障害のある人が地域で活動できる機会をつくる	気軽に人が集まったり、相談できる場を充実させる	健康や福祉についての情報提供を充実させる	高齢者や障害のある人の自宅での生活を支援する在宅福祉サービスを充実させる	高齢者や障害のある人、児童の施設サービスを充実させる	安心して子どもを生み育てられる子育て環境を充実させる	交通の利便性の確保をすすめる
【小学校区別】										
古知野東小学校区 (N=108)	16.7	11.1	22.2	18.5	25.9	30.6	32.4	21.3	26.9	19.4
古知野西小学校区 (N=93)	22.6	15.1	23.7	20.4	21.5	26.9	33.3	23.7	33.3	12.9
古知野南小学校区 (N=132)	21.2	15.9	25.0	12.1	28.0	26.5	23.5	24.2	28.0	19.7
古知野北小学校区 (N=81)	18.5	13.6	25.9	19.8	18.5	16.0	38.3	22.2	29.6	22.2
布袋小学校区 (N=145)	24.1	13.1	18.6	13.8	20.7	26.9	30.3	22.1	31.0	24.1
布袋北小学校区 (N=65)	15.4	18.5	26.2	20.0	29.2	20.0	35.4	20.0	29.2	21.5
宮田小学校区 (N=108)	15.7	14.8	22.2	19.4	24.1	20.4	34.3	20.4	27.8	20.4
草井小学校区 (N=73)	15.1	5.5	26.0	21.9	23.3	17.8	30.1	24.7	24.7	27.4
藤里小学校区 (N=58)	27.6	20.7	25.9	19.0	15.5	19.0	34.5	24.1	31.0	13.8
門弟山小学校区 (N=67)	17.9	11.9	22.4	25.4	22.4	23.9	25.4	20.9	37.3	13.4

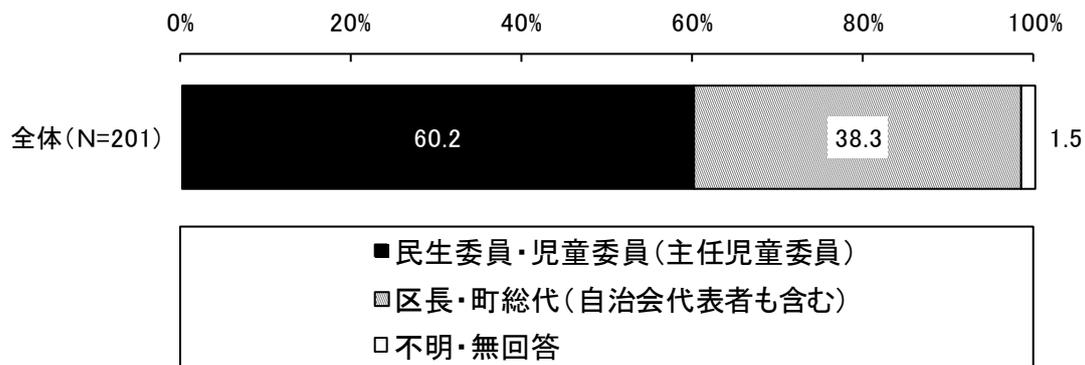
	道路の段差解消など、バリアフリー化をすすめる	その他	特にない	不明・無回答
【小学校区別】				
古知野東小学校区 (N=108)	15.7	3.7	2.8	3.7
古知野西小学校区 (N=93)	16.1	2.2	0.0	7.5
古知野南小学校区 (N=132)	18.9	1.5	0.8	3.0
古知野北小学校区 (N=81)	14.8	1.2	3.7	4.9
布袋小学校区 (N=145)	15.9	2.1	2.8	3.4
布袋北小学校区 (N=65)	12.3	0.0	0.0	4.6
宮田小学校区 (N=108)	13.0	0.9	1.9	7.4
草井小学校区 (N=73)	16.4	1.4	2.7	9.6
藤里小学校区 (N=58)	24.1	0.0	0.0	0.0
門弟山小学校区 (N=67)	19.4	0.0	1.5	3.0

IV 活動主体者調査結果

1 あなたについて

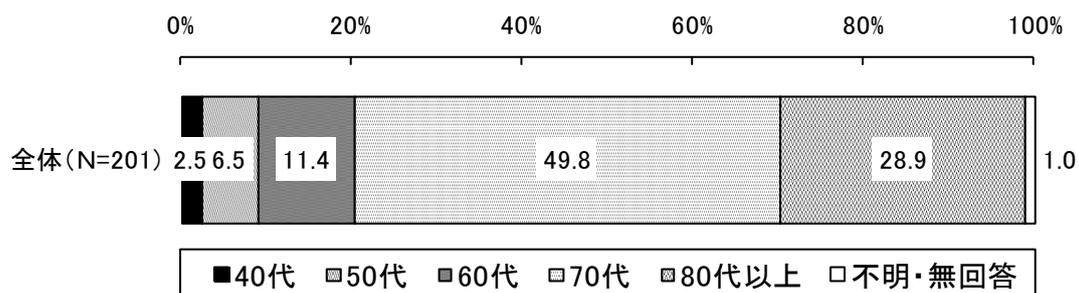
問1 あなたの立場はどれにあたりますか。(単数回答)

「民生委員・児童委員」が60.2%、「区長・町総代」が38.3%となっています。



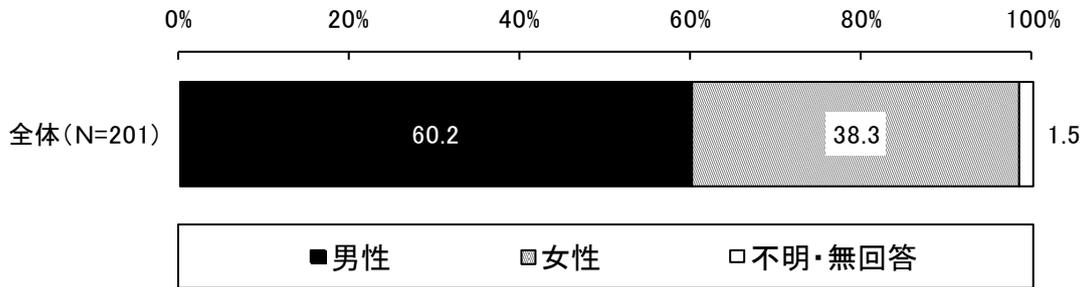
問2 あなたの平成28年8月1日現在の年齢を教えてください。(数量回答)

「70代」が49.8%と最も高くなっています。次いで「80代以上」が28.9%、「60代」が11.4%となっています。



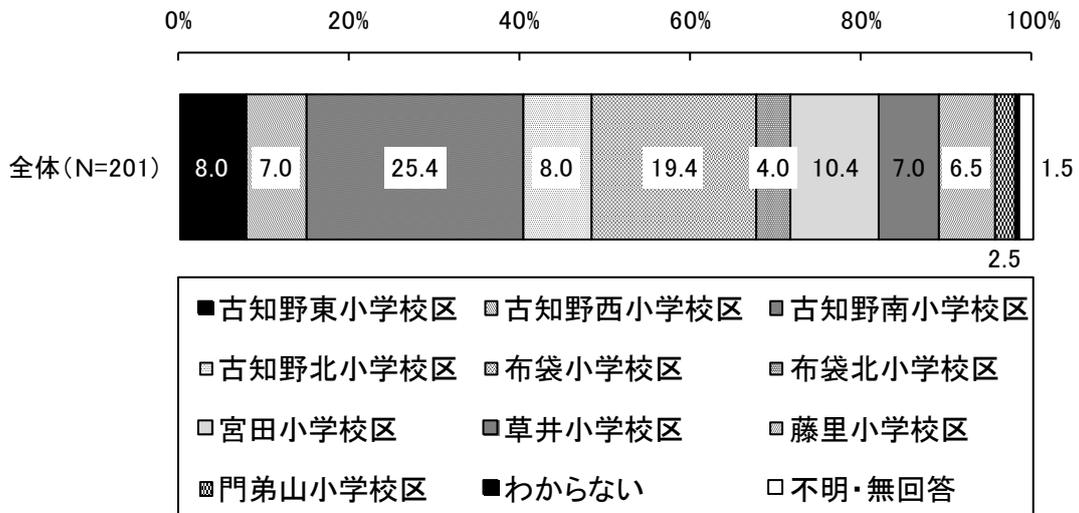
問3 あなたの性別を教えてください。(単数回答)

「男性」が60.2%、「女性」が38.3%となっています。



問4 現在、どこの地区にお住まいですか。(単数回答)

「古知野南小学校区」が25.4%と最も高くなっています。次いで「布袋小学校区」が19.4%、「宮田小学校区」が10.4%となっています。

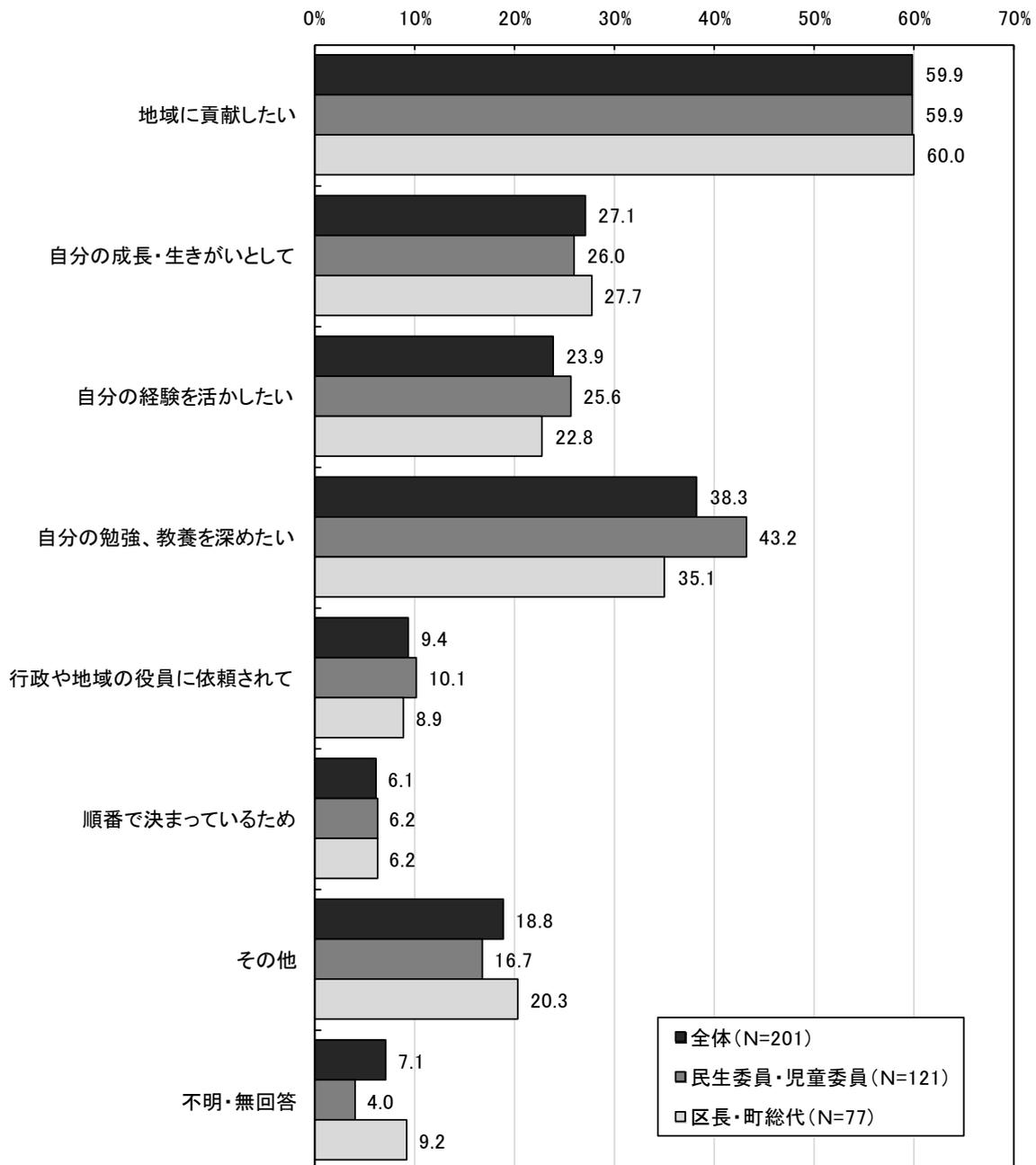


2 活動について

問6 あなたはどのような理由から活動に携わっていますか。(複数回答)

「地域に貢献したい」が59.9%と最も高くなっています。次いで「自分の勉強、教養を深めたい」が38.3%、「自分の成長・生きがいとして」が27.1%となっています。

立場別で見ると、民生委員・児童委員、区長・町総代のいずれも「地域に貢献したい」が6割と高くなっています。

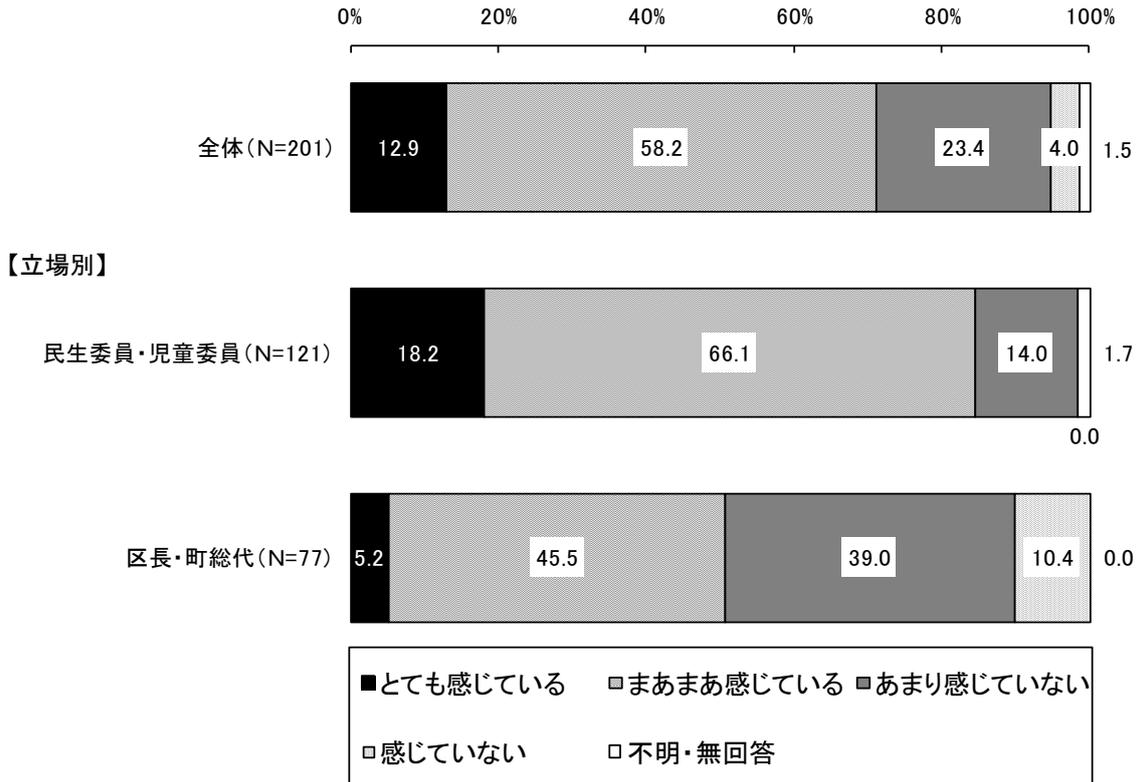


問7 あなたは活動にやりがいを感じていますか。(単数回答)

* 『感じている』 = 「とても感じている」 + 「まあまあ感じている」
 『感じていない』 = 「あまり感じていない」 + 「感じていない」

『感じている』が71.1%、『感じていない』が27.4%となっています。

立場別で見ると、『感じている』が民生委員・児童委員で84.3%、区長・町総代で50.7%となっています。

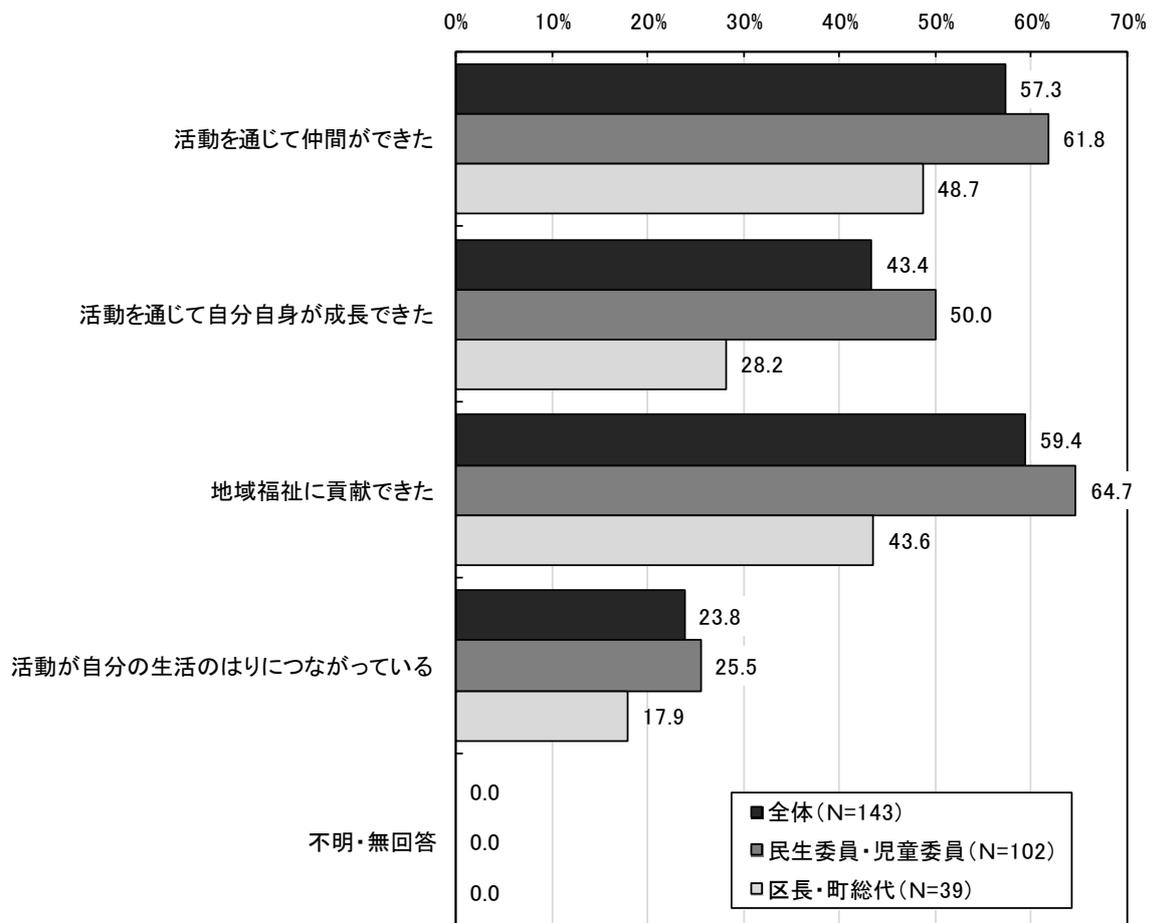


<問7で「とても感じている」及び「まあまあ感じている」を選んだ人におたずねします。>

問8 どのようなことに活動のやりがいを感じていますか。(複数回答)

「地域福祉に貢献できた」が59.4%と最も高くなっています。次いで「活動を通じて仲間ができた」が57.3%、「活動を通じて自分自身が成長できた」が43.4%となっています。

立場別で見ると、民生委員・児童委員で「地域福祉に貢献できた」が、区長・町総代で「活動を通じて仲間ができた」がそれぞれ最も高くなっています。

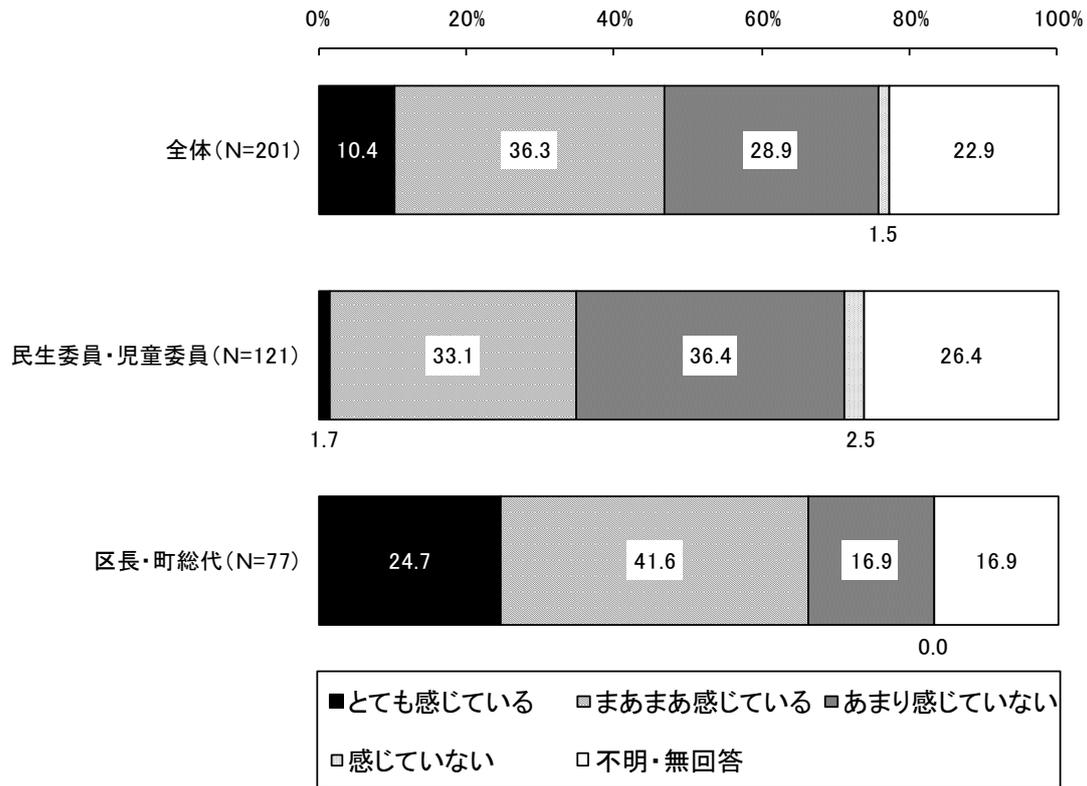


問9 あなたは活動に負担を感じていますか。(単数回答)

* 『感じている』 = 「とても感じている」 + 「まあまあ感じている」
 『感じていない』 = 「あまり感じていない」 + 「感じていない」

『感じている』が46.7%、『感じていない』が30.4%となっています。

立場別で見ると、『感じている』が民生委員・児童委員で34.8%、区長・町総代で66.3%となっています。

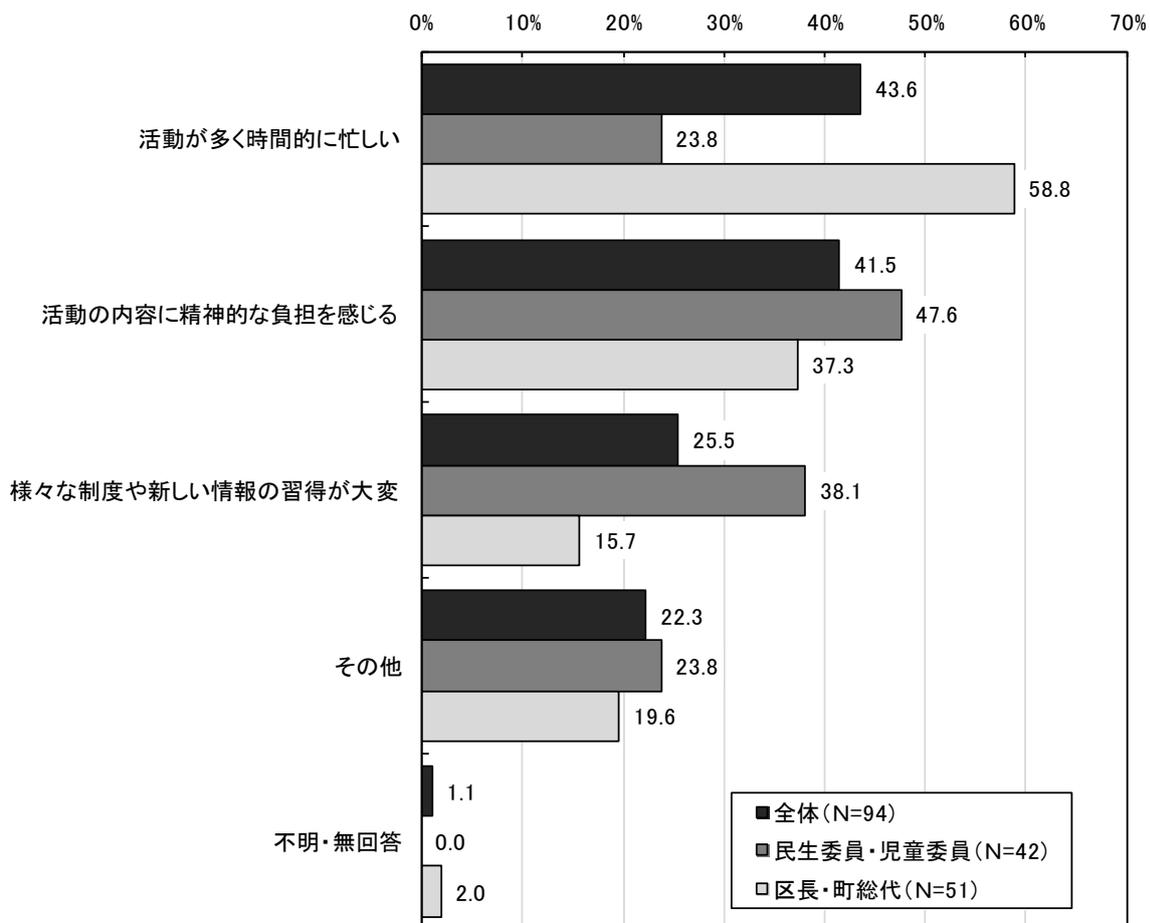


<問9で「とても感じている」及び「まあまあ感じている」を選んだ人におたずねします。>

問10 どのようなことに活動の負担を感じていますか。(複数回答)

「活動が多く時間的に忙しい」が43.6%と最も高く、次いで「活動の内容に精神的な負担を感じる」が41.5%となっています。

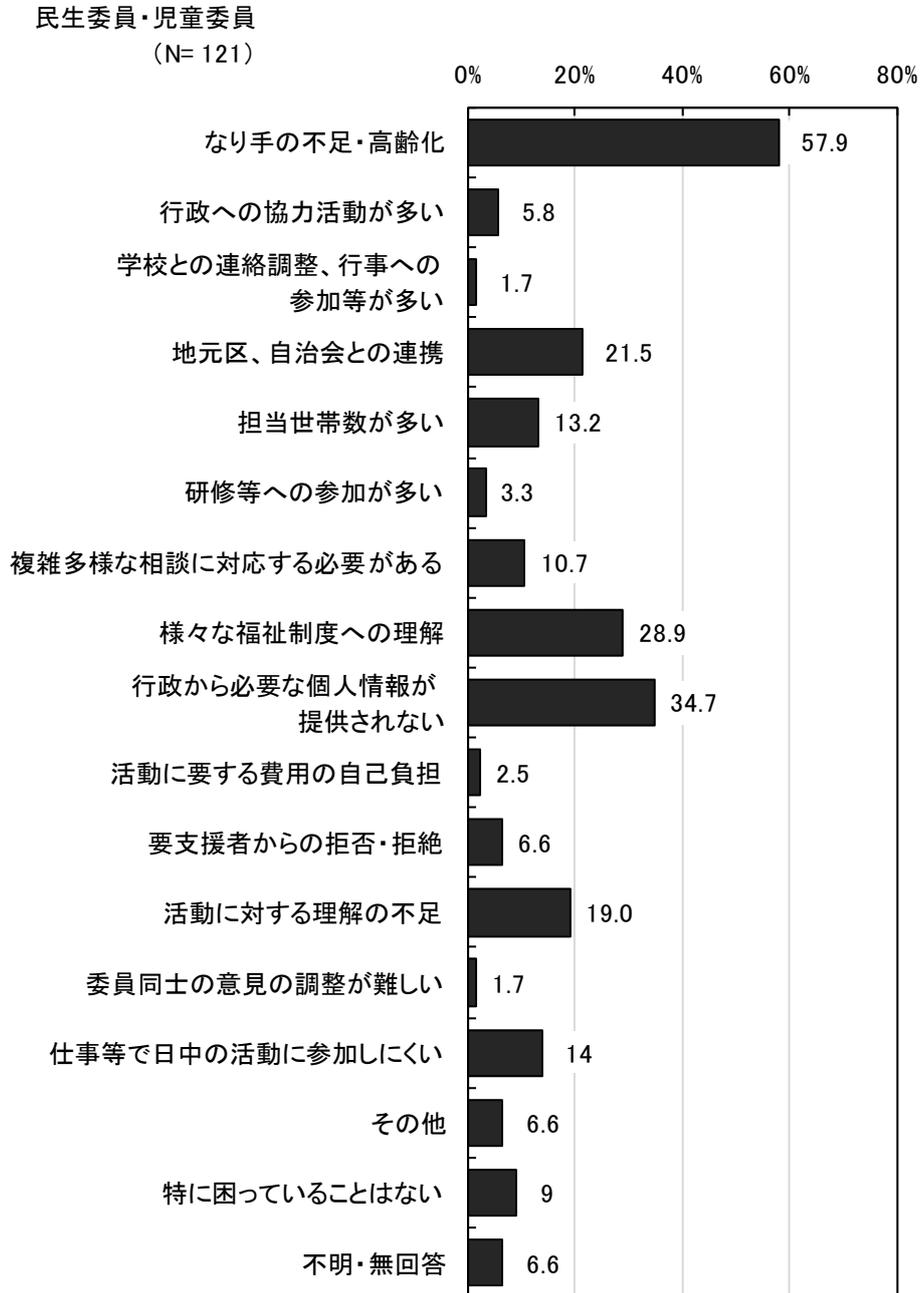
立場別で見ると、民生委員・児童委員は「活動の内容に精神的な負担を感じる」が、区長・町総代は「活動が多く時間的に忙しい」がそれぞれ最も高くなっています。



問11 現在の活動上の課題としてどのようなことがありますか。(複数回答)

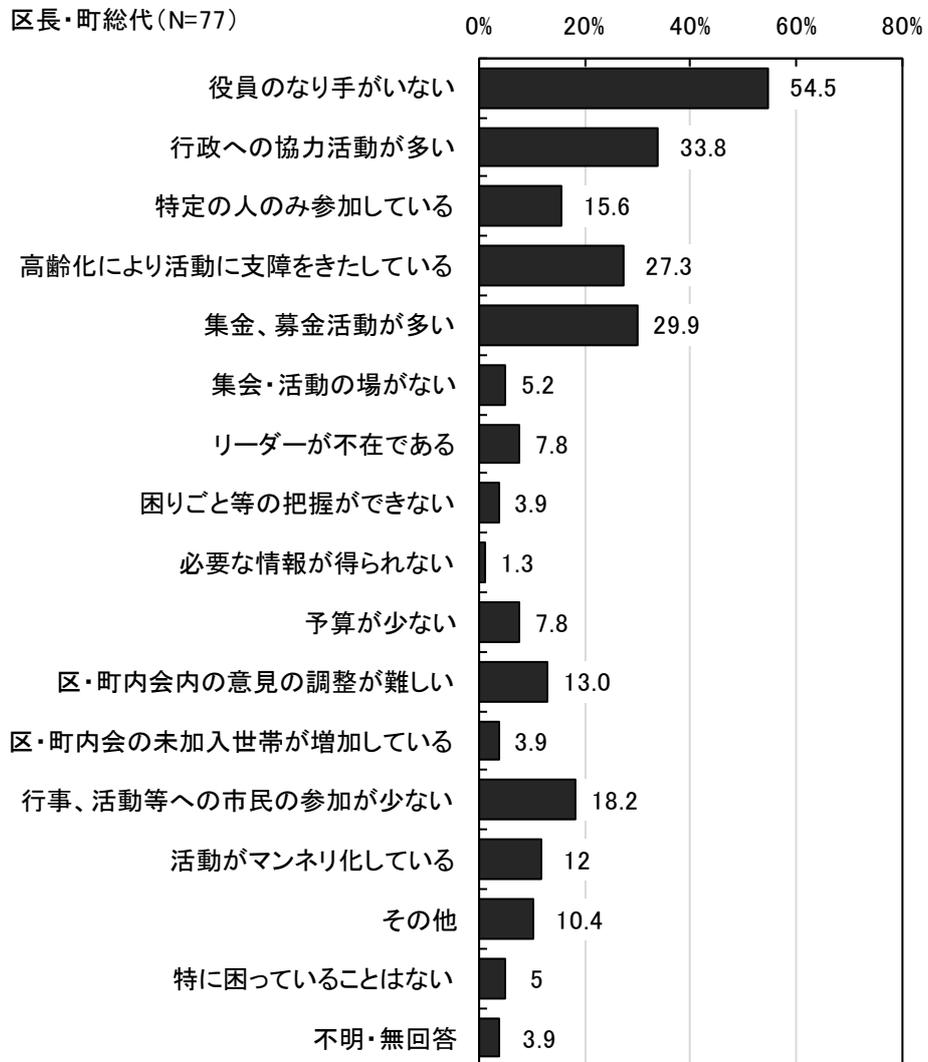
【民生委員・児童委員】

「なり手の不足・高齢化」が57.9%と最も高くなっています。次いで「行政から必要な個人情報が提供されない」が34.7%、「様々な福祉制度への理解」が28.9%となっています。



【区長・町総代】

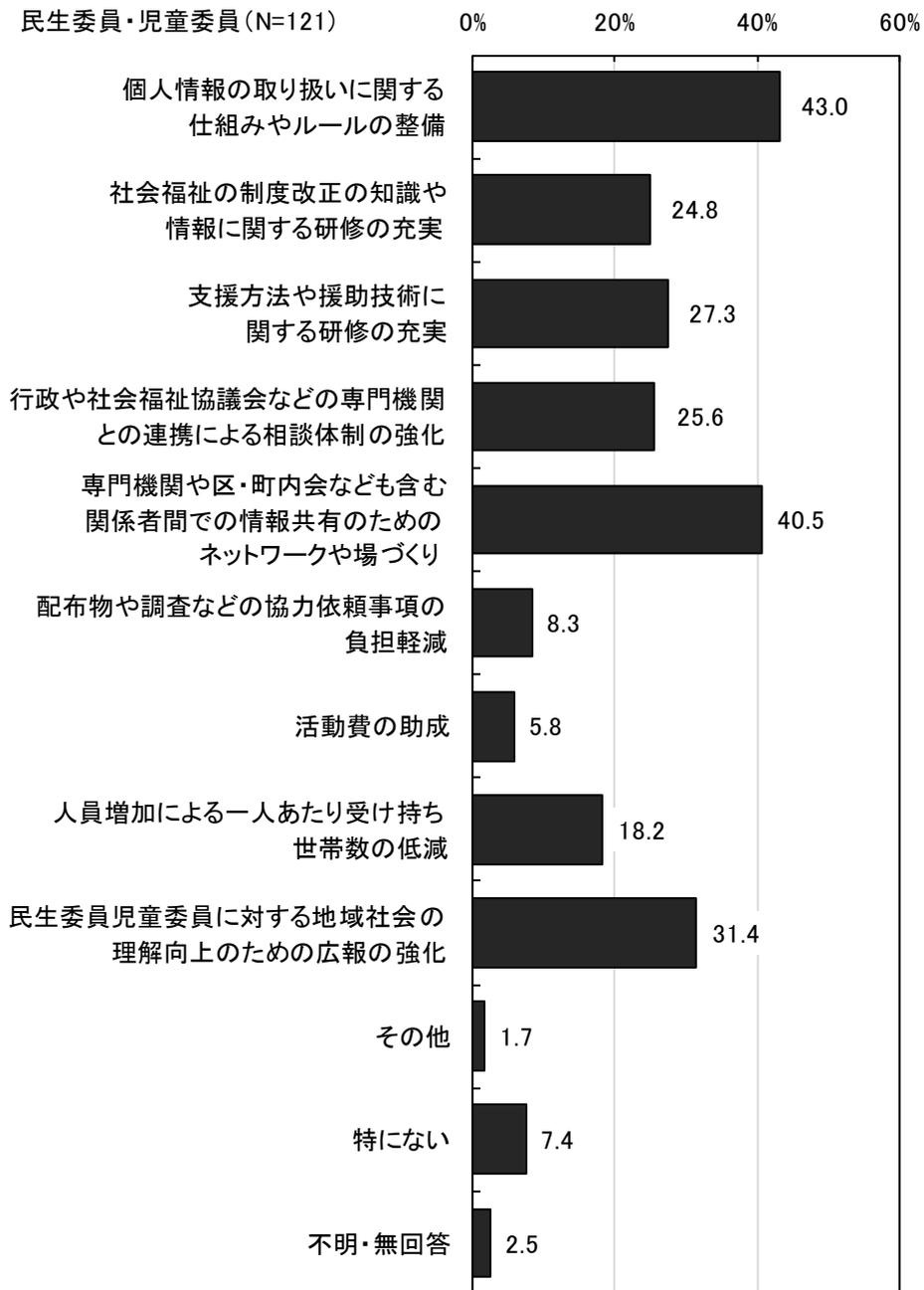
「役員のなり手がいない」が54.5%と最も高くなっています。次いで「行政への協力活動が多い」が33.8%、「集金、募金活動が多い」が29.9%となっています。



問 12 今後活動を続けていくうえで行政や社会福祉協議会にお願いしたいことや取り組んでほしいことがあれば教えてください。(複数回答)

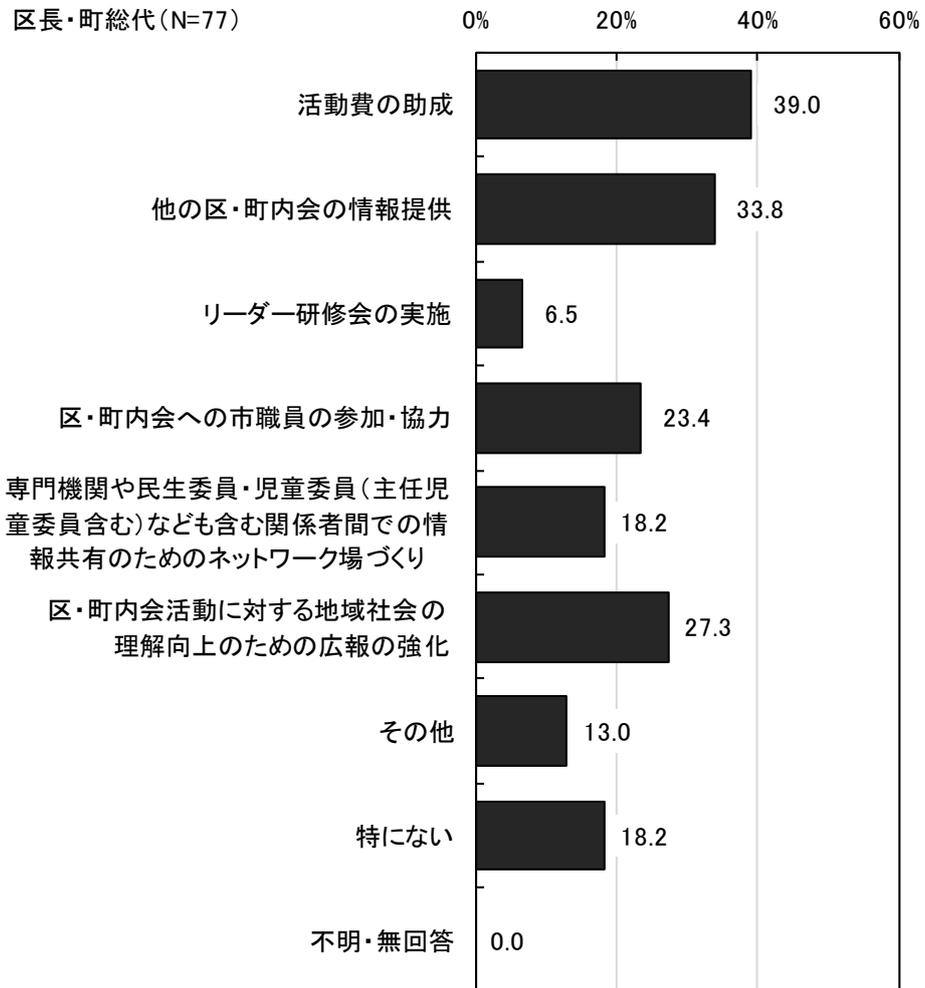
【民生委員・児童委員】

「個人情報の取り扱いに関する仕組みやルールの整備」が43.0%と最も高くなっています。次いで「専門機関や区・町内会なども含む関係者間での情報共有のためのネットワークや場づくり」が40.5%、「民生委員児童委員に対する地域社会の理解向上のための広報の強化」が31.4%となっています。



【区長・町総代】

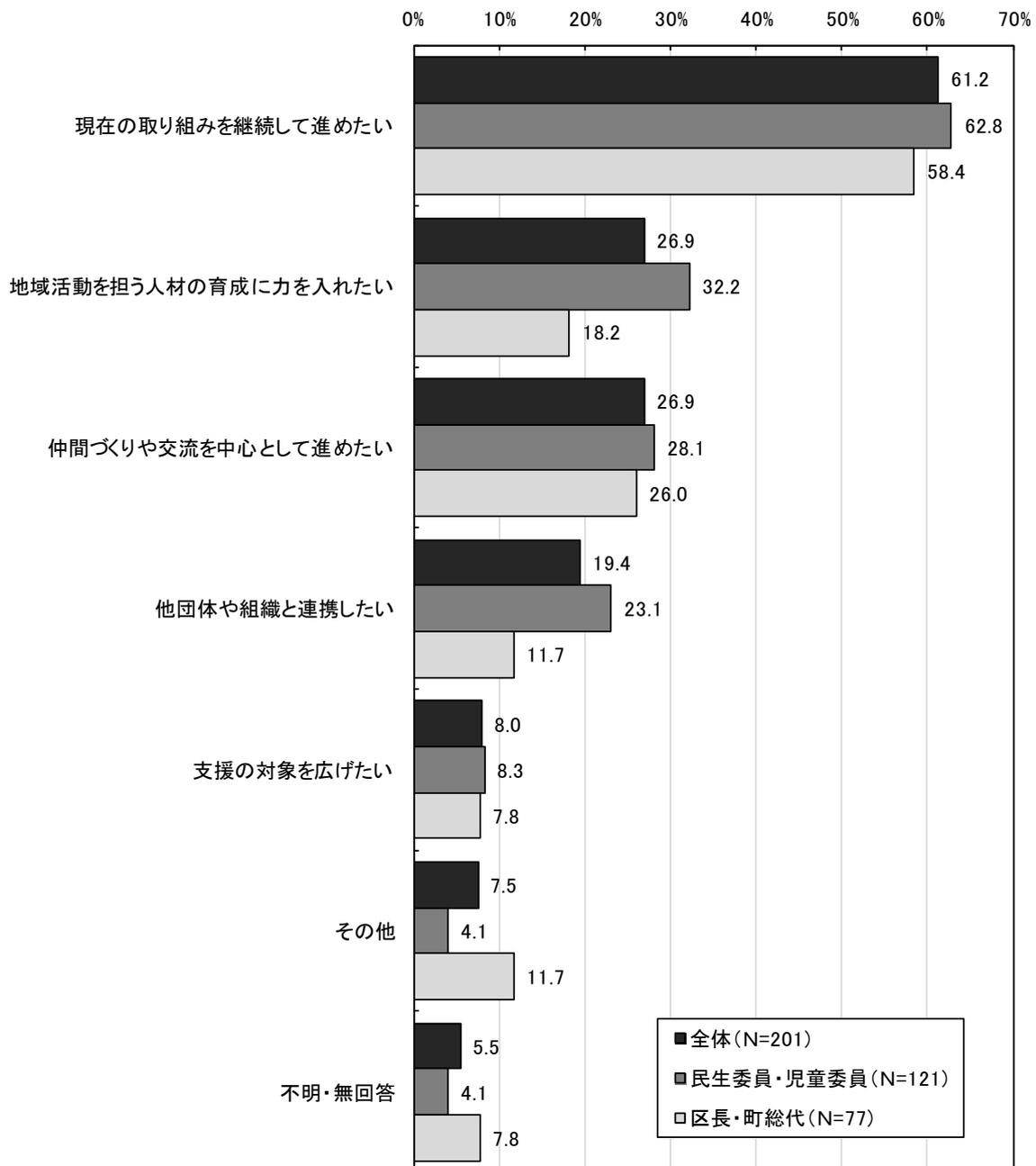
「活動費の助成」が39.0%と最も高くなっています。次いで「他の区・町内会の情報提供」が33.8%、「区・町内会活動に対する地域社会の理解向上のための広報の強化」が27.3%となっています。



問13 今後の地域活動はどのように進めていきたいと考えていますか。(複数回答)

「現在の取り組みを継続して進めたい」が61.2%と最も高くなっています。次いで「地域活動を担う人材の育成に力を入れたい」「仲間づくりや交流を中心として進めたい」がそれぞれ26.9%となっています。

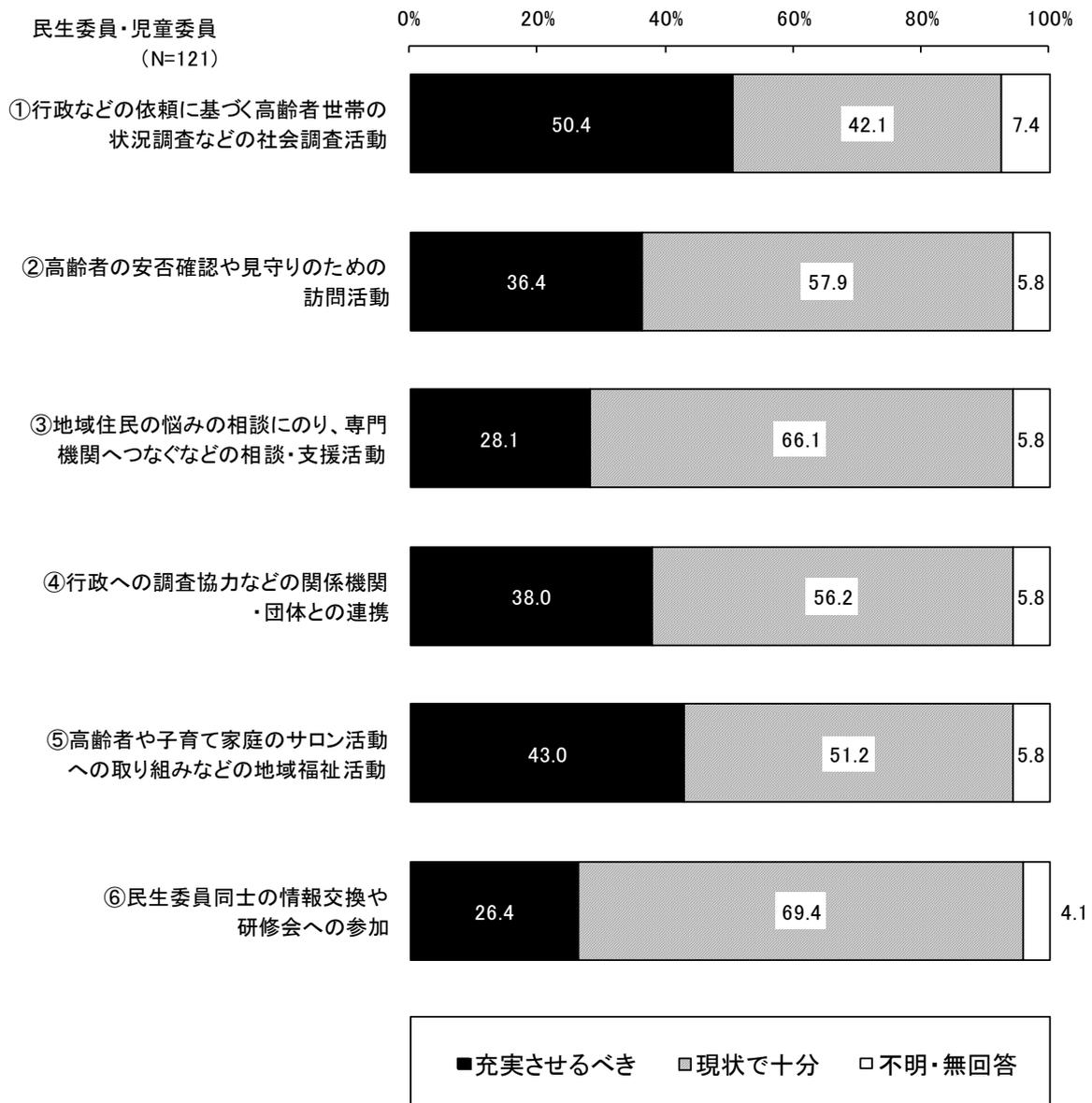
立場別で見ると、最も高い「現在の取り組みを継続して進めたい」の他に、民生委員・児童委員では「地域活動を担う人材の育成に力を入れたい」「仲間づくりや交流を中心として進めたい」がそれぞれ3割前後、区長・町総代では「仲間づくりや交流を中心として進めたい」が26.0%と高くなっています。



<民生委員・児童委員の方におたずねします。>

問 14 あなたは、民生委員・児童委員活動をどのようにお考えですか。(単数回答)

「①行政などの依頼に基づく高齢者世帯の状況調査などの社会調査活動」で「充実させるべき」が50.4%と、他の項目と比較して高くなっています。



3 地域のつきあい、関わり方について

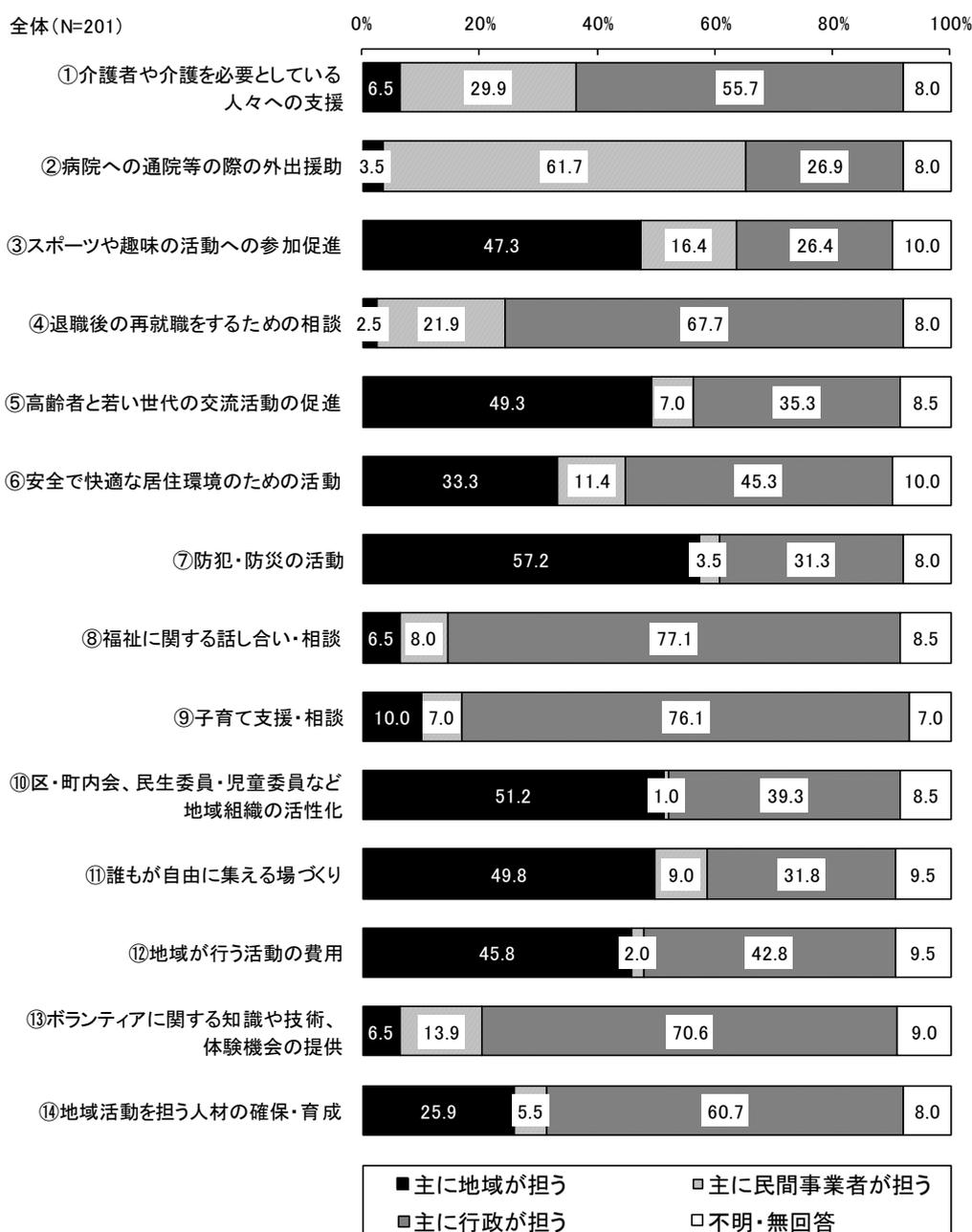
問 15 地域での人とのつきあいや関わり方について、あなたの考えに最も近いものはどれですか。(単数回答)

【全体】

「主に地域が担う」では「③スポーツや趣味の活動への参加促進」「⑤高齢者と若い世代の交流活動の促進」「⑦防犯・防災の活動」「⑩区・町内会、民生委員・児童委員など地域組織の活性化」「⑪誰もが自由に集える場づくり」「⑫地域が行う活動の費用」が4割を超えています。

「主に民間事業者が担う」では「②病院への通院等の際の外出援助」が6割を超えています。

「主に行政が担う」では「①介護者や介護を必要としている人々への支援」「④退職後の再就職をするための相談」「⑧福祉に関する話し合い・相談」「⑨子育て支援・相談」「⑬ボランティアに関する知識や技術、体験機会の提供」「⑭地域活動を担う人材の確保・育成」が5割を超えています。

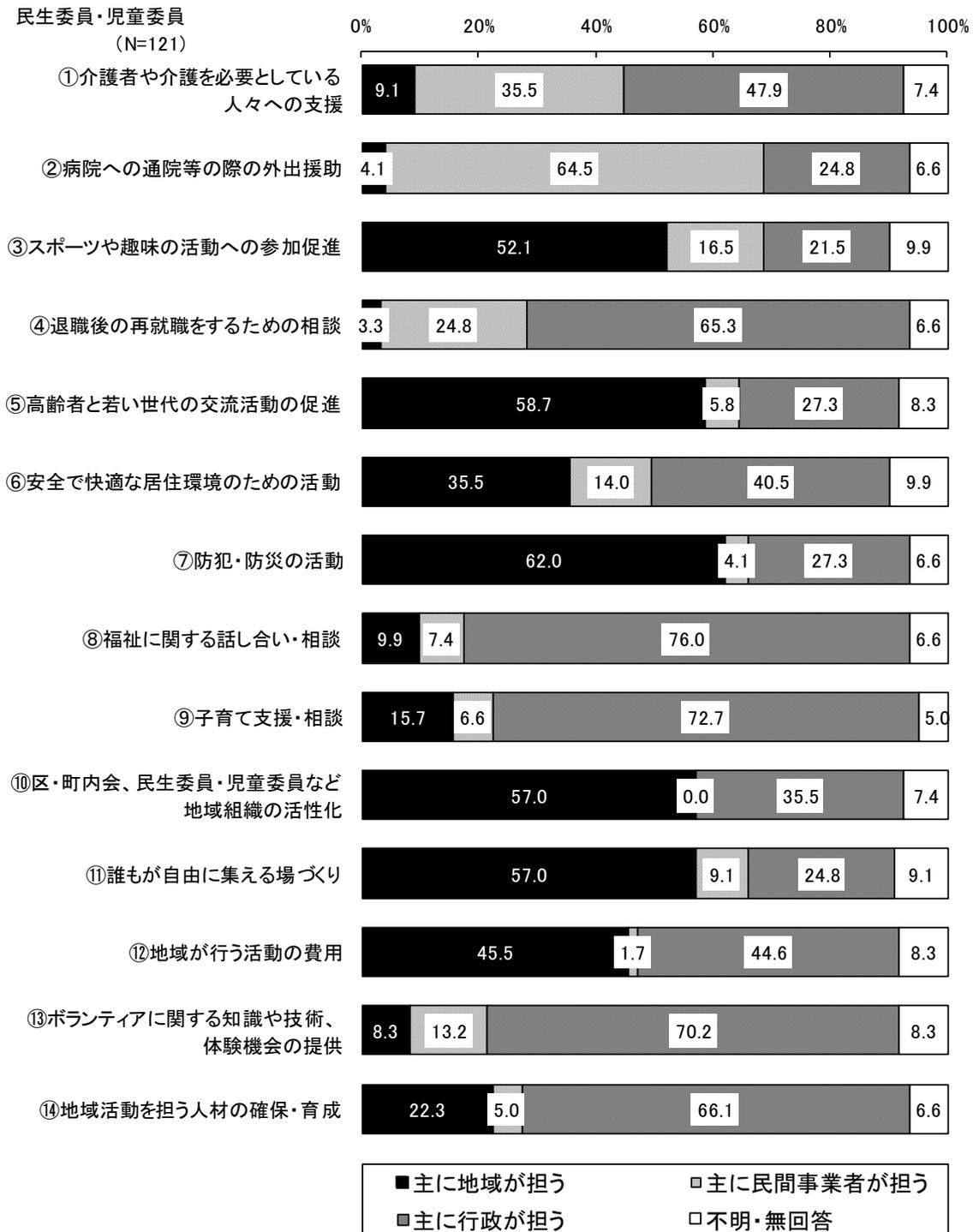


【民生委員・児童委員】

「主に地域が担う」では「③スポーツや趣味の活動への参加促進」「⑤高齢者と若い世代の交流活動の促進」「⑦防犯・防災の活動」「⑩区・町内会、民生委員・児童委員など地域組織の活性化」「⑪誰もが自由に集える場づくり」が5割を超えています。

「主に民間事業者が担う」では「②病院への通院等の際の外出援助」が6割を超えています。

「主に行政が担う」では「④退職後の再就職をするための相談」「⑧福祉に関する話し合い・相談」「⑨子育て支援・相談」「⑬ボランティアに関する知識や技術、体験機会の提供」「⑭地域活動を担う人材の確保・育成」が6割を超えています。

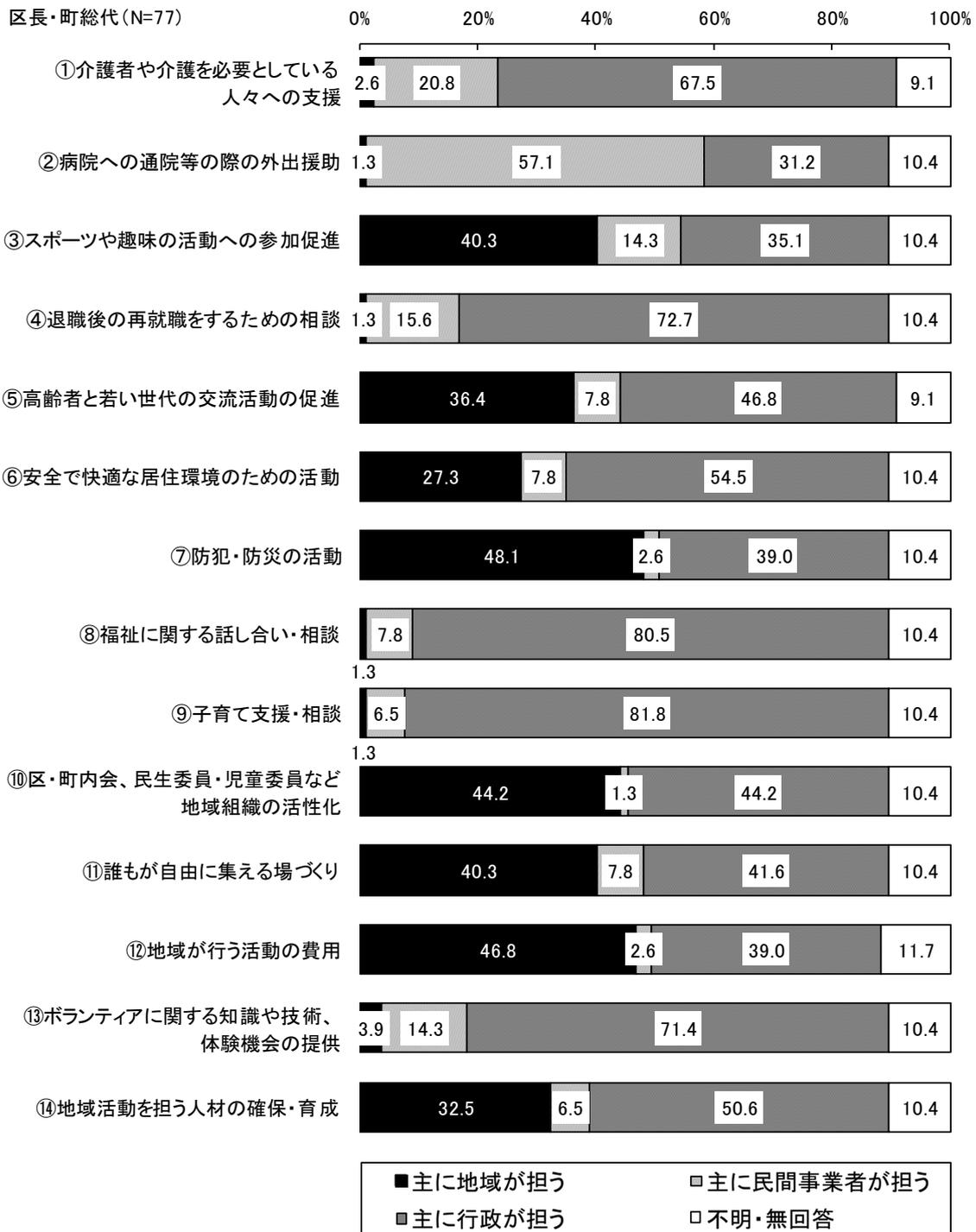


【区長・町総代】

「主に地域が担う」では「③スポーツや趣味の活動への参加促進」「⑦防犯・防災の活動」「⑩区・町内会、民生委員・児童委員など地域組織の活性化」「⑪誰もが自由に集える場づくり」「⑫地域が行う活動の費用」が4割を超えています。

「主に民間事業者が担う」では「②病院への通院等の際の外出援助」が5割を超えています。

「主に行政が担う」では「①介護者や介護を必要としている人々への支援」「④退職後の再就職をするための相談」「⑥安全で快適な居住環境のための活動」「⑧福祉に関する話し合い・相談」「⑨子育て支援・相談」「⑬ボランティアに関する知識や技術、体験機会の提供」「⑭地域活動を担う人材の確保・育成」が5割を超えています。

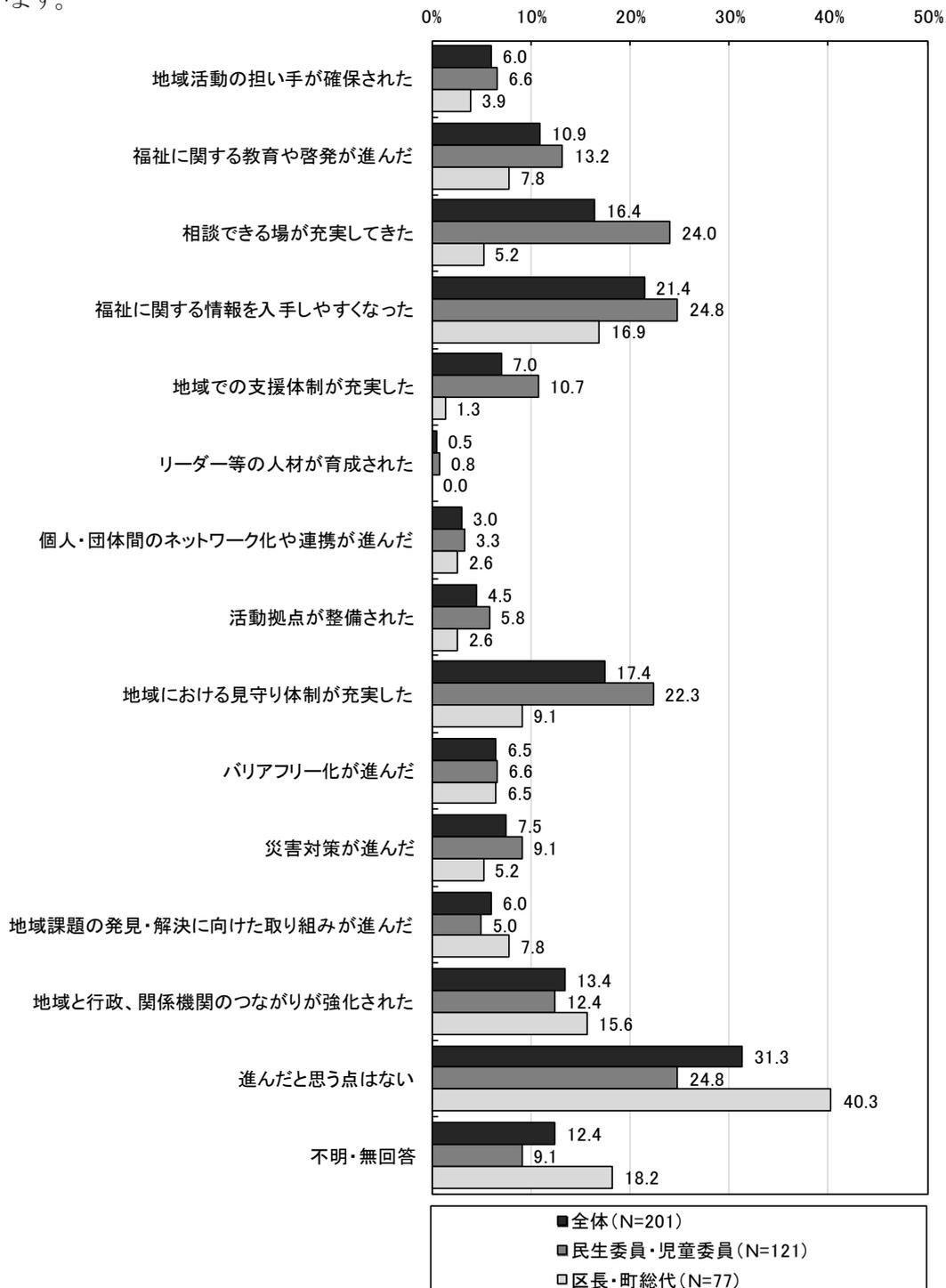


問 16 日頃活動されている地域において、地域福祉が推進されたと思うのはどのような点ですか。(複数回答)

「進んだと思う点はない」が31.3%と最も高く、次いで「福祉に関する情報を入手しやすくなった」が21.4%、「地域における見守り体制が充実した」が17.4%となっています。

立場別で見ると、民生委員・児童委員では「相談できる場が充実してきた」「福祉に関する情報を入手しやすくなった」「地域における見守り体制が充実した」がそれぞれ2割を超えて高くなっている一方で、「進んだと思う点はない」も24.8%と高くなっています。

区長・町総代では「福祉に関する情報を入手しやすくなった」「地域と行政、関係機関のつながりが強化された」がそれぞれ1割半ばと高くなっているものの、「進んだと思う点はない」が40.3%となっています。

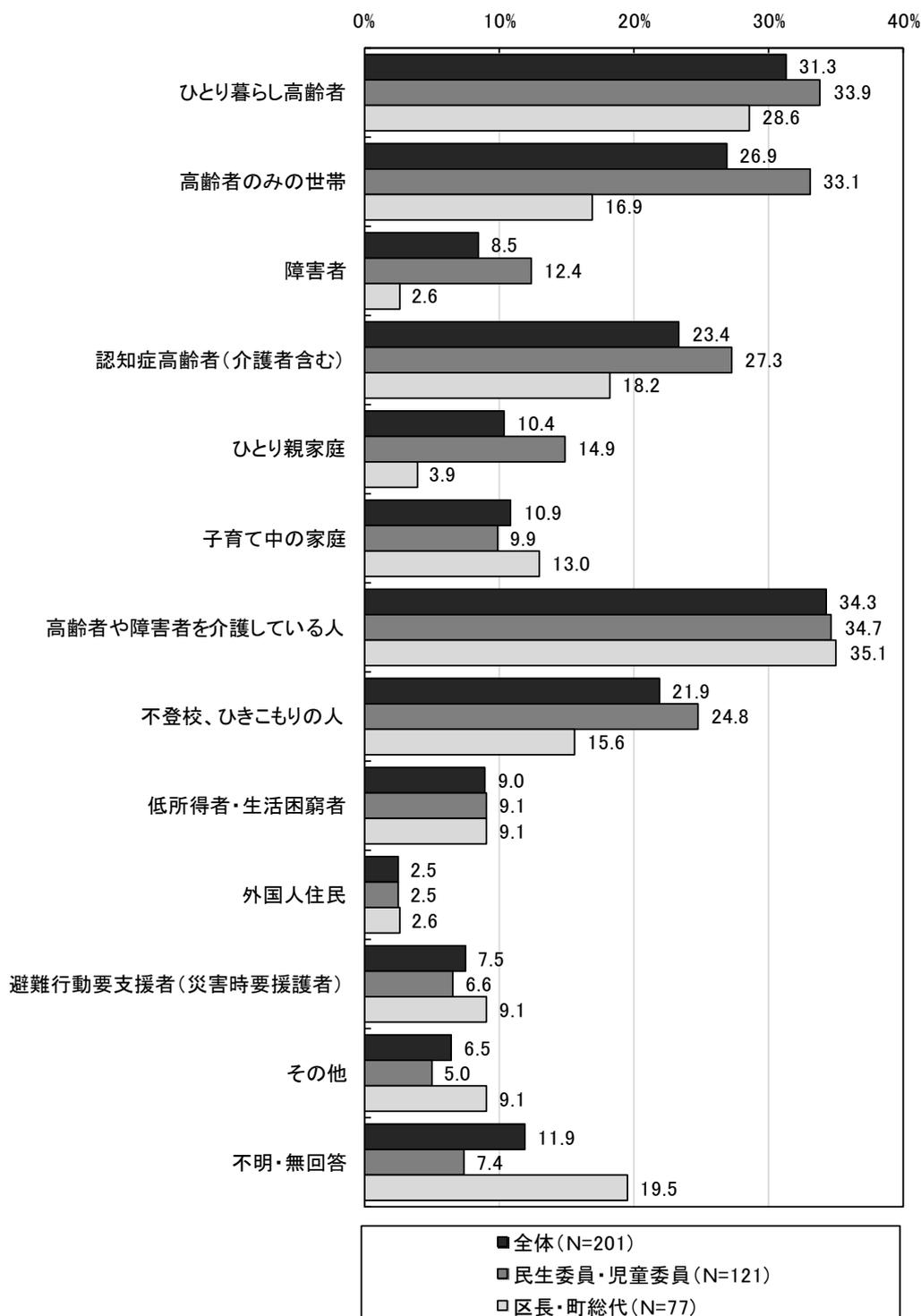


問 17 行政サービスや地域活動において支援しきれていないと思う対象は誰ですか。(複数回答)

「高齢者や障害者を介護している人」が34.3%と最も高く、次いで「ひとり暮らし高齢者」が31.3%、「高齢者のみの世帯」が26.9%となっています。

立場別でみると、最も高い「高齢者や障害者を介護している人」の他に、民生委員・児童委員では「ひとり暮らし高齢者」「高齢者のみの世帯」がそれぞれ3割を超えて高くなっています。

区長・町総代では、「ひとり暮らし高齢者」「認知症高齢者（介護者含む）」で高くなっています。



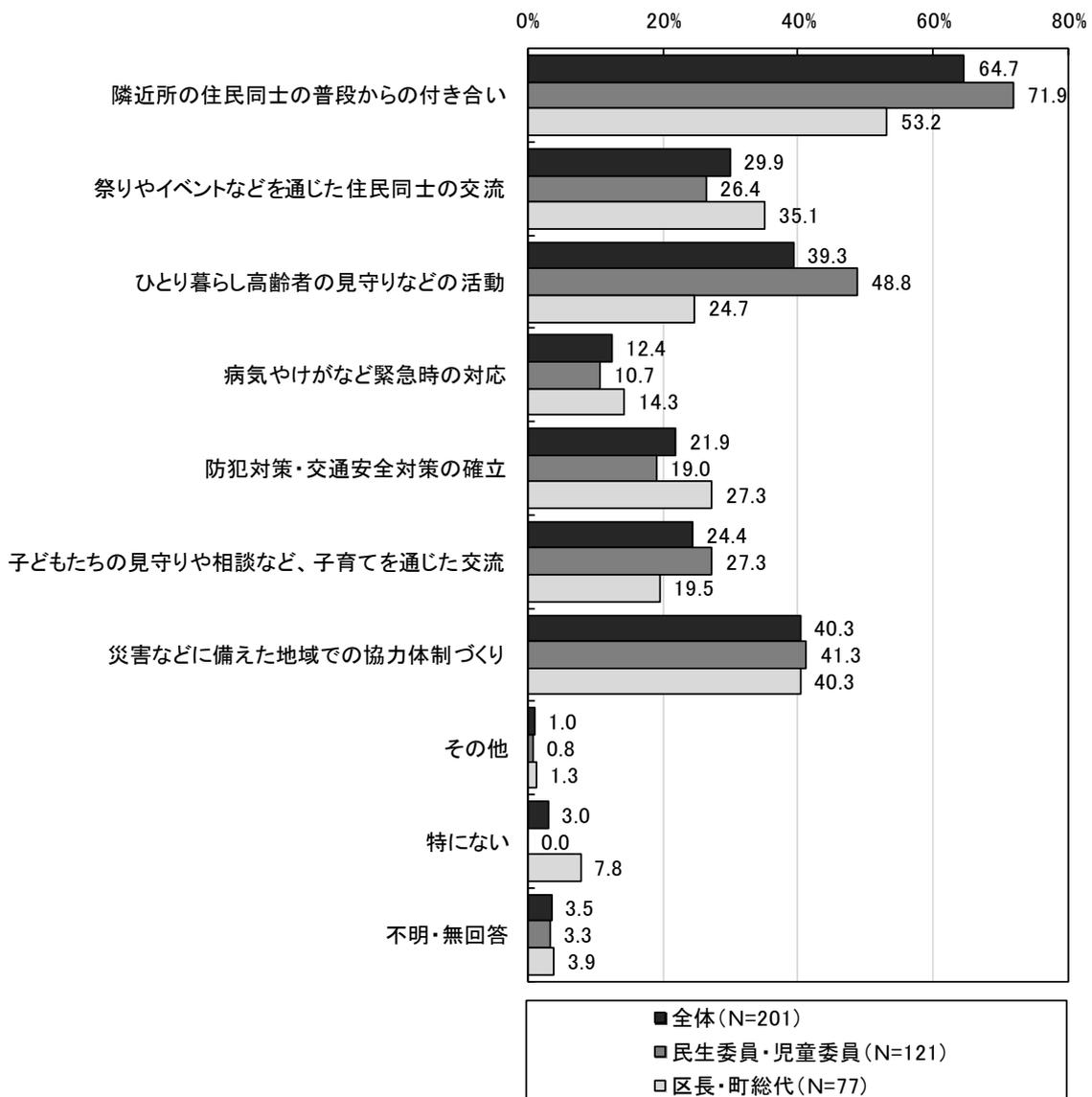
4 今後必要な取り組みについて

問 18 助け合い、支え合いのまちづくりのために、今後どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。(複数回答)

【①地域として】

「隣近所の住民同士の普段からの付き合い」が64.7%と最も高く、次いで「災害などに備えた地域での協力体制づくり」が40.3%、「ひとり暮らし高齢者の見守りなどの活動」が39.3%となっています。

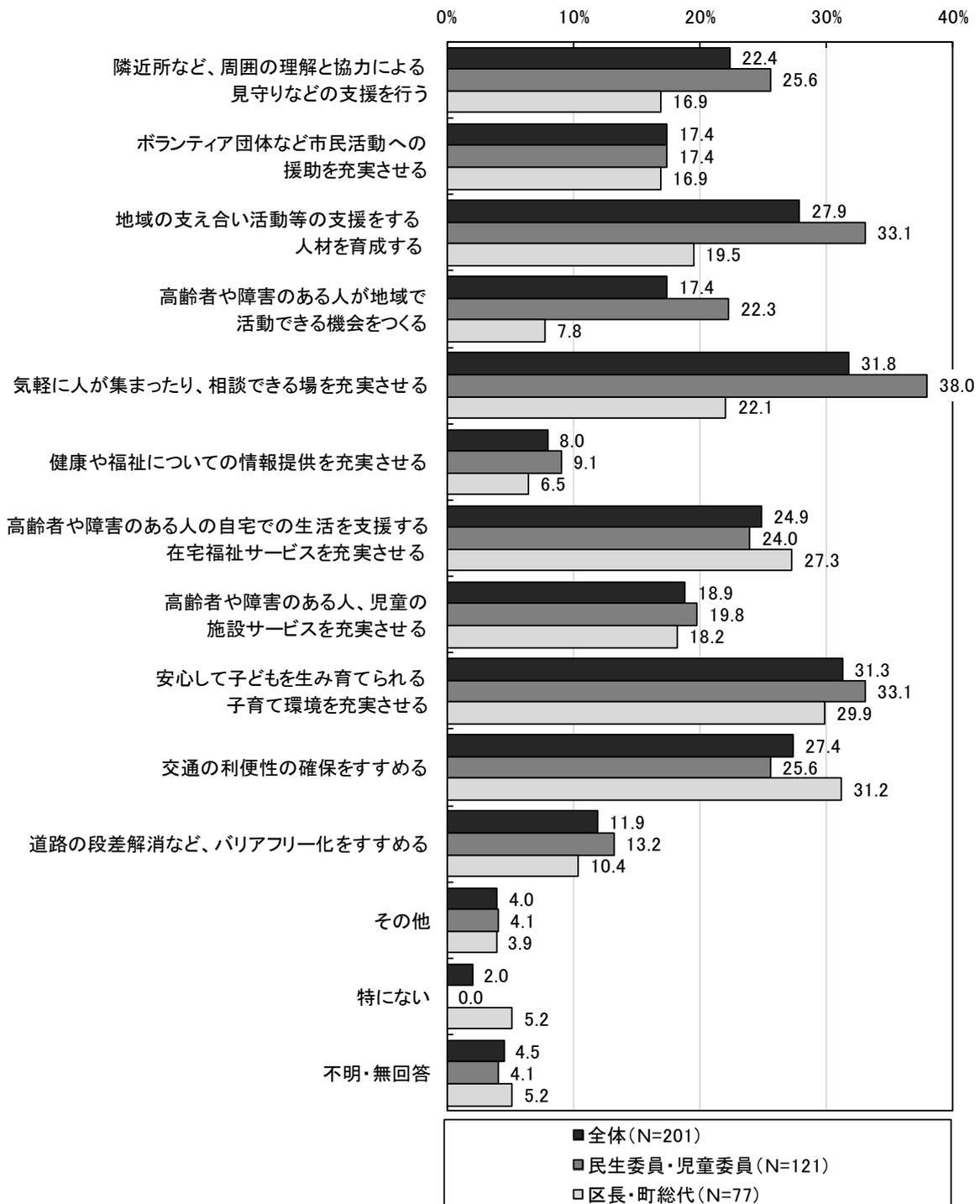
立場別で見ると、最も高い「隣近所の住民同士の普段からの付き合い」の他に、民生委員・児童委員では「ひとり暮らし高齢者の見守りなどの活動」「災害などに備えた地域での協力体制づくり」がそれぞれ4割を超えて高くなっています。区長・町総代では「祭りやイベントなどを通じた住民同士の交流」「災害などに備えた地域での協力体制づくり」がそれぞれ4割前後と高くなっています。



【②行政として】

「気軽に人が集まったり、相談できる場を充実させる」が31.8%と最も高く、次いで「安心して子どもを産み育てられる子育て環境を充実させる」が31.3%、「地域の支え合い活動等の支援をする人材を育成する」が27.9%となっています。

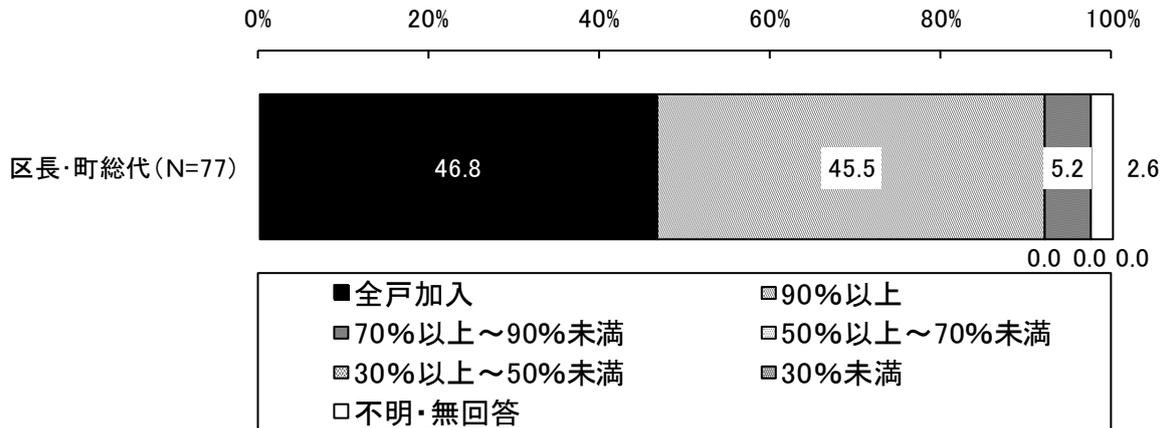
立場別で見ると、民生委員・児童委員では「気軽に人が集まったり、相談できる場を充実させる」が38.0%と最も高く、次いで「地域の支え合い活動等の支援をする人材を育成する」「安心して子どもを産み育てられる子育て環境を充実させる」がそれぞれ33.1%となっています。区長・町総代では「交通の利便性の確保をすすめる」が31.2%と最も高く、次いで「安心して子どもを産み育てられる子育て環境を充実させる」が29.9%、「高齢者や障害のある人の自宅での生活を支援する在宅福祉サービスを充実させる」が27.3%となっています。



5 区・町内会の加入について

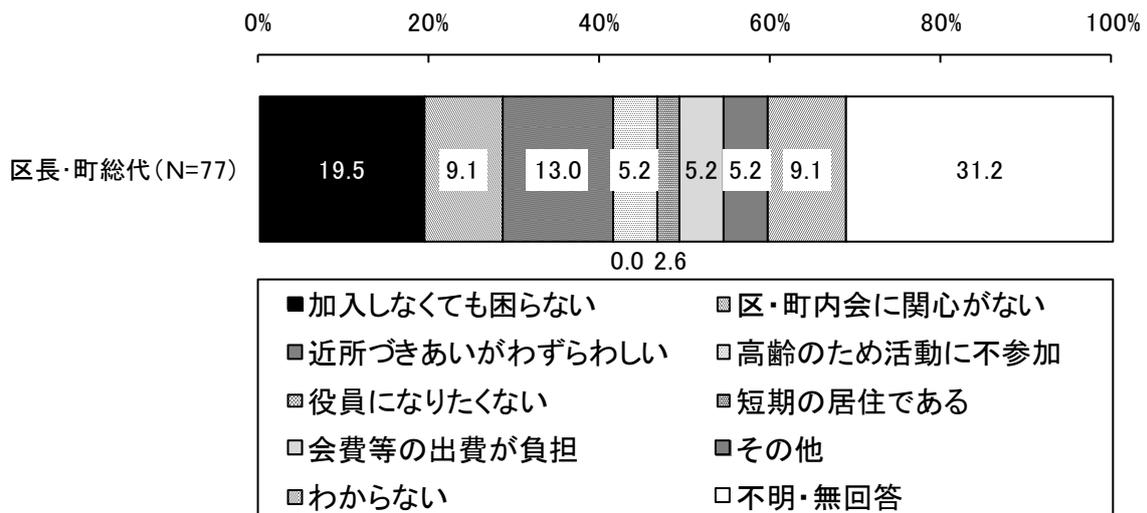
問19 区・町内会の加入状況を教えてください。(単数回答)

「全戸加入」が46.8%と最も高く、次いで「90%以上」が45.5%となっています。



問20 未加入の理由は何だと思いますか。(単数回答)

「加入しなくても困らない」が19.5%と最も高く、次いで「近所づきあいがわずらわしい」が13.0%となっています。



問21 未加入世帯への加入促進として実施していることはありますか。(単数回答)

「口頭で声かけをしている」が29.9%と最も高く、次いで「何もしていない」が27.3%となっています。

